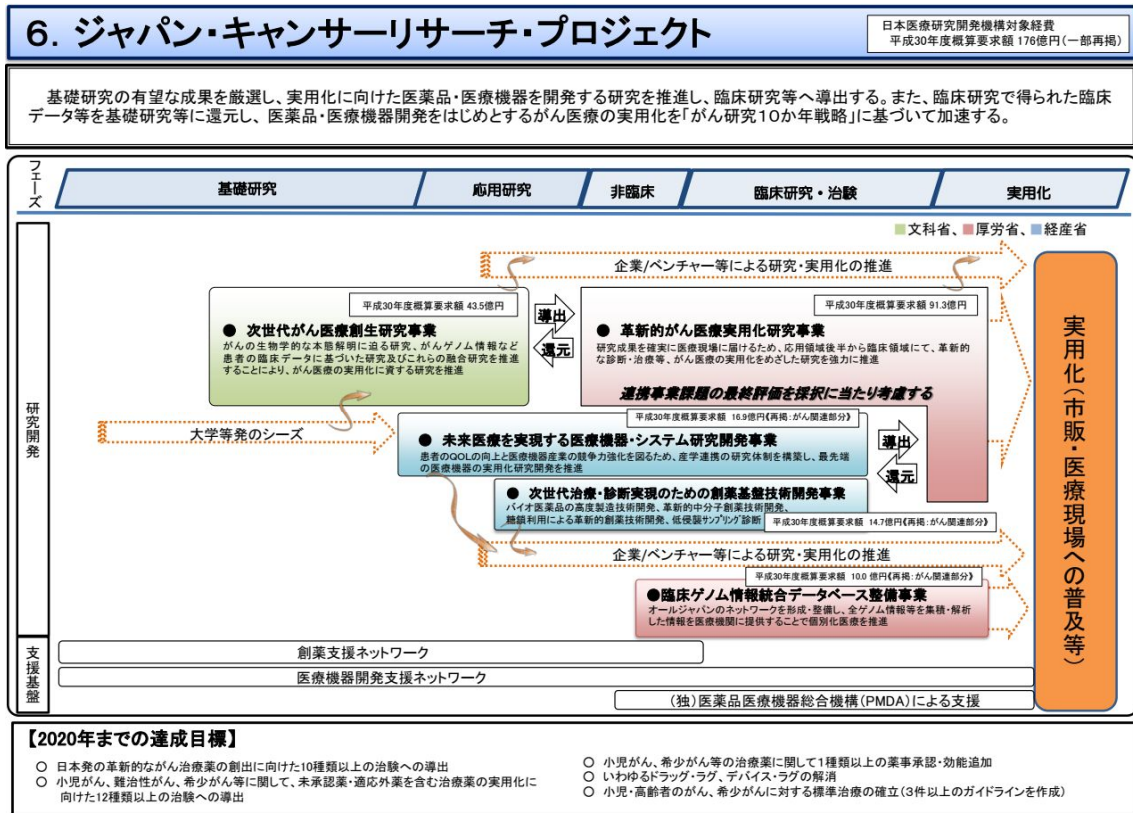


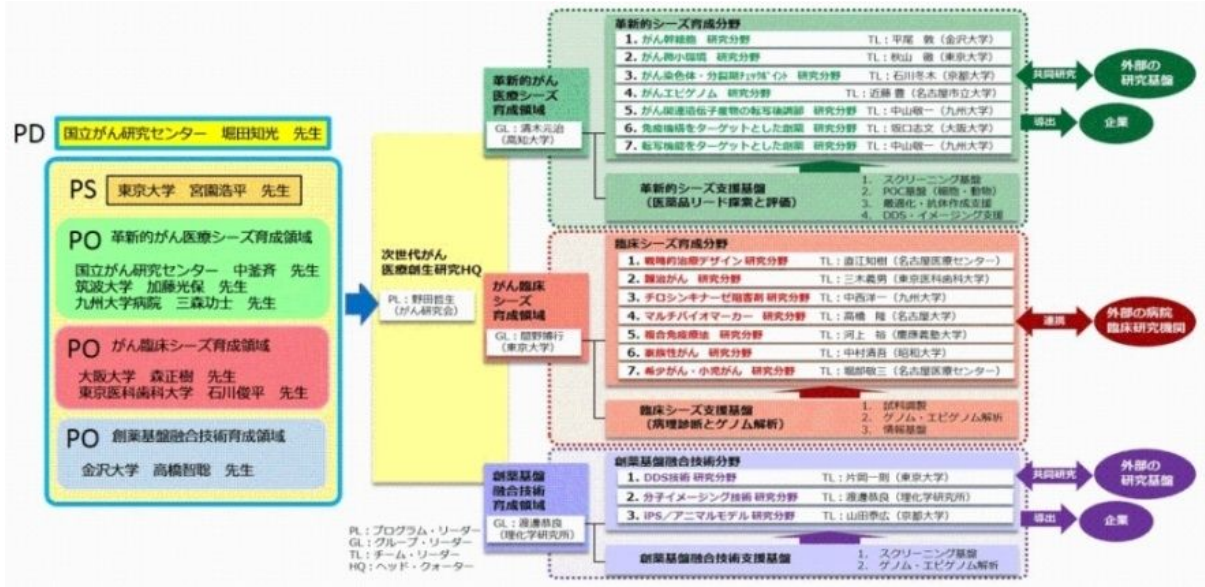
7. 参考資料

○JCRP 説明図

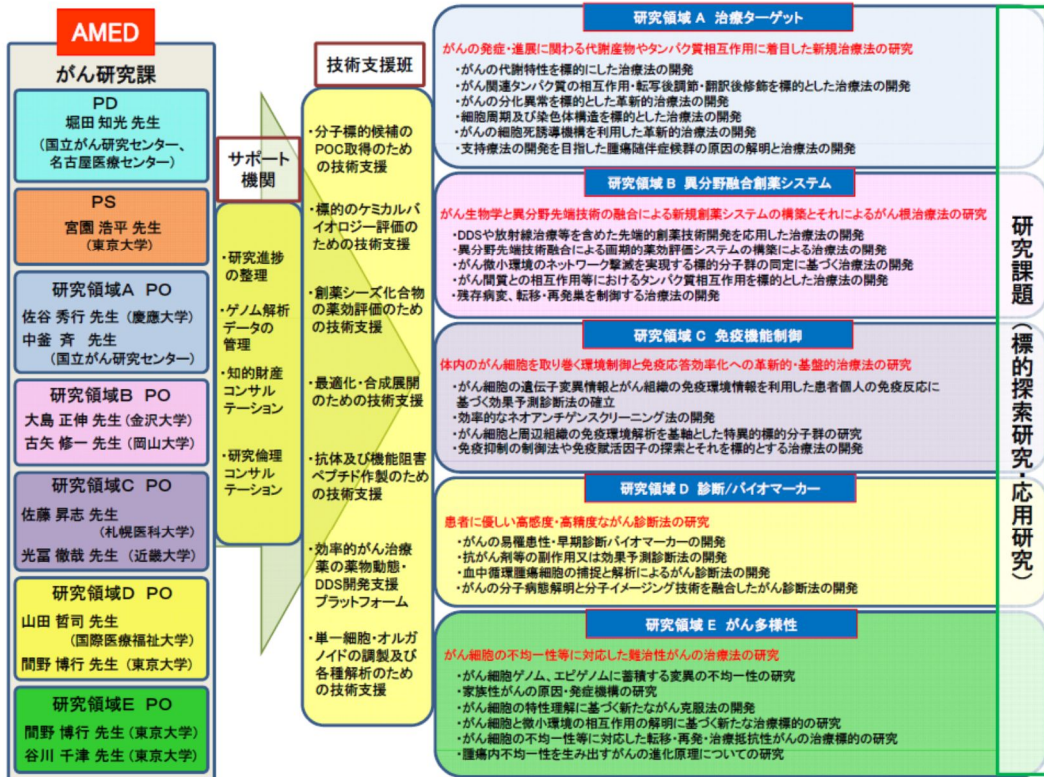


○各研究事業説明図

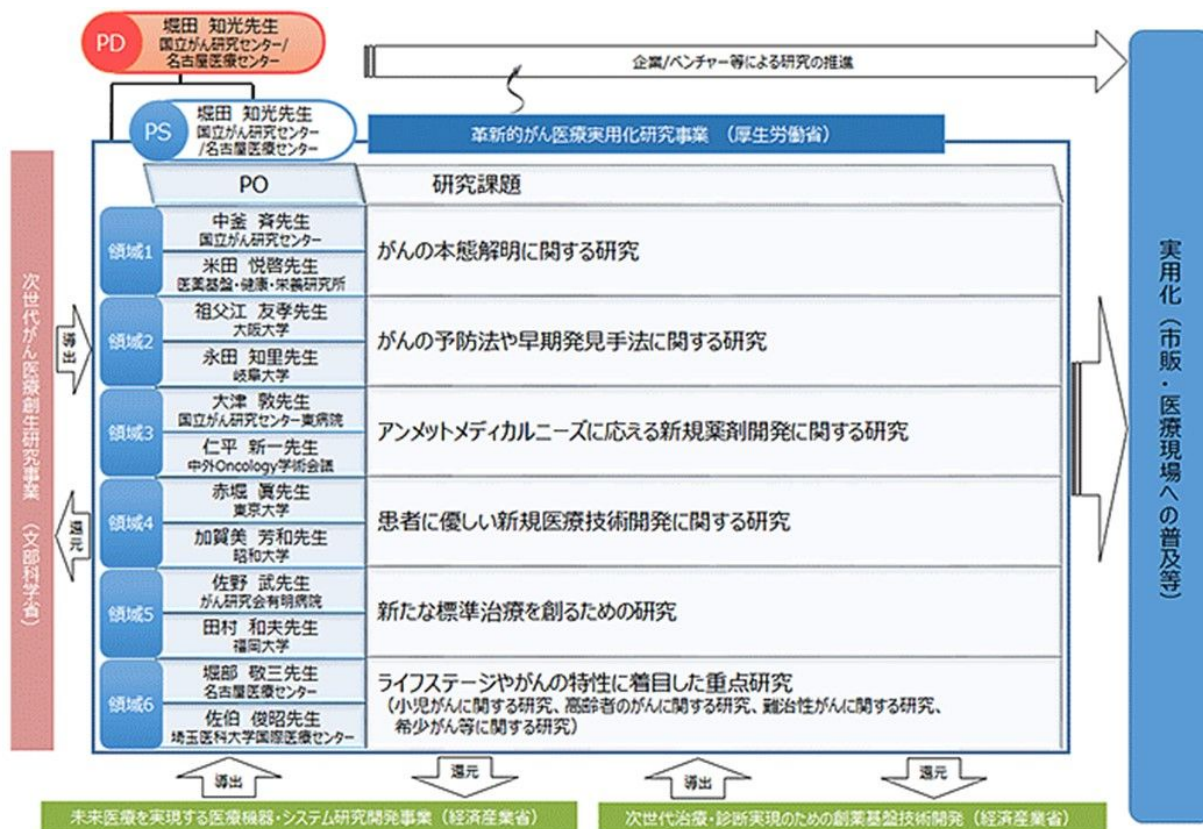
次世代がんシーズ戦略的育成プログラム



次世代がん医療創生研究事業

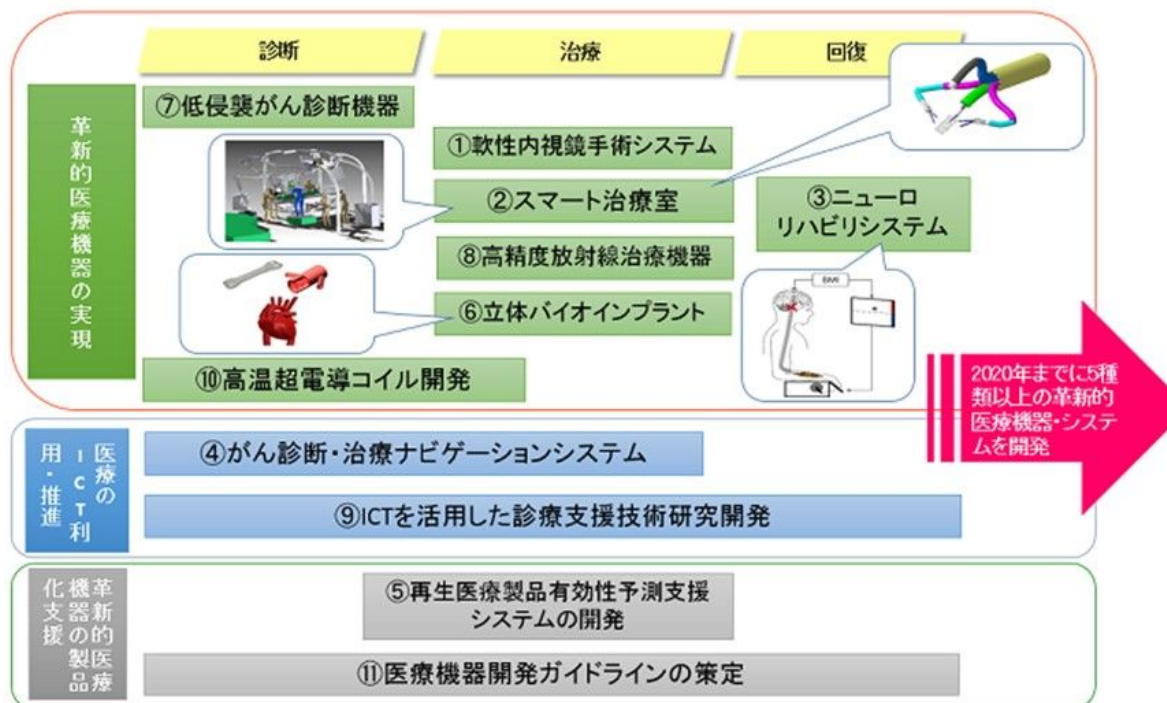


革新的がん医療実用化研究事業

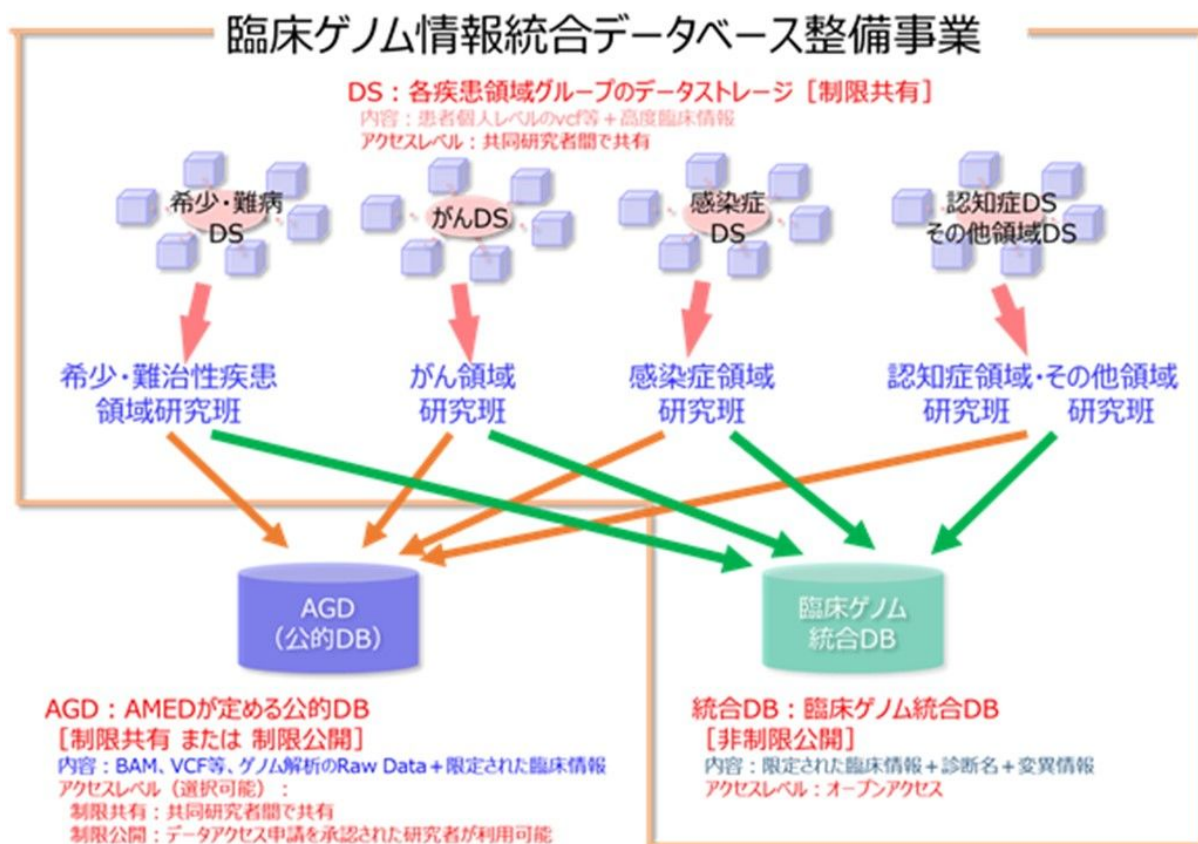


未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業

未来医療を実現する医療機器・システム研究開発の事業



臨床ゲノム情報統合データベース整備事業



OPD/PS/PO

【次世代がんシーズ戦略的育成プログラム】

PD 国立がん研究センター 理事長 堀田 知光

PS 東京大学 大学院医学系研究科 教授 宮園 浩平

PO (革新的がん医療シーズ育成領域) 国立がん研究センター 理事、研究所長
中釜 斉

PO (革新的がん医療シーズ育成領域) 筑波大学 医学医療系 教授 加藤 光保

PO (革新的がん医療シーズ育成領域) 九州大学病院別府病院 病院長 三森 功士

PO (がん臨床シーズ育成領域) 大阪大学 大学院医学系研究科 教授 森 正樹

PO (がん臨床シーズ育成領域) 東京医科歯科大学 難治疾患研究所 / 大学院医歯
学総合研究科 教授 石川 俊平

PO (創薬基盤融合技術育成領域) 金沢大学 がん進展制御研究所 教授 高橋 智
聡

【次世代がん医療創生研究事業】

PD 国立がん研究センター 理事長 堀田 知光

PS 東京大学 大学院医学系研究科 教授 宮園 浩平

PO (研究領域A) 慶應大学 教授 佐谷 秀行

PO (研究領域A) 国立がん研究センター 理事長 中釜 斉

PO (研究領域B) 金沢大学 教授 大島 正伸

PO (研究領域B) 岡山大学 教授 古矢 修一

PO (研究領域C) 札幌医科大学 教授 佐藤 昇志

PO (研究領域C) 近畿大学 教授 光富 徹哉

PO (研究領域D) 国際医療福祉大学 教授 山田 哲司

PO (研究領域D) 東京大学 教授 間野 博行

PO (研究領域E) 東京大学 教授 間野 博行

PO (研究領域E) 東京大学 助教 谷川 千津

【革新がん医療実用化研究事業】

PD/PS (兼務) 国立がん研究センター 理事長 堀田 知光

PO (領域1) 国立がん研究センター 理事、研究所所長 中釜 斉

PO (領域2) 大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座教授 祖父江 友孝

PO (領域3) 医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 米田 悦啓

PO (領域3) 医薬基盤・健康・栄養研究所 プログラムオフィサー 末松 佐知子

PO (領域4) 東京大学医学部附属病院臨床研究支援センター (中央管理ユニッ
ト) 副ユニット長 特任専門員 赤堀 眞

PO (領域5) がん研究会有明病院 副院長 佐野 武
PO (領域6) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター・センター長
堀部 敬三
PO (領域6) 福岡大学病院 病院長 田村 和夫

平成 29 年度以降

PD/PS (兼務) 国立がん研究センター 理事長 堀田 知光
PO (領域1) 国立がん研究センター 理事、研究所所長 中釜 斉
PO (領域1) 医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 米田 悦啓
PO (領域2) 大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座教授 祖父江 友孝
PO (領域2) 岐阜大学大学院医学系研究科 疫学・予防医学分野 教授 永田 知里
PO (領域3) 国立がん研究センター 東病院 病院長 大津 敦
PO (領域3) 中外 Oncology 学術振興会議 常務理事 仁平 新一
PO (領域4) 東京大学医学部附属病院臨床研究支援センター (中央管理ユニット) 副ユニット長 特任専門員 赤堀 眞
PO (領域4) 昭和大学医学部放射線医学講座 放射線治療学部門 教授 加賀美 芳和
PO (領域5) がん研究会有明病院 副院長 佐野 武
PO (領域6) 福岡大学医学部 教授 田村 和夫
PO (領域6) 国立病院機構名古屋医療センター臨床研究センター・センター長
堀部 敬三
PO (領域6) 埼玉医科大学 国際医療センター副院長、包括的がんセンター長、
乳腺腫瘍科教授 佐伯 俊昭

【未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業】

PS 国際医療福祉大学 学長 北島 政樹
PO 東京電機大学 教授 土肥 健純
PO 大分大学 学長 北野 正剛

【臨床ゲノム情報統合データベース整備事業】

PS 精神・神経医療研究センター 神経研究所 名誉所長 高坂 新一
PO 理化学研究所 統合生命医科学研究センター/ゲノムシーケンス解析研究チ
ーム チームリーダー 中川 英刀
PO 東京医科歯科大学 難治性疾患研究所 教授 角田 達彦
PO 長崎大学 講師 虎島 泰洋 (平成 30 年 4 月から)

PO 中国疾病預防控制中心 STD / エイズ予防・制圧センター 客員教授 武部 豊

PO 東京大学医科学研究所 特任教授 谷 憲三朗

PO 国立がん研究センター 研究所所長 間野 博行 (平成 29 年 6 月から)

PO 東京医科歯科大学 名誉教授 宮坂 信之 (平成 29 年 5 月から)

PO 信州大学医学部神経難病学講座 特任教授 吉田 邦広

PO 浜松医科大学 教授 渡邊 裕司 (平成 29 年 3 月まで)

○採択課題一覧

次世代がん研究シーズ戦略的育成プログラム

年度	No.	研究課題名	主任研究者名	研究機関
H23-H27	1	「次世代がん医療創生研究HQ」	野田 哲生	がん研究会
H23-H27	2	「次世代がん医療創生研究HQ」（次世代がん研究の研究倫理支援と倫理的法的社会的側面の課題抽出）	武藤 香織	東京大学
H23-H27	3	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」	富田 章弘	がん研究会
H23-H27	4	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」（革新的がん治療開発のためのハイスループットスクリーニング基盤、及び動物を用いた標的分子のPOC取得と阻害剤の薬効評価）	吉田 稔	理化学研究所
H23-H27	5	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」（天然ライブラリーを用いた探索試験の実施）	新家 一男	産業技術総合研究所
H23-H27	6	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」（がん臨床シーズ育成グループ研究事業における臨床検体のゲノミクス・エピゲノミクス解析支援）	河津 正人	東京大学
H23-H27	7	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」（グリオーマ及びスキルス胃がん幹細胞の制御による治療法の開発）	平尾 敦	金沢大学
H23-H27	8	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」（グリオーマ及びスキルス胃がん幹細胞の制御による治療法の開発）	鯉沼 代造	東京大学
H23-H27	9	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」（酸化ストレス回避機構を標的としたがん幹細胞治療戦略の考案）	永野 修	慶應義塾
H23-H27	10	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」（グリオーマ幹細胞特異的因子群を標的とした新規治療法の開発）	近藤 亨	北海道大学

H23-H27	11	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(がん幹細胞を標的とした新規抗体療法の開発)	保仙 直毅	大阪大学
H23-H27	12	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(大腸がん幹細胞を標的とした創薬スクリーニング)	佐藤 俊朗	慶應義塾
H23-H27	13	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」 (Hes1,Dcamk1 を標的としたがん幹細胞特異的治療法の開発)	千葉 勉	京都大学
H23-H27	14	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(がん幹細胞を標的とした治療用遺伝子組換えウイルスの開発研究)	藤堂 具紀	東京大学
H23-H27	15	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (がんと微小環境を標的とした分子標的薬の創製)	秋山 徹	東京大学
H23-H27	16	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (ケモカイン受容体会合分子を標的としたがん微小環境制御薬剤の開発)	松島 綱治	東京大学
H23-H27	17	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (微小環境に注目したがんの治療戦略開発)	武藤 誠	京都大学
H23-H27	18	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (Vasohibin ファミリーを応用したがんの発育・転移の制御)	佐藤 靖史	東北大学
H23-H27	19	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (貪食細胞-がん細胞相互作用を制御する新たながん治療法の開発)	的崎 尚	神戸大学
H23-H27	20	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (がん細胞の低酸素・低栄養耐性を利用した抗がん剤の開発)	江角 浩安	東京理科大学
H23-H27	21	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (活性型ナルディライジンを標的とする新規抗体製剤の開発)	西 英一郎	京都大学
H23-H27	22	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (結晶構造解析を基盤とするリード化合物の活性向上・最適化による低分子 HGF-Met 阻害剤の創製研究)	松本 邦夫	金沢大学

H23-H27	23	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (転移関連分子 Epn/Eph family を標的とした新規 バイオ医薬の開発)	角田 慎一	医薬基盤・健康・栄 養研究所
H23-H27	24	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (MT 1 - MMP 及び周辺分子を標的としたがん組 織制御薬剤の開発)	坂本 毅治	東京大学
H23-H27	25	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (ARHGAP を標的としたがん細胞浸潤を抑制する 新規治療法の開発)	石井 優	大阪大学
H23-H27	26	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (がん微小環境を制御する Ras/Rap 標的蛋白質 PLC の選択的阻害剤の開発)	片岡 徹	神戸大学
H23-H27	27	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(がん細胞に特徴的なテロメア動 態を標的とした新しいがん治療薬の開発)	石川 冬木	京都大学
H23-H27	28	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(TACC3 を標的としたがん治療・ 予防法の開発)	八尾 良司	がん研究会
H23-H27	29	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(がん分子標的治療薬シーズとし てのタンキラーゼ阻害剤の探索開発)	清宮 啓之	がん研究会
H23-H27	30	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(MAP キナーゼシグナルとがん染 色体を標的とした治療法の探索)	杉浦 麗子	近畿大学
H23-H27	31	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(発がん防御に重要な相同組換え 修復をコントロールする化合物の探索と創薬)	胡桃坂 仁 志	早稲田大学
H23-H27	32	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(G2/M 期チェックポイントを標的 としたがん細胞特異的抗がん療法増強剤の開発)	中西 真	名古屋市立大学
H23-H27	33	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(分裂期チェックポイントアダプ テーション阻害による抗がん剤耐性克服)	田中 耕三	東北大学
H23-H27	34	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とし た治療法の確立」(接触抑制シグナル研究を基盤と した抗腫瘍薬開発)	鈴木 聡	九州大学

H23-H27	35	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(がん細胞の動的・静的エピゲノム異常の解明とその制御)	近藤 豊	名古屋市立大学
H23-H27	36	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(発がんに関わるヒストン修飾酵素を標的とした抗がん剤の開発)	伊藤 昭博	理化学研究所
H23-H27	37	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(発がんに関わるヒストン修飾酵素を標的とした抗がん剤の開発におけるシード化合物の抗がん活性検討)	河田学	微生物化学研究会
H23-H27	38	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(発がんに関わるヒストン修飾酵素を標的とした抗がん剤の開発におけるシード化合物の合成及び最適化)	平野 智也	東京医科歯科大学
H23-H27	39	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(エピゲノム発がんを標的とした診断・治療法の実用化)	北林 一生	国立がん研究センター
H23-H27	40	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(テロメア・マイクロ RNA によるがんのリスク診断とマイクロ RNA によるエピゲノム調節治療法の開発)	田原 栄俊	広島大学
H23-H27	41	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(がん細胞におけるマイクロ RNA 異常メカニズムの統合解析と診断・治療への応用)	鈴木 拓	北海道札幌医科大学
H23-H27	42	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(DNA 及びヒストンのメチル化異常を標的とする治療薬開発)	松田 彰	北海道大学
H23-H27	43	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(ノンコーディング RNA を標的とした革新的がん医療シーズの開発)	井上 聡	東京大学
H23-H27	44	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(がんの増殖を制御するユビキチン化酵素群を標的とする治療薬の開発)	中山 敬一	九州大学
H23-H27	45	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(タンパク質メチル化を標的としたがんの新規分子標的治療薬の開発)	谷川 千津	東京大学

H23-H27	46	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(ナンセンス mRNA 分解経路を標的とした制がん戦略の開発)	大野 茂男	横浜市立大学
H23-H27	47	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(がん抑制遺伝子の翻訳抑制機構を標的とした核酸医薬の開発)	夏目 徹	産業技術総合研究所
H23-H27	48	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(コピキチン関連酵素を標的としたがん治療シーズの開発)	畠山 鎮次	北海道大学
H23-H27	49	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(コピキチン系を制御する選択的 NF- B 活性化阻害剤の開発)	岩井 一宏	京都大学
H23-H27	50	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(乳がんにおける新規 O-結合型糖転移酵素の基質特異性の解明と革新的創薬研究)	片桐 豊雅	徳島大学
H23-H27	51	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(Rac 活性化機構を標的としたがん細胞の浸潤・転移を抑制する低分子化合物の開発)	福井 宣規	九州大学
H23-H27	52	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(リン酸化依存性タンパク質間相互作用阻害物質の探索と抗がん剤への展開)	渡邊 信元	理化学研究所
H23-H27	53	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(FRET バイオセンサーを用いた培養細胞からマウスまでのシームレスな新規抗がん剤開発)	松田 道行	京都大学
H23-H27	54	「創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立」(白血病ゲノムに基づく層別化治療の確立)	直江 知樹	名古屋医療センター
H23-H27	55	「創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立」(骨髄異形成症候群におけるエピゲノム関連マーカーの探索と実用化)	小川 誠司	京都大学
H23-H27	56	「創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立」(大腸がん治療反応性を予測するバイオマーカーの探索)	石岡 千加史	東北大学

H23-H27	57	「創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立」(難治性中間型神経芽腫のゲノム層別化情報に基づく次世代型治療法の開発研究)	中村 洋子	千葉県がんセンター
H23-H27	58	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(再発性乳がんの特徴的な新規遺伝子変異の同定)	三木 義男	東京医科歯科大学
H23-H27	59	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(消化器がん及びリンパ腫の再発/転移に特徴的な遺伝子変異の同定)	山口 俊晴	がん研究会
H23-H27	60	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(進行性卵巣がんの治療感受性を規定する遺伝子変異の同定)	矢野 哲	東京大学
H23-H27	61	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(分子標的薬の感受性・耐性を規定する新たな分子機構の解明)	矢野 聖二	金沢大学
H23-H27	62	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(小細胞肺がんの全ゲノム網羅的解析による治療標的の探索)	後藤 功一	国立がん研究センター
H23-H27	63	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(肝がんの多施設検体コホートに基づく難治性規定分子の同定と分子標的治療の開発)	田中 真二	東京医科歯科大学
H23-H27	64	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(統合的ゲノムスクニングによる難治性小児固形腫瘍の新規標的分子の探索)	滝田 順子	東京大学
H23-H27	65	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(悪性脳腫瘍克服のための新規治療標的及びバイオマーカーの創出)	斉藤 延人	東京大学
H23-H27	66	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(食道扁平上皮がんの新規治療標的分子と診断バイオマーカーの同定)	稲澤 謙治	東京医科歯科大学
H23-H27	67	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(悪性中皮腫のプロファイリングによる新規分子標的の同定)	中野 孝司	兵庫医科大学

H23-H27	68	「チロシンキナーゼ阻害剤による有効ながん治療の実用化に関する研究」(肺がんにおける上皮成長因子受容体チロシンキナーゼ阻害薬耐性機構の解明)	中西 洋一	九州大学
H23-H27	69	「チロシンキナーゼ阻害剤による有効ながん治療の実用化に関する研究」(ALK-TKI 感受性・耐性を規定する遺伝子変異の同定)	山下 義博	東京大学
H23-H27	70	「チロシンキナーゼ阻害剤による有効ながん治療の実用化に関する研究」(チロシンキナーゼ阻害剤治療における新たな治療標的の同定、薬剤耐性の解明及び克服、有効性予測を可能にするゲノムプロファイルの同定)	大家 基嗣	慶應義塾
H23-H27	71	「チロシンキナーゼ阻害剤による有効ながん治療の実用化に関する研究」(治療標的となる新規融合型キナーゼの同定)	竹内 賢吾	がん研究会
H23-H27	72	「チロシンキナーゼ阻害剤による有効ながん治療の実用化に関する研究」(EGFR(上皮成長因子受容体)遺伝子変異陽性肺がんの遺伝子学的発がん機構の解明)	菊地 利明	新潟大学
H23-H27	73	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(プロテオーム・マイクロRNA解析によるがん血中バイオマーカーの開発)	高橋 隆	名古屋大学
H23-H27	74	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(メタボローム解析によるがんの血中・体液中代謝産物バイオマーカーの開発)	曾我 朋義	慶應義塾
H23-H27	75	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(エクソソーム解析によるがんの血中・唾液中マイクロRNAバイオマーカーの開発)	落谷 孝広	国立がん研究センター
H23-H27	76	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(グライコーム解析によるがんの血中糖鎖バイオマーカーの開発)	三善 英知	大阪大学
H23-H27	77	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(血中エクソソームの定量プロテオーム解析による新規腫瘍マーカーの開発における膜タンパク質定量プロファイリングとバイオマーカー検証)	朝長 毅	医薬基盤・健康・栄養研究所

H23-H27	78	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(血中エクソソームの定量プロテオーム解析による新規腫瘍マーカーの開発における検体収集、候補分子評価)	長山 聡	がん研究会
H23-H27	79	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(血中エクソソームの定量プロテオーム解析による新規腫瘍マーカーの開発における検体収集、候補分子評価)	松原 久裕	千葉大学
H23-H27	80	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(血中エクソソームの定量プロテオーム解析による新規腫瘍マーカーの開発)	植田 幸嗣	東京大学
H23-H27	81	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(血中循環乳がん細胞に対するエピジェネティクス・マルチマーカーの実用化開発)	戸井 雅和	京都大学
H23-H27	82	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(がん細胞が特異的に生成するシェディング産物の網羅的解析によるがんの早期診断システムの開発)	中里 雅光	宮崎大学
H23-H27	83	「効果的な複合免疫療法の確立」(がんワクチンにおけるバイオマーカーの開発と免疫制御技術の評価による治療戦略の構築)	河上 裕	慶應義塾
H23-H27	84	「効果的な複合免疫療法の確立」(オンコアンチゲン由来ペプチドワクチンにおけるバイオマーカーの検証と治療戦略の構築)	裕 彰一	山口大学
H23-H27	85	「効果的な複合免疫療法の確立」(T細胞養子免疫療法における投与T細胞と免疫効果の評価による治療戦略の構築)	池田 裕明	三重大学
H23-H27	86	「効果的な複合免疫療法の確立」(個別化ペプチドワクチンにおける血液バイオマーカーの同定と治療戦略の構築)	伊東 恭悟	久留米大学
H23-H27	87	「効果的な複合免疫療法の確立」(免疫増強・制御総合モニタリングに基づく免疫制御解除型がんワクチンの基盤開発)	中山 睿一	川崎学園
H26-H27	88	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」(東京大学医科学研究所におけるがんゲノム解析基盤支援)	村上 善則	東京大学
H26-H27	89	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」(核酸医薬シーズによる難治がん治療の実現に向けたナノDDS支援基盤の構築)	宮田 完二郎	東京大学

H26- H27	90	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」 (効率的がん治療薬の薬物動態・DDS 開発支援プラットフォーム)	向井 英史	理化学研究所
H26- H27	91	「次世代がん研究推進のためのシーズ育成支援基盤」 (研究支援基盤 A 効率的がん治療薬の薬物動態・DDS 開発支援プラットフォーム)	張 明栄	量子科学技術研究開発機構
H26- H27	92	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(予後不良急性骨髄性白血病の幹細胞を標的とした低分子化合物の開発)	石川 文彦	理化学研究所
H26- H27	93	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(アミノ酸輸送複合体をシーズとしたがん幹細胞の探索法と分子標的治療の開発)	榎本 篤	名古屋大学
H26- H27	94	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(乳がん幹細胞維持の鍵シグナルを標的とする革新的分子標的薬の開発)	後藤 典子	金沢大学
H26- H27	95	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(慢性骨髄性白血病(CML)幹細胞標的薬の開発研究)	宮田 敏男	東北大学
H26- H27	96	「がん幹細胞を標的とした根治療法の開発」(がん幹細胞に発現する CDCP1 蛋白質を標的とした新規治療薬の開発)	堺 隆一	国立がん研究センター
H26- H27	97	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (血小板との相互作用によるがん微小環境制御機構の解析と新規治療薬の創製)	藤田 直也	がん研究会
H26- H27	98	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (骨髄微小環境内での、ケモカインを介する細胞競合を標的とした治療法の開発)	向田 直史	金沢大学
H26- H27	99	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (腫瘍血管特異的分子 BST2 および ROBO4 に対する新規バイオ医薬の開発)	鎌田 春彦	医薬基盤・健康・栄養研究所
H26- H27	100	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」 (細胞接着分子 CADM1 を標的とした小細胞肺癌の新規診断・治療法の開発)	伊東 剛	東京大学
H26- H27	101	「がん染色体・分裂期チェックポイントを標的とした治療法の確立」(M 期 TERT-RdRP 活性阻害によるがん治療法の確立)	増富 健吉	国立がん研究センター

H26-H27	102	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(ヒストン脱メチル化酵素を標的とした特殊ペプチド創薬と医療応用)	菅 裕明	東京大学
H26-H27	103	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(RNA エピゲノム異常の制御に基づくがん分子標的治療創薬)	辻川 和丈	大阪大学
H26-H27	104	「がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発」(難治性消化器癌のエピゲノム創薬の加速化)	石井 秀始	大阪大学
H26-H27	105	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(プロテインノックダウン法によるがん関連遺伝子産物の分解)	伊東 進	昭和薬科大学
H26-H27	106	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(K-ras 変異がんに対する GST-を標的とした新規治療法戦略)	新津 洋司郎	北海道札幌医科大学
H26-H27	107	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(がん特異的な活性型 MEK 変異体をターゲットとした新たな分子標的抗がん剤の開発)	武川 睦寛	東京大学
H26-H27	108	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(ErbB3 阻害薬創出につながる新規スクリーニング法の開発)	高井 義美	神戸大学
H26-H27	109	「がん関連遺伝子産物の転写後発現調節を標的とした治療法の開発」(オートファジー細胞死を介して作用する新規抗がん剤の臨床応用に向けて)	清水 重臣	東京医科歯科大学
H26-H27	110	「免疫機構をターゲットとした創薬」(次世代型遺伝子改変 T 細胞による新規がん免疫療法の開発)	玉田 耕治	山口大学
H26-H27	111	「免疫機構をターゲットとした創薬」(制御性 T 細胞を標的とした新規がん免疫療法の開発)	坂口 志文	大阪大学
H26-H27	112	「免疫機構をターゲットとした創薬」(抗 CD73 抗体を用いた癌の免疫療法の開発)	黒澤 良和	藤田学園 藤田保健衛生大学
H26-H27	113	「免疫機構をターゲットとした創薬」(新規核酸医薬による抗原を必要としないがん免疫療法の開発)	米田 悦啓	医薬基盤・健康・栄養研究所

H26-H27	114	「免疫機構をターゲットとした創薬」(がん特異抗原 glypican-3 を標的とした iPS 細胞由来再生 T 細胞療法の開発)	金子 新	京都大学
H26-H27	115	「免疫機構をターゲットとした創薬」(iPS 細胞を利用した免疫細胞医薬の開発)	西村 泰治	熊本大学
H26-H27	116	「転写機能をターゲットとした創薬」(転写活性化シグナルを標的とした革新的抗がん化合物シーズの開発研究)	掛谷 秀昭	京都大学
H26-H27	117	「転写機能をターゲットとした創薬」(細胞内ストレス応答機構を標的とした分子標的薬の開発)	小松 雅明	新潟大学
H26-H27	118	「転写機能をターゲットとした創薬」(アクチン動態に基づく転写制御機構を用いた分化転換創薬)	佐谷 秀行	慶應義塾
H26-H27	119	「転写機能をターゲットとした創薬」(転写を標的とした革新的抗がん化合物シーズ)	上杉 志成	京都大学
H26-H27	120	「転写機能をターゲットとした創薬」(がんの生存シグナルの維持を担う分子標的に対する革新的阻害剤の開発)	山口 知也	名古屋大学
H26-H27	121	「転写機能をターゲットとした創薬」(RAS コドン 12 変異を標的とした分子標的アルキル化剤)	永瀬 浩喜	千葉県がんセンター
H26-H27	122	「転写機能をターゲットとした創薬」(非小細胞性肺癌を標的とする Nrf2 活性阻害剤 'Chemo-sensitizer'の開発)	山本 雅之	東北大学
H26-H27	123	「転写機能をターゲットとした創薬」(がん再発や治療抵抗性を制御する p53 経路を標的とする新規治療法開発に資する研究)	江成 政人	国立がん研究センター
H26-H27	124	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(大規模コホートを用いた triple-negative 骨髄増殖性腫瘍のドライバー変異の探索研究)	小松 則夫	順天堂
H26-H27	125	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(同一胃癌症例の原発組織、非癌部粘膜、血液、腹水を用いた胃癌の治療・再発についての研究)	利野 靖	横浜市立大学

H26-H27	126	「分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発」(分子プロファイリングによる新規標的の同定を通じた難治がん治療法開発)	山本 昇	国立がん研究センター
H26-H27	127	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(臨床検体の網羅的ライブ酵素活性解析による新がん診断技術の創製)	浦野 泰照	東京大学
H26-H27	128	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(早期がん診断マルチマーカーのプラットフォームとしての電気化学的バイオセンサの開発)	竹中 繁織	九州工業大学
H26-H27	129	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(循環腫瘍細胞捕捉診断システムの研究開発)	山本 信之	和歌山県立医科大学
H26-H27	130	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(マルチオームコホートによる膵がんに対する早期・リスクマルチマーカーの開発)	寺崎 哲也	東北大学
H26-H27	131	「早期診断マルチバイオマーカー開発」(がん診断のための血中メチル化 DNA の簡易検出法の開発)	岡本 晃充	東京大学
H26-H27	132	「効果的な複合免疫療法の確立」(抗 PD-1 抗体免疫療法における有効性・非有効性の原因解明とその克服に向けた手法の開発)	濱西 潤三	京都大学
H26-H27	133	「効果的な複合免疫療法の確立」(腫瘍組織内制御性 T 細胞の機能的・臨床病理学的解析技術の開発)	和田 尚	大阪大学
H26-H27	134	「効果的な複合免疫療法の確立」(ワクチンと制御性 T リンパ球抑制による ATL の新規複合免疫療法構築)	安永 純一朗	京都大学
H26-H27	135	「効果的な複合免疫療法の確立」(抗 PD-1 抗体免疫療法における有効性・非有効性の原因解明とその克服に向けた手法の開発)	中村 清吾	昭和大学
H26-H27	136	「家族性がん」(パート・ホッグ・デュベ症候群の分子病態解明と新規の診断マーカー及び治療標的分子の探索研究)	矢尾 正祐	横浜市立大学
H26-H27	137	「家族性がん」(本邦における家族性膵臓がんの原因遺伝子の探索)	谷内田 真一	国立がん研究センター

H26- H27	138	「希少がん・小児がん」(小児がんにおける網羅的ゲノム・エピゲノム解析による再発・難治例を予測するバイオマーカーの探索)	堀部 敬三	名古屋医療センター
H26- H27	139	「希少がん・小児がん」(若年性骨髄単球性白血病の網羅的遺伝子解析に基づく分子標的薬の開発)	村松 秀城	名古屋大学
H26- H27	140	「希少がん・小児がん」(軟部肉腫に対するゲノム解析による新規治療標的分子の探索)	松田 浩一	東京大学
H26- H27	141	「希少がん・小児がん」(成人軟部肉腫の薬物療法の奏効性を規定する因子の解明と臨床応用)	市川 仁	国立がん研究センター
H26- H27	142	「希少がん・小児がん」(若年発症胆管癌の治療・予防標的探索)	土原 一哉	国立がん研究センター
H26- H27	143	「希少がん・小児がん」(小児急性骨髄性白血病(AML)における新規予後因子・再発マーカーの探索)	上久保 靖彦	京都大学
H26- H27	144	「DDS 技術」(治療抵抗性がんの標的治療を実現する先進的 DDS 技術開発)	片岡 一則	東京大学
H26- H27	145	「DDS 技術」(PETイメージング診断とアイソトープ DDS 治療を統合する進行大腸がんのプレターゲットング治療薬の実用化)	児玉 龍彦	東京大学
H26- H27	146	「DDS 技術」(システム薬理学を基盤とする腫瘍血管指向性糖鎖修飾 DDS の開発)	橋田 充	京都大学
H26- H27	147	「DDS 技術」(汎用抗がん剤の磁性化に関する研究)	石川 義弘	横浜市立大学
H26- H27	148	「分子イメージング技術」(炎症と差別化可能ながん特異的イメージング法の開発)	渡辺 恭良	理化学研究所
H26- H27	149	「分子イメージング技術」(先進的イメージング技術によるがんの診断・治療創薬研究)	藤林 康久	量子科学技術研究開発機構
H26- H27	150	「分子イメージング技術」(Theranostics を実現する ⁸⁹ Zr 標識による新規抗体・DDS キャリアの開発)	松浦 栄次	岡山大学
H26- H27	151	「分子イメージング技術」(胃がん転移のPETイメージングのための小分子化抗体プローブ作製)	浜窪 隆雄	東京大学

H26-H27	152	「分子イメージング技術」(分子標的治療薬の創薬研究を加速する分子イメージング技術の開発)	濱田 哲暢	国立がん研究センター
H26-H27	153	「iPS / アニマルモデル」(細胞初期化技術を応用した革新的治療戦略の確立)	山田 泰広	京都大学
H26-H27	154	「iPS / アニマルモデル」(患者腫瘍移植モデルと ex vivo 培養間のシャトルシステムによる革新的な臨床効果評価技術の開発)	井上 正宏	大阪府立成人病センター
H26-H27	155	「iPS / アニマルモデル」(先進的マウスモデルによる融合遺伝子関連骨軟部肉腫の創薬評価プラットフォーム開発)	中村 卓郎	がん研究会
H26-H27	156	「iPS / アニマルモデル」(iPS 細胞技術を用いて再生した WT1 抗原特異的 T 細胞の有効性/安全性の検証)	河本 宏	京都大学
H23-H27	157	「がん微小環境を標的とした革新的治療法の実現」(低酸素誘導転写因子活性を有する腫瘍内細胞の根絶を目指す環境センシング機能タンパク製剤の開発)	近藤科江	東京工業大学

次世代がん医療創生研究事業

年度	No.	研究課題名	主任研究者名	研究機関
H28	1	次世代がん医療創生研究事業のサポート機関運営	富田章弘	がん研究会
H28	2	次世代がん医療創生研究における先進技術支援	野田 哲生	がん研究会
H28	3	抗がん剤・放射線治療抵抗性がんを標的とした NRF2 阻害剤の開発	山本 雅之	東北大学
H28	4	テロメア制御因子を標的とした革新的がん治療法の開発	清宮 啓之	がん研究会
H28	5	がん幹細胞を標的とした分子標的薬の創製	秋山 徹	東京大学
H28	6	代謝シグナルによる未分化性制御機構を標的とした新規がん治療法の開発	平尾敦	金沢大学
H28	7	FOXK1 による CCL2 発現調節機構を標的としたがん治療法の開発	中山 敬一	九州大学
H28	8	ヒストンアセチル化酵素複合体を標的とした新規治療薬の開発	北林 一生	国立がん研究センター
H28	9	肺腺がんの生存シグナル維持機構に対する革新的分子標的薬の開発	高橋 隆	名古屋大学
H28	10	「がん細胞の分化制御に関わるエピゲノムを標的とした革新的治療法の開発」	近藤 豊	名古屋市立大学
H28	11	がん細胞（特に変異型 Ras 発現がん細胞）特異的にオートファジー細胞死を誘導する抗がん剤開発	清水重臣	東京医科歯科大学
H28	12	転写因子 KLF5 の蛋白間相互作用阻害により癌細胞を選択的に抑制する新しい大腸癌治療薬の開発	永井 良三	自治医科大学
H28	13	ネクチン関連分子と増殖因子受容体/インテグリンの相互作用を標的としたがん治療法	高井 義美	神戸大学

H28	14	ケミカルバイオロジーを基盤としたがん代謝制御薬剤の開発	長田 裕之	理化学研究所
H28	15	染色体ヒストンシャペロンを標的としたストレス反応制御による抗腫瘍剤の開発	石川 冬木	京都大学
H28	16	癌抑制遺伝子を標的とする癌治療法の開発	鈴木 聡	神戸大学
H28	17	TERT-RdRP 阻害剤によるがん治療法の開発	増富 健吉	国立がん研究センター
H28	18	血小板活性化因子(PAF)シグナル遮断による神経因性がん疼痛克服：新規カテゴリー鎮痛薬開発提案	進藤 英雄	国立国際医療研究センター
H28	19	イメージング活用創薬の視点からの異分野技術融合によるシームレスな薬効評価システムの構築と実施	渡邊 恭良	理化学研究所
H28	20	DDS 技術を基盤とした革新的がん治療法薬の開発	西山 伸宏	東京工業大学 科学技術創成研究院
H28	21	異分野先端技術融合による薬剤抵抗性を標的とした革新的複合治療戦略の開発	山田泰広	京都大学
H28	22	新規遊走シグナル制御分子群を標的とした抗がん剤の開発	松島 綱治	東京大学
H28	23	腫瘍増殖・血行性転移を促進する血小板凝集促進分子ポドブラニン / Aggrus を標的にした新治療法の開発	藤田 直也	がん研究会
H28	24	がん多階層フェノタイプの理解に基づいた先端的創薬システムの開発	佐藤 俊朗	慶應義塾
H28	25	D-型ペプチドによる血液-脳腫瘍関門突破と脳腫瘍治療	福田 道子	産業技術総合研究所
H28	26	残存病変、転移・再発巣を掃討する腫瘍高度集積性 PDC(peptide drug conjugate)の開発	近藤 英作	新潟大学
H28	27	がんによって巧妙に教育された体内環境を一斉に修正し得るがん根治療法の研究開発	工藤 千恵	国立がん研究センター

H28	28	深部・転移がんへの RadioPhotoDynamic (RPD) - Theranostics を実現する ⁸⁹ Zr 標識・抗体担持生分解性キャリアの開発	松浦 栄次	岡山大学
H28	29	がん細胞・がん間質細胞特異的な酸素センシング機構を標的としたがん微小環境標的薬剤の開発	坂本 毅治	東京大学
H28	30	がん微小環境を制御する Ras 標的蛋白質 PLC の選択的阻害剤の開発	片岡 徹	神戸大学
H28	31	がん-間質相互作用を利用した新規抗がん剤の開発 基礎研究	川田 学	微生物化学研究会
H28	32	がん細胞および免疫応答解析に基づくがん免疫療法効果予測診断法の確立	西川 博嘉	国立がん研究センター
H28	33	抗 PD-1 抗体不応性がん患者に有効な併用治療薬の開発	本庶 佑	京都大学
H28	34	制御性 T 細胞を標的とした新規がん免疫療法の開発	坂口 志文	大阪大学
H28	35	免疫抑制に対する制御能を有する CAR-T 細胞を利用したがん治療法の研究	玉田 耕治	山口大学
H28	36	免疫チェックポイント阻害剤反応性を考慮したがん免疫微小環境とそれを反映する血液因子の解析による免疫制御分子の同定と制御法の開発	河上 裕	慶應義塾
H28	37	免疫抑制性受容体 TIGIT 阻害活性を有する小分子化合物の開発研究	松岡 雅雄	京都大学
H28	38	免疫抑制性樹状細胞に発現する新規免疫チェックポイント分子の機能的同定とこれを標的としたがん免疫治療法の開発	佐藤 克明	宮崎大学
H28	39	貪食細胞-がん細胞相互作用を制御する新たながん免疫療法の開発	的崎 尚	神戸大学
H28	40	がん幹細胞とニッチに特異的な標的分子群の同定と免疫治療への応用	鳥越 俊彦	北海道 札幌医科大学
H28	41	多様ながん種に適応可能な腫瘍環境標的型免疫賦活化療法の開発	青枝 大貴	大阪大学

H28	42	腸内細菌を指標とした大腸がんの早期診断方法の開発	原 英二	がん研究会
H28	43	がん特異的エクソソームの捕捉による新規体液診断の実用化研究	落谷 孝広	国立がん研究センター
H28	44	タンパク質・ペプチド修飾解析による早期がん・リスク疾患診断のための血液バイオマーカーの開発	本田 一文	国立がん研究センター
H28	45	腫瘍特異的アミノ酸トランスポーターを標的としたがんと炎症を差別化する新規 PET イメージング技術の開発	野崎 聡	理化学研究所
H28	46	切除組織培養分泌エクソソームの網羅的解析によるがん早期診断薬開発	植田 幸嗣	がん研究会
H28	47	新規マーカーによる悪性中皮腫の精密・早期診断の開発	今井 浩三	神奈川県立がんセンター
H28	48	Down 症の急性巨核芽球性白血病発症を予測する革新的バイオマーカーの開発	伊藤 悦朗	弘前大学
H28	49	タンパク質発現シグネチャーに基づいた個別化治療を実現する肺がん化学療法感受性予測と易罹患性予測検査法の確立	柳澤 聖	名古屋大学
H28	50	新規カルボキシペプチダーゼ蛍光プローブライブラリーの構築と臨床検体への適用による新がん診断技術の創製	浦野 泰照	東京大学
H28	51	超高感度尿中微量蛋白質解析技術を用いた肺癌と膵臓癌の新規早期診断マーカー開発研究	中里 雅光	宮崎大学
H28	52	大腸がんに対する抗 EGFR 抗体薬の効果を予測する新規バイオマーカー・DNA メチル化状態診断キットの開発	石岡千加史	東北大学
H28	53	分子標的薬投与，抗がん剤投与，胸部外科手術，放射線治療が原因で発症する致死性びまん性肺胞障害の原因探求と肺障害予測法，予防法開発	萩原 弘一	自治医科大学
H28	54	革新的 PET プローブ分子 18FBPA の効率的合成法の開発とがん特異的集積能の検証評価	切畑 光統	大阪府立大学

H28	55	大規模シーケンス解析に基づく、造血器腫瘍のゲノム、エピゲノムにおける、空間的・時間的多様性の研究	小川 誠司	京都大学
H28	56	ヒト上皮性腫瘍の発生・進展機構の解明と新規治療標的の同定	油谷 浩幸	東京大学
H28	57	NGS 技術を駆使した遺伝学的解析による家族性乳がんの原因遺伝子同定と標準化医療構築	中村 清吾	昭和大学
H28	58	微小環境多様性に連動する難治がんの分子遺伝学的多様性創成機構の解明と新たながん治療法・予測医療技術の開発	柴田 龍弘	国立がん研究センター
H28	59	血液がんにおける腫瘍細胞と微小環境との相互作用の分子メカニズムに基づく治療標的の標準化	千葉 滋	筑波大学
H28	60	ピロリ菌感染微小環境が誘導する発がんシグナルとその遮断による胃がんの制圧	畠山 昌則	東京大学
H28	61	全てのヒト骨髄系腫瘍に共通するがん幹細胞の不均一性獲得・維持メカニズム解明と治療標的分子探索	赤司 浩一	九州大学
H28	62	腫瘍血管正常化によりがん悪性を抑制する治療法の開発	高倉 伸幸	大阪大学
H28	63	分子プロファイリングを基盤とした小児期から AYA 世代に発症する難治がんの新規治療法の開発	滝田 順子	東京大学
H28	64	胃癌発生に重要なエピゲノム異常を標的とする配列選択的小分子の開発	金田 篤志	千葉大学
H28	65	ゲノム・エピゲノム統合解析による再発/転移性乳がんの創薬標的の同定	三木 義男	東京医科歯科大学
H28	66	酸化ストレス抵抗性を促進するアミノ酸輸送および代謝経路を標的としたがん幹細胞制御治療法の開発	永野 修	慶應義塾
H28	67	MAPK シグナル抑制が誘導するフィードバック機構の不均一性解明と制御に基づく KRAS/BRAF 変異腫瘍に対する新規治療開発	矢野 聖二	金沢大学
H28	68	がん関連 RNA 結合タンパク質複合体を標的とした革新的治療法の開発	井上 聡	東京都健康長寿医療センター

H28	69	がんのアミノ酸代謝特性を標的にした治療法の開発	金井 好克	大阪大学
H28	70	膜タンパク質 CKAP4 を標的とする新規抗がん剤の開発と評価	菊池 章	大阪大学
H28	71	乳がんのがん幹細胞様細胞の維持機構を標的とした革新的治療法の開発	後藤 典子	金沢大学
H28	72	TGF- β シグナル制御因子 CD109 を標的とした抗体治療薬の開発研究	高橋 雅英	名古屋大学
H28	73	細胞老化制御因子を標的としたがん治療法・予防法の開発	中西 真	東京大学
H28	74	M 期染色体動態異常を標的とした新規がん治療法の開発	広田 亨	がん研究会
H28	75	プロテインノックダウン法の特性を活かした新しいがん分子標的薬の開発	大岡 伸通	国立医薬品食品衛生研究所
H28	76	shRNA スクリーニングライブラリーを用いた新規分子標的治療薬の探索および最適併用療法の確立	高阪 真路	東京大学
H28	77	がん幹細胞の代謝ストレス耐性機構を標的とした治療法の開発	齋藤 祐介	宮崎大学
H28	78	グリオーマ幹細胞の代謝特性を標的とした新しい治療法の開発	サンベトラ・オルテア	慶應義塾
H28	79	Wnt シグナル伝達に特異的な動的オリゴマーを標的とするがん治療法の開発	寺脇 慎一	群馬大学
H28	80	抗体医薬の治療効果を飛躍的に高める足場ナノ粒子の開発	黒田 俊一	大阪大学
H28	81	転移性進行がんの診断と治療を可能にする革新的がん細胞ターゲティングシステムの開発	児玉 龍彦	東京大学
H28	82	がんの転移をターゲットとした新しい治療法の開発	阪口 政清	岡山大学

H28	83	乳がん細胞の抗がん剤耐性、転移、再発に関する Long non-coding RNA の探索	山本 雄介 (竹下 文隆)	国立がん研究センター
H28	84	がん生物学とウイルス学の融合による抗がんウイルス創薬システムの開発	藤堂 具紀	東京大学
H28	85	マスターモデュレーターとしての CUL3 システムを標的とした血管新生制御法の開発とがん治療応用	東山繁樹	愛媛大学
H28	86	質量顕微鏡を駆使した難治がん間質関連抗体・抗がん剤複合体の開発	眞鍋 史乃	理化学研究所
H28	87	低 pH がん微小環境のネットワーク撃滅を実現する標的分子群の同定と治療法の開発	大澤 毅	東京大学
H28	88	がん特異的メカニカル環境におけるペリオスチンを標的とした創薬技術開発	喜井 勲	理化学研究所
H28	89	分子イメージングによる治療抵抗性腫瘍の薬物動態とがん微小環境研究	林 光博	国立がん研究センター
H28	90	脳転移がん細胞の休眠維持・破綻機構の解明と新規治療法の開発	平田 英周	金沢医科大学
H28	91	腹腔内転移を伴う難治性膵がんを制御する細胞特性追撃型放射免疫療法の開発	吉井幸恵	量子科学技術研究開発機構
H28	92	Bach2 を標的とするヘムによる腫瘍免疫活性化戦略の開発	五十嵐 和彦	東北大学
H28	93	がん細胞の遺伝子変異を認識する腫瘍浸潤リンパ球の TCR レパトアと認識抗原解析に基づく効果予測法の確立と、同定 TCR による革新的な個別がん免疫療法の開発	池田 裕明	長崎大学
H28	94	TGF- β シグナル伝達阻害機構を応用した腫瘍免疫活性化法の開発	江幡 正悟	東京大学
H28	95	腫瘍随伴マクロファージ(TAM)前駆細胞及び TAM に共通の分子標的探索	樽木 俊聡	東京医科歯科大学
H28	96	成人 T 細胞白血病細胞のアジュバント特性に基づく新規免疫療法の開発	神奈木 真理	東京医科歯科大学

H28	97	2型 TNF 受容体シグナルを標的とした制御性 T 細胞制御薬の探索	角田 慎一	医薬基盤・健康・栄養研究所
H28	98	個別化 T 細胞受容体遺伝子導入 T 細胞療法の臨床応用を目指す独創的かつ革新的ながん抗原および T 細胞受容体スクリーニング法の開発	中面 哲也	国立がん研究センター
H28	99	新規がん抗原長鎖ペプチドを併用する複合がん免疫療法の開発	西村 泰治	熊本大学
H28	100	IgSF 分子群の網羅的スクリーニングによる新規免疫チェックポイント分子及びそのリガンドの同定	伊東 剛	東京大学
H28	101	次世代ゲノム編集技術を用いた次世代がん免疫細胞療法の開発	大内靖夫	千葉大学
H28	102	日本人の HLA に至適化したネオアンチゲンの迅速同定法の開発	小澤龍彦	富山大学
H28	103	CD8 陽性 T 細胞活性化特性に基づくがん免疫療法効果予測法の確立	前田 優香	国立がん研究センター
H28	104	マイクロ RNA メチル化を検出する革新的がんバイオマーカーの創出	西田尚弘	大阪大学
H28	105	新規大腸がん特異抗体付加イムノビーズによる大腸がん自動診断法の開発	松村 保広	国立がん研究センター
H28	106	細胞接着分子 CADM1 による小細胞肺がん等の診断マーカー確立と治療を目指した研究	村上 善則	東京大学
H28	107	ペプチド特異的 T 細胞の迅速かつ高感度検出法「T-ISAAC 法」の開発	小林 栄治 (村口篤)	富山大学
H28	108	血中循環腫瘍細胞を用いた肺がん薬物療法における効果予測バイオマーカーの開発とその診断技術の確立	山本 信之	和歌山県立医科大学
H28	109	血中反復配列 RNA の高感度測定による癌の早期診断と囲い込み法の開発	岸川 孝弘	東京大学
H28	110	新規デバイスによる膵臓がん血液中遊離 DNA の異常メチル化の検出を応用した高感度診断法の確立	新城 恵子	名古屋市立大学

H28	111	胃がんの高感度検出を可能にする PET 用小分子化抗体プローブの開発	藤原 健太郎	東京大学
H28	112	骨髄異形成症候群造血幹細胞移植症例におけるゲノム解析に基づいた革新的予後予測モデルの構築	吉里 哲一	京都大学
H28	113	胃癌における癌細胞と免疫細胞の統合ゲノミクス	石川 俊平	東京医科歯科大学
H28	114	がんの特性を制御するマイクロ RNA の探索と核酸抗がん薬 DDS の開発	稲澤 謙治	東京医科歯科大学
H28	115	ポリコーンヒストン修飾を標的とした新規エピジェネティック治療法の開発	岩間 厚志	千葉大学
H28	116	がん微小環境エピゲノム攪乱により異常産生される分泌因子を標的とした治療開発	牛島 俊和	国立がん研究センター
H28	117	肝胆膵がんの治療抵抗性獲得機序の解明と治療開発	田中 真二	東京医科歯科大学
H28	118	網羅的免疫ゲノム解析によるがんのゲノム不均一性と免疫環境の理解	中川英刀	理化学研究所
H28	119	ゲノム解析による骨軟部腫瘍の多様性の解明と治療標的・バイオマーカーの探索	松田浩一	東京大学
H28	120	神経膠腫（グリオーマ）の治療抵抗性に関連した不均一性獲得機構の解明とそれに対応する治療戦略の構築	武笠 晃丈	東京大学
H28	121	がん特異的融合タンパク質の安定化機構を標的とした新規抗がん薬の開発	柴田 識人	国立医薬品食品衛生研究所
H28	122	マウスモデルを用いた消化器がん脳腫瘍の悪性化に関わる遺伝子の同定と機能評価	武田 はるな	金沢大学
H28	123	神経・血管内皮ネットワークによる胃癌制御機構の網羅的解析と治療応用	早河 翼	東京大学
H28	124	成人 B 細胞性急性リンパ性白血病における融合遺伝子の情報に基づく分子生物学的な理解と新しい治療戦略の考案	安田 貴彦	名古屋医療センター

革新的がん医療実用化研究事業

年度	No.	研究課題名	研究代表者名	研究機関
H26	1	標準療法不応の肺がんに有効な新規がんペプチドワクチン療法の開発と創薬展開	醍醐 弥太郎	滋賀医科大学 医学部
H26	2	肺癌に対する WT1 ペプチド免疫療法の開発	杉山 治夫	大阪大学 大学院 医学系研究科
H26	3	難治性がんに対するがん幹細胞標的ペプチドワクチン療法の開発	佐藤 昇志	札幌医科大学 医学部
H26	4	CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第 I 相臨床試験	珠玖 洋	三重大学 大学院 医学系研究科
H26	5	小児の肉腫や脳腫瘍等に対するがんペプチドワクチン単剤療法の開発	中面 哲也	国立がん研究センター 東病院
H26	6	進行・再発膀胱癌に対する新規エピトープペプチドカクテル療法と標準化学療法の併用効果を検討する多施設共同第 I / I I 相臨床試験	岡 正朗	山口大学 大学院 医学系研究科
H26	7	膀胱癌に対する術後再発予防のための 2 方向性新規ペプチドワクチン療法の開発	山上 裕機	和歌山県立医科大学 医学部
H26	8	去勢抵抗性前立腺がんに対する新規がんペプチドワクチン療法開発のための第 I 相・第 II 相（前半）臨床試験	野口 正典	久留米大学 先端 癌治療研究センター
H26	9	microRNA 阻害剤による骨肉腫がん幹細胞制御を基盤とした新たな革新的がん治療の実用化を目指す前臨床試験	川井 章	国立がん研究センター 中央病院
H26	10	癌幹細胞を制御する転写因子を標的とした難治性乳癌治療法の開発	谷口 博昭	東京大学 医科学研究所
H26	11	難治癌を標的治療できる完全オリジナルのウイルス遺伝子医薬の実用化のための前臨床研究	小賤 健一郎	鹿児島大学 大学院 院歯医学総合研究科

H26	12	進行非小細胞肺癌を対象としたエルロチニブとYM155の分子標的治療薬併用第I相試験	中川 和彦	近畿大学 医学部
H26	13	我が国で新しく発明された概念に基づく抗がん剤アルクチゲニン臨床第II相試験による膵がん克服	江角 浩安	東京理科大 生命医科学研究所
H26	14	固形がんに対する抗CCR4抗体療法第I/II相医師主導臨床試験	上田 龍三	愛知医科大学 医学部
H26	15	希少がんに対するウイルス療法の実用化臨床研究	藤堂 具紀	東京大学 医科学研究所
H26	16	癌特異的アポトーシスを誘導する革新的分子標的薬による難治性皮膚癌に対する治療薬の医師主導臨床試験による実用化開発	片山 一朗	大阪大学 大学院医学系研究科
H26	17	癌治療用組換え麻疹ウイルスの開発	甲斐 知恵子	東京大学 医科学研究所
H26	18	ヒト型抗CD4抗体の癌免疫細胞療法への適応を目指した前臨床開発研究	松島 綱治	東京大学 大学院医学系研究科
H26	19	成人T細胞白血病の治療を目指した病因ウイルス特異抗原を標的とする新規複合的ワクチン療法：抗CCR4抗体を併用した樹状細胞療法 第I/II相試験	未廣 陽子	九州がんセンター
H26	20	難治性神経芽腫に対するIL2、CSF併用ch14.18免疫療法の国内臨床開発	原 純一	大阪市立総合医療センター
H26	21	腹腔内転移癌を対象としたHB-EGFを分子標的とするがん治療薬BK-UMの第2相試験	岩本 亮	大阪大学 微生物病研究所
H26	22	がんにおけるミトコンドリア品質管理機構の異常とその臨床的特性における意義に関する研究	荒川 博文	国立がん研究センター 研究所
H26	23	メトホルミンによる腫瘍局所免疫疲弊解除に基づく癌免疫治療研究	鶴殿 平一郎	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科
H26	24	p53経路が規定する難治がんの分子標的と治療抵抗性の解析	江成 政人	国立がん研究センター 研究所

H26	25	統合リポドミクス・ゲノミクスを用いたホルモン感受性癌における革新的先制医療シーズの探索	小川 修	京都大学 大学院 医学研究科
H26	26	大腸癌層別化による発がん分子基盤の解明と配列特異的標的治療薬開発への応用	金田 篤志	千葉大学 大学院 医学研究院
H26	27	“なぜ遺伝子変異なしでがんができるか”：その分子基盤解明と標的探索	上條 岳彦	埼玉県立がんセンター 臨床腫瘍研究所
H26	28	クリニカルシーケンスによる肺腺がんの治療標的・抵抗性克服分子の同定に関する研究	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H26	29	臨床検体の三次元的複層分子解析によるがん多様性創出機構の実証的解明とその克服に向けた臨床応用研究	柴田 龍弘	国立がん研究センター 研究所
H26	30	全例登録を基盤とした臨床情報と遺伝子情報の融合による ATLL 予後予測モデル、発症前診断の開発と、ATLL クローン進化機序の解明	下田 和哉	宮崎大学 医学部
H26	31	ATL の分子病態に基づく治療層別化のためのマーカー開発と分子標的の同定、および革新的マウス急性型 ATL 実験モデルを用いた臨床応用への展開	瀬戸 加大	久留米大学
H26	32	クリニカルプロテオミクス解析を基盤とする肺がんの分子病態の解明と革新的分子標的治療の開発	高橋 隆	名古屋大学 大学院 医学系研究科
H26	33	スキルスがんにおける癌幹細胞悪性形質獲得機構に関する研究	土屋 輝一郎	東京医科歯科 大学院 医歯学総合研究科
H26	34	Liquid Biopsy による分子標的薬の治療感受性・抵抗性の予測および新規	西尾 和人	近畿大学 医学部
H26	35	ゲノミクス解析に基づく造血器悪性腫瘍の病態解明	間野 博行	東京大学 大学院 医学系研究科
H26	36	乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究	大内 憲明	東北大学 大学院 医学系研究科

H26	37	子宮頸がん検診における細胞診と HPV 検査併用の有用性に関する研究	青木 大輔	慶應義塾大学 医学部
H26	38	難治性固形がんにも有効な PARG 阻害剤の実用化研究（新規 PARG 阻害剤の開発）	松野 研司	岡山大学 大学院 医歯学総合研究科
H26	39	固形がん幹細胞を標的とした革新的治療法の実用化に関する研究	森 正樹	大阪大学 大学院 医学系研究科
H26	40	高精度エピゲノム胃がんリスク診断の確立と多層の食道がんリスク診断の開発	牛島 俊和	国立がん研究センター 研究所
H26	41	癌細胞由来分泌小胞を標的とした膵癌早期診断バイオマーカー開発	植田 幸嗣	東京大学 大学院 新領域創成科学研究科
H26	42	RNA 測定による膵癌血液診断法の実用化研究	金子 周一	金沢大学 医薬保健研究域医学系
H26	43	がんの早期診断に資する新規の PET 薬剤標識技術開発と普及に向けた自動合成装置の開発に関する研究	栗原 宏明	国立がん研究センター 中央病院
H26	44	膵癌、胆道癌の検出と薬物治療効果予測を可能にする血清マイクロ RNA 検査の臨床導入	小嶋 基寛	国立がん研究センター 東病院
H26	45	消化管がんに対する特異的蛍光内視鏡の開発とその臨床応用に向けた研究	斎藤 豊	国立がん研究センター 中央病院
H26	46	膜型 C4.4A を標的とした大腸がんに対する転移再発予測診断技術の開発	堤 康央	大阪大学 大学院 薬学研究科
H26	47	膵管内乳頭粘液腫瘍患者における早期膵癌補足技術の開発	萩原 淳司	大阪市立大学 医学部
H26	48	蛍光ウイルス試薬を用いた進行胃癌患者の腹腔内浮遊がん細胞の生物学的悪性度評価に基づく早期再発症例の診断技術の開発	藤原 俊義	岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科
H26	49	難治性食道がんの治療方針決定に資する技術開発に関する研究	武藤 学	京都大学 大学院 医学研究科
H26	50	更なる低侵襲化を目指した強度変調陽子線照射システムの技術開発	秋元 哲夫	国立がん研究センター 東病院

H26	51	吸収性スーサーを用いた体内空間可変粒子線治療の有用性と安全性の検討	佐々木 良平	神戸大学 大学院 医学研究科
H26	52	強度変調照射法を用いた放射線治療の疾患別および治療法別の安全性の確立	橘 英伸	国立がん研究センター 東病院
H26	53	難治がんに対する動体追尾放射線治療の臨床評価に関する研究	平岡 真寛	京都大学 大学院 医学研究科
H26	54	消化器がん治療における医用画像処理技術を用いた統合的個別化手術支援システム開発と臨床応用	三澤 一成	愛知県がんセンター 中央病院
H26	55	先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発	森本 尚樹	関西医科大学
H26	56	機能性 TR 流体を用いた動脈塞栓による癌治療	八尾 滋	福岡大学 工学部
H26	57	トレーサビリティの確保された線源と画像誘導を利用した高線量率小線源治療の標準化と高度化の研究	伊丹 純	国立がん研究センター 東病院
H26	58	ステージ III 胃癌に対する術前診断の妥当性研究：術前補助化学療法への転換を目指して	大橋 学	がん研究会 有明病院
H26	59	ALK 融合遺伝子陽性の III 期非小細胞肺癌に対する集学的治療法の実用化に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院
H26	60	直腸癌側方骨盤リンパ節転移の術前診断の妥当性に関する観察研究	志田 大	国立がん研究センター 中央病院
H26	61	高度リンパ節転移を有する HER2 陽性胃癌に対する術前 trastuzumab 併用化学療法の意義に関する臨床試験	寺島 雅典	静岡県立静岡がんセンター
H26	62	局所進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するシスプラチン+S-1 同時胸部放射線治療とシスプラチン+ペメトレキセド同時胸部放射線治療の無作為化第 II 相試験	仁保 誠治	国立がん研究センター 東病院
H26	63	乳癌に対する術前薬物療法における治療戦略研究	向井 博文	国立がん研究センター 東病院

H26	64	StageIV 乳癌に対する標準治療の確立に関する研究	枝園 忠彦	岡山大学 岡山大学病院
H26	65	大腸がん肝転移切除例に適した新規抗がん剤を用いた術後補助化学療法の研究	清水 泰博	愛知県がんセンター 中央病院
H26	66	切除可能進行胃癌に対する網膜切除の意義に関する研究	土岐 祐一郎	大阪大学 大学院 医学系研究科
H26	67	乳がん術後の適切なフォローアップに関する研究	増田 慎三	大阪医療センター
H26	68	切除不能進行・再発胃癌に対する個別化治療と最適化標準療法に関する研究	山田 康秀	国立がん研究センター 中央病院
H26	69	非浸潤または小型非小細胞肺癌に対する標準的機能温存手術の確立に関する研究	渡辺俊一	国立がん研究センター 中央病院
H26	70	早期子宮頸がんに対する機能温存低侵襲手術の確立に関する研究	石川光也	国立がん研究センター 中央病院
H26	71	外科手術手技の客観的評価と科学的根拠に基づいた標準治療開発のための多施設共同第三相無作為化試験の確立	島田 和明	国立がん研究センター 中央病院
H26	72	ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌1期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第3相比較試験	田部 宏	東京慈恵会医科大学
H26	73	進行頭頸部がんに対する術後補助療法の標準治療確立のための多施設共同研究	田原 信	国立がん研究センター 東病院
H26	74	患者のQOL向上をめざした胃癌に対する低侵襲標準治療確立に関する多施設共同試験	森田 信司	国立がん研究センター 中央病院
H26	75	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のための非ランダム化検証的試験	吉川 裕之	筑波大学 医学医療系
H26	76	最新のIVRによる症状緩和についての研究	荒井 保明	国立がん研究センター 中央病院
H26	77	がん患者の重大症状に対する緩和治療開発に関する多施設共同臨床研究	岩瀬 哲	東京大学 医科学研究所附属病院

H26	78	がん疼痛へのオピオイド使用に対するバイオマーカーを用いたランダム化比較試験	中川 和彦	近畿大学 医学部
H26	79	がん治療に伴う皮膚変化の評価方法と標準的ケア確立に関する研究	野澤 桂子	国立がん研究センター 中央病院
H26	80	これまで治療法がなかった食道癌術後の難治性吻合部狭窄に対する新しい治療法の開発	武藤 学	京都大学大学院 医学研究科
H26	81	がん治療による神経系合併症（認知機能障害と痛み）の緩和に関する研究	山内 照夫	聖路加国際メディカルセンター 聖路加国際病院
H26	82	小児骨髄系腫瘍に対する標準的治療法の確立	足立 壯一	京都大学 医学研究科
H26	83	Adolescent and young adult (AYA) 世代に及ぶ骨・軟部肉腫ならびに固形がんに対する妊娠、晩期合併症に考慮した治療プロトコール開発に関する研究	黒田 達夫	慶應義塾大学 医学部
H26	84	小児白血病におけるバイオマーカーによる早期診断技術の確立と実用化に関する研究	真田 昌	京都大学 医学研究科
H26	85	小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを用いたキメラ抗原受容体 T 細胞療法の開発	高橋 義行	名古屋大学 大学院医学系研究科
H26	86	小児固形腫瘍とリプログラミングの破綻：発がん機構解明から臨床応用へ	中川原 章	佐賀県医療センター 好生館
H26	87	小児脳腫瘍に対する多施設共同研究による治療開発	原 純一	大阪市立総合医療センター
H26	88	難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法の開発に関する研究	檜山 英三	広島大学 自然科学研究支援開発センター
H26	89	小児造血器腫瘍（リンパ系腫瘍）に対する標準治療確立のための研究	真部 淳	聖路加国際メディカルセンター 聖路加国際病院
H26	90	高齢者進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対する標準的化学療法の確立に関する研究	岡本 勇	九州大学病院

H26	91	高齢者 MDS におけるクローン進化の経時的理解に基づく新たな治療戦略の構築	小川 誠司	京都大学 医学研究科
H26	92	グレリン投与による高齢者食道癌手術の安全性向上に関するランダム化第 2 相試験	土岐 祐一郎	大阪大学 大学院 医学系研究科
H26	93	高齢がんを対象とした臨床研究の標準化とその普及に関する研究	長島 文夫	杏林大学 医学部
H26	94	超高齢者社会における治癒困難な高齢切除不能進行再発大腸癌患者に対する標準治療確立のための研究	濱口 哲弥	国立がん研究センター 中央病院
H26	95	高齢者多発性骨髄腫患者に対する至適な分子標的療法の確立と治療効果および有害事象を予測するバイオマーカーの探索的研究	丸山 大	国立がん研究センター 中央病院
H26	96	新規バイオマーカーPRDM14 による難治性乳がん・すい臓がんの診断法の開発	今井 浩三	東京大学 医科学研究所
H26	97	胆道がんに対する治療法の確立に関する研究	奥坂 拓志	国立がん研究センター 中央病院
H26	98	iPS 細胞ストックを基盤とする進行胃がんに対する免疫細胞療法の開発	千住 覚	熊本大学 大学院 生命科学研究部
H26	99	化学物質誘発性胆管がんのリスク評価基盤：胆管がん発症機構の解明と関連バイオマーカーの探索	高田 龍平	東京大学 医学部 附属病院
H26	100	人工核酸 YB-1 阻害アンチセンス：膵癌に対する新しい分子標的治療の開発	中野 賢二	九州大学 先端医療レドックスナビ 研究拠点
H26	101	膵癌症例の術後転移再発抑制を目差した慢性肝炎治療薬 3 - オキシゲルミルプロピオン酸重合体を用いた臨床治験に関する研究	中山 敬一	九州大学 生体防御医学研究所
H26	102	切除不能膵癌に対する標準治療の確立に関する研究	古瀬 純司	杏林大学 医学部
H26	103	難治性乳癌の E R 非依存性病態の解明に基づく新規治療法の開発基盤研究	三木 義男	東京医科歯科大学 難治疾患研究所

H26	104	標準治療抵抗性神経膠芽腫に対するペプチドワクチンの第三相臨床研究	伊東 恭悟	久留米大学 がんワクチンセンター
H26	105	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	岩本 幸英	九州大学 大学院医学研究院
H26	106	変異型 IDH を標的とした悪性脳腫瘍・肉腫・胆管がんに対する革新的治療法の開発	北林 一生	国立がん研究センター 研究所
H26	107	臨床検体を用いた多層的オミクス解析による分子標的薬の肉腫への適応拡大のための基盤的研究	近藤 格	国立がん研究センター 研究所
H26	108	眼部希少がんの発生・多様性獲得機構の「鍵となる」分子・分子経路の特定と、二次がん発生のサーベイランス体制の確立	鈴木 茂伸	国立がん研究センター 中央病院
H26	109	26271501/中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するテモゾロミドを用いた標準治療確立に関する研究	西川 亮	埼玉医科大学 国際医療センター
H26	110	網羅的ドライバー遺伝子変異検索に基づく耐性 GIST の治療薬開発	西田 俊朗	国立がん研究センター 東病院
H26	111	頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究	西村 恭昌	近畿大学 医学部
H26	112	頭頸部表在がんに対する診断・治療法の確立に関する研究 頭頸部表在癌全国登録調査	林 隆一	国立がん研究センター 東病院
H26	113	国際連携を基盤とした日本人難治固形がんゲノム統合解析による新たな治療標的の同定と予防戦略への展開研究	柴田 龍弘	国立がん研究センター 研究所
H26	114	前向き大規模コホート研究において既に収集されているがん罹患前試料・情報を用いた発がんリスク要因の探索と層別化に関する研究	岩崎 基	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
H26	115	肺腺がんの個別化・層別化・早期発見のための高危険度群捕捉手法の確立に関する研究	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H26	116	日本人女性のエストロゲンレセプター陽性乳癌の発症予防に向けた高危険群選別モデルの開発	山下 啓子	北海道大学 病院

H26	117	ゲノム情報で規定される超高リスク群の診断と、層別化・個別化予防のためのエビデンス構築をめざした臨床観察研究	吉田 輝彦	国立がん研究センター 研究所
H26	118	大腸がん超高危険度群におけるがんリスク低減手法の最適化に関する研究	武藤 倫弘	国立がん研究センター 研究所
H26	119	対策型検診を目指した大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化比較試験	工藤 進英	昭和大学 横浜市北部病院
H26	120	がん細胞が生成する尿中蛋白質断片の検出を応用した肺腺癌早期診断システム樹立に関する研究	中里 雅光	宮崎大学 医学部内科学講座
H26	121	膵がん検診の効率化を目指した血液バイオマーカーの実用化研究	本田 一文	国立がん研究センター 研究所
H26	122	がん化学予防薬の実用化をめざした大規模臨床研究	石川 秀樹	京都府立医科大学
H26	123	HPV ワクチンの有効性と安全性の評価のための大規模疫学研究	榎本 隆之	新潟大学 医歯学系
H26	124	同種移植後再発の成人T細胞白血病リンパ腫に対する次世代型レトロウイルスベクターによるT細胞レセプター遺伝子導入ドナーリンパ球輸注療法	池田 裕明	三重大学 大学院医学系研究科
H26	125	がん認識抗体と遺伝子導入T細胞によるがん治療を目指した前臨床開発研究	玉田 耕治	山口大学 大学院医学系研究科
H26	126	悪性胸膜中皮腫に対する新規治療法の開発及び実用化に関する研究	仲 哲治	医薬基盤研究所
H26	127	難治性神経芽腫に対する分化誘導療法併用下でのエピジェネティック治療開発	牛島 俊和	国立がん研究センター 研究所
H26	128	PRDM14 を標的とする革新的核酸治療による難治性がん克服のための実用化に関する臨床研究	谷口 博昭	東京大学 医科学研究所
H26	129	オリジナル抗原 HSP105 由来ペプチドワクチンの FIH 医師主導治験	中面 哲也	国立がん研究センター 早期・探索臨床研究センター

H26	130	難治急性リンパ性白血病に対するボルテゾミブ追加多剤併用療法の国内導入（医師主導治験）	小川 千登世	国立がん研究センター 中央病院
H26	131	希少遺伝子変異を有する小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 呼吸器内科
H26	132	再発または難治性小児 ALK 陽性未分化大細胞型リンパ腫に対するクリゾチニブの第 I/II 相医師主導治験の実施計画（プロトコール）作成研究	森 鉄也	聖マリアンナ医科大学
H26	133	アンメットメディカルニーズにおける抗がん薬の PK/PD に基づく最適化医療の実施	濱田 哲暢	国立がん研究センター 研究所
H26	134	BIM 遺伝子多型陽性癌における HDAC 阻害薬の耐性克服効果を最適化する薬力学的効果の指標を探索する研究	矢野 聖二	金沢大学
H26	135	微小血管ネットワークを可視化する光音響画像化技術を用いた前立腺がん検出システムの開発	石原 美弥	防衛医科大学校
H26	136	難治性がんの間質を標的にした分子イメージング法の開発	安永 正浩	国立がん研究センター 東病院
H26	137	乳がん早期診断のための超高分解能胸部用 PET 装置の開発	山本 誠一	名古屋大学 大学院医学系研究科
H26	138	大腸がんの単一細胞レベルでの発現解析を通じた治療抵抗性獲得機構の解明	大畑 広和	国立がん研究センター 研究所
H26	139	肺がんにおける薬物排出トランスポーターの分子基盤研究によるがん幹細胞の性状解析と分子標的治療薬耐性についての研究	片山 量平	がん研究会 がん化学療法センター
H26	140	クリニカルシーケンスのための実用的なバイオインフォマティクスプログラムの開発および情報解析	加藤 譲	国立がん研究センター 研究所
H26	141	悪性リンパ腫の腫瘍細胞と微小環境構成細胞の比較解析と微小環境構成細胞による腫瘍支持機構を標的とする新規治療法の開発	島田 和之	名古屋大学 大学院医学系研究科
H26	142	標的タンパク質絶対定量情報を基盤とする悪性脳腫瘍の分子標的療法に関する臨床的特性の分子基盤解明	立川 正憲	東北大学 大学院薬学研究科

H26	143	Liquid Biopsy のゲノムシーケンス解析による癌の変異プロファイル	藤本 明洋	理化学研究所 統合生命医学研究センター
H26	144	希少がんである神経内分泌腫瘍の個別化医療開発に向けたがん抑制遺伝子 PHLDA3 の機能解析	山口 陽子	国立がん研究センター 研究所
H26	145	胃がんにおける遺伝子変異・エピジェネティック異常と生活習慣などリスク要因との関連：前向きコホート研究	島津 太一	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
H26	146	高純度エクソソーム精製法による新規腫瘍マーカーの同定	華山 力成	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター
H26	147	口腔がんに対する磁性抗がん治療薬の実用化	石川 義弘	横浜市立大学 大学院医学研究科
H26	148	滑膜肉腫に対する新設計がんペプチドワクチンと遺伝子改変T細胞療法から成る複合的がん免疫療法の研究開発	影山 慎一	三重大学
H26	149	MYCN遺伝子塩基配列特異的アルキル化による進行神経芽腫に対する新規薬剤開発に関する研究	高取 敦志	千葉県がんセンター
H26	150	成人T細胞性白血病/リンパ腫(ATLL)に対するNY-ESO-1+AS15ASCIのモガムリズマブ併用での安全性と有効性探索のための医師主導治験(第Ⅰ相)	金倉 譲	大阪大学
H26	151	化学療法に対する抵抗性を克服することを目的とした希少がん(悪性胸膜 中皮腫)治療薬開発のための医師主導治験の実施	金田 安史	大阪大学
H26	152	再発又は難治性のALK陽性ALCLに対するアレクチニブ塩酸塩の開発	永井 宏和	名古屋医療センター
H26	153	再発小児・AYA(Adolescent and Young Adult)世代固形腫瘍に対する2剤併用化学療法についての多施設共同臨床研究	小川 淳	新潟県立がんセンター
H26	154	AYA世代における急性リンパ性白血病の生物学的特性と小児型治療法に関する研究	早川 文彦	名古屋大学

H26	155	ノン・ハイリスク群小児悪性固形腫瘍の安全性と治療後QOLの向上への新たな標準治療法開発のための多施設共同臨床研究	細井 創	京都府立医科大学
H26	156	高悪性度神経内分泌肺癌切除例に対する術後補助化学療法の標準治療確立のための研究	浅村 尚生	国立がん研究センター 中央病院
H26	157	成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL)に対する新規治療を開発する医師主導治験	石塚 賢治	福岡大学
H26	158	臨床試験、発症ハイリスクコホート、ゲノム解析を統合したアプローチによるATL標準治療法の開発	塚崎 邦弘	国立がん研究センター 東病院
H26	159	未治療原発不明癌に対する次世代シーケンスを用いた原発巣推定に基づく治療効果の意義を問う第I相試験	中川 和彦	近畿大学 医学部
H26	160	予後不良の神経膠腫に対する標準治療の確立と希少癌組織のバイオバンクを目的とした多施設共同研究	成田 喜孝	国立がん研究センター 中央病院
H26	161	成人T細胞白血病に対する標準治療としての同種造血幹細胞移植法の確立およびゲノム解析に基づく治療法の最適化に関する研究	福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院
H26	162	進行上顎洞癌に対する超選択的動注化学療法を併用した放射線治療による新規治療法開発に関する研究	本間 明宏	北海道大学大学院
H26	163	消化器神経内分泌癌に対する標準治療の確立に関する研究	森実 千種	国立がん研究センター 中央病院
H26	164	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の新規難治性病型に対する治療研究	山口 素子	三重大学 医学部 附属病院
H27	1	癌治療用組換え麻疹ウイルスの開発	甲斐 知恵子	東京大学 医学部
H27	2	ヒト型抗CD4抗体の癌免疫細胞療法への適応を目指した前臨床開発研究	松島 綱治	東京大学 中央病院
H27	3	成人T細胞白血病の治療を目指した病因ウイルス特異抗原を標的とする新規複合的ワクチン療	末廣 陽子	九州がんセンター 東病院

		法：抗 CCR4 抗体を併用した樹状細胞療法 第 I/II 相試験		
H27	4	難治性神経芽腫に対する IL2、CSF 併用 ch14.18 免疫療法の国内臨床開発	原 純一	地方大阪市民病院 機構 大阪市立総合医療センター
H27	5	腹腔内転移癌を対象とした HB-EGF を分子標的とするがん治療薬 BK-UM の第 2 相試験	沖 英次	九州大学 九州大学病院
H27	6	がんにおけるミトコンドリア品質管理機構の異常とその臨床的特性における意義に関する研究	荒川 博文	国立がん研究センター 研究所
H27	7	メトホルミンによる腫瘍局所免疫疲弊解除に基づく癌免疫治療研究	鷓殿 平一郎	岡山大学 中央病院
H27	8	p53 経路が規定する難治がんの分子標的と治療抵抗性の解析	江成 政人	国立がん研究センター 研究所
H27	9	統合リポドミクス・ゲノミクスを用いたホルモン感受性癌における革新的先制医療シーズの探索	小川 修	京都大学
H27	10	大腸癌層別化による発がん分子基盤の解明と配列特異的標的治療薬開発への応用	金田 篤志	千葉大学 大学院 医学研究院
H27	11	なぜ遺伝子変異なしでがんができるか：その分子基盤解明と標的探索	上條 岳彦	埼玉県立がんセンター 臨床腫瘍研究所
H27	12	クリニカルシーケンスによる肺腺がんの治療標的・抵抗性克服分子の同定に関する研究	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H27	13	臨床検体の三次元的複層分子解析によるがん多様性創出機構の実証的解明とその克服に向けた臨床応用研究	加藤 護	国立がん研究センター 中央病院
H27	14	全例登録を基盤とした臨床情報と遺伝子情報の融合による ATLL 予後予測モデル、発症前診断の開発と、ATLL クローン進化機序の解明	下田 和哉	宮崎大学 医学部
H27	15	クリニカルプロテオミクス解析を基盤とする肺がんの分子病態の解明と革新的分子標的治療の開発	高橋 隆	名古屋大学

H27	16	スキルスがんにおける癌幹細胞悪性形質獲得機構に関する研究	土屋 輝一郎	東京医科歯科大学 医学部附属病院
H27	17	Liquid Biopsy による分子標的薬の治療感受性・抵抗性の予測および新規獲得耐性機序の解明	西尾 和人	近畿大学
H27	18	乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究	大内 憲明	東北大学 大学院 医学系研究科
H27	19	子宮頸がん検診における細胞診と HPV 検査併用の有用性に関する研究	青木 大輔	慶應義塾大学 医 学部
H27	20	難治性固形がんの有効な PARG 阻害剤の実用化研究(新規 PARG 阻害剤の開発)	益谷 美都子	国立がん研究セン ター 研究所
H27	21	固形がん幹細胞を標的とした革新的治療法の開発に関する研究	森 正樹	大阪大学 呼吸器 内科
H27	22	高精度エピゲノム胃がんリスク診断の確立と多層的食道がんリスク診断の開発	牛島 俊和	国立がん研究セン ター 消化器外科
H27	23	癌細胞由来分泌小胞を標的とした膵癌早期診断バイオマーカー開発	植田 幸嗣	東京大学 大学院 新領域創成科学研究科
H27	24	RNA 測定による膵癌血液診断法の実用化研究	金子周一	金沢大学 医薬保 健研究域医学系
H27	25	がんの早期診断に資する新規の PET 薬剤標識技術開発と普及に向けた自動合成装置の開発に関する研究	栗原 宏明	国立がん研究セン ター 中央病院
H27	26	膵癌、胆道癌の検出と薬物治療効果予測を可能にする血清マイクロ RNA 検査の臨床導入	小嶋 基寛	国立がん研究セン ター 東病院
H27	27	消化管がんに対する特異的蛍光内視鏡の開発とその臨床応用に向けた研究	斎藤 豊	国立がん研究セン ター 中央病院
H27	28	膜型 C4.4A を標的とした大腸がんに対する転移再発予測診断技術の開発	堤 康央	大阪大学 大学院 薬学研究科
H27	29	膵管内乳頭粘液腫瘍患者における超早期膵癌捕捉技術の開発	萩原 淳司	公立大学法人大阪 市立大学

H27	30	蛍光ウイルス試薬を用いた進行胃癌患者の腹腔内浮遊がん細胞の生物学的悪性度評価に基づく早期再発症例の診断技術の開発	藤原 俊義	岡山大学
H27	31	難治性食道がんの治療方針決定に資する技術開発に関する研究	武藤 学	京都大学
H27	32	更なる低侵襲化を目指した強度変調陽子線照射システムの技術開発	秋元 哲夫	国立がん研究センター 東病院
H27	33	吸収性スパーサーを用いた体内空間可変粒子線治療の有用性と安全性の検討	佐々木 良平	神戸大学
H27	34	難治がんに対する動体追尾放射線治療の臨床評価に関する研究	平岡 眞寛	京都大学
H27	35	消化器がん治療における医用画像処理技術を用いた統合的個別化手術支援システム開発と臨床応用	三澤 一成	愛知県がんセンター 大学院医学系研究科
H27	36	先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発	森本 尚樹	関西医科大学 医学部
H27	37	機能性 TR 流体を用いた動脈塞栓による癌治療	八尾 滋	福岡大学 工学部
H27	38	トレーサビリティの確保された線源と画像誘導を利用した高線量率小線源治療の標準化と高度化の研究	伊丹 純	国立がん研究センター 中央病院
H27	39	ステージ 胃癌に対する術前診断の妥当性研究：術前補助化学療法への転換を目指して	大橋 学	がん研究会 中央病院
H27	40	ALK 融合遺伝子陽性の 期非小細胞肺癌に対する集学的治療法の開発に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院
H27	41	直腸癌側方骨盤リンパ節転移の術前診断の妥当性に関する観察研究	志田 大	国立がん研究センター 中央病院
H27	42	高度リンパ節転移を有する HER2 陽性胃癌に対する術前 trastuzumab 併用化学療法の意義に関する臨床試験	寺島 雅典	静岡県立静岡がんセンター 東病院
H27	43	局所進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するシスプラチン + S-1 同時胸部放射線治療とシスプラ	仁保 誠治	国立がん研究センター 東病院

		チン+ペメトレキセド同時胸部放射線治療の無 作為化第 相試験		
H27	44	乳癌に対する術前薬物療法における治療戦略研 究	向井 博文	国立がん研究セン ター 東病院
H27	45	StageIV 乳癌に対する標準治療の確立に関する 研究	枝園 忠彦	岡山大学 東京大 学医科学研究所
H27	46	大腸がん肝転移切除例に適した新規抗がん剤を 用いた術後補助化学療法の研究	清水 泰博	愛知県がんセンタ ー 大学院医歯学 総合研究科
H27	47	切除可能進行胃癌に対する網膜切除の意義に関 する研究	土岐 祐一郎	大阪大学 がん化 学療法センター
H27	48	乳がん術後の適切なフォローアップに関する研 究	増田 慎三	大阪医療センター
H27	49	切除不能進行・再発胃がんに対する個別化治療 と最適化標準治療に関する研究	岩佐 悟	国立がん研究セン ター 中央病院
H27	50	非浸潤または小型非小細胞肺癌に対する標準的 機能温存手術の確立に関する研究	渡辺 俊一	国立がん研究セン ター 中央病院
H27	51	早期子宮頸がんに対する機能温存低侵襲手術の 確立に関する研究	石川 光也	国立がん研究セン ター 中央病院
H27	52	外科手術手技の客観的評価と科学的根拠に基づ いた標準治療開発のための多施設共同第三相無 作為化試験の確立	島田 和明	国立がん研究セン ター 中央病院
H27	53	ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌 1 期 における補助化学療法の必要性に関するランダ ム化第 3 相比較試験	田部 宏	慈恵大学 中央病 院
H27	54	進行頭頸部がんに対する術後補助療法の標準治 療確立のための多施設共同研究	田原 信	国立がん研究セン ター 東病院
H27	55	患者の QOL 向上をめざした胃がんに対する低侵 襲標準治療確立に関する多施設共同試験	森田 信司	国立がん研究セン ター 研究所
H27	56	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のた めの非ランダム化検証的試験	吉川 裕之	茨城県立中央病院 資源化学研究所

H27	57	最新の IVR による症状緩和についての研究	荒井 保明	国立がん研究センター 中央病院
H27	58	がん患者の重大症状に対する緩和医療開発に関する多施設共同臨床研究	岩瀬 哲	東京大学 医科学研究所
H27	59	がん疼痛へのオピオイド使用に対するバイオマーカーを用いたランダム化比較試験	中川 和彦	近畿大学 大学院 新領域創成科学研究科
H27	60	がん治療に伴う皮膚変化の評価方法と標準的ケアの確立に関する研究	野澤 桂子	国立がん研究センター 中央病院
H27	61	これまで治療がなかった食道癌術後の難治性吻合部狭窄に対する新しい治療法の開発	武藤 学	京都大学 大学院 生命科学研究部
H27	62	がん治療による神経系合併症（認知機能障害と痛み）の緩和に関する研究	山内 照夫	聖路加国際大学 臨床腫瘍研究所
H27	63	小児骨髄系腫瘍に対する標準的治療法の確立	足立 壮一	京都大学 医学部
H27	64	Adolescent and young adult (AYA)世代に及ぶ骨・軟部肉腫ならびに固形がんに対する妊娠、晩期合併症に考慮した治療プロトコール開発に関する研究	黒田 達夫	慶應義塾大学 医学部
H27	65	小児白血病におけるバイオマーカーによる早期診断技術の確立と実用化に関する研究	眞田 昌	名古屋医療センター 大学院医学系 研究科
H27	66	小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを用いたキメラ抗原受容体 T 細胞療法の開発	高橋 義行	名古屋大学 医歯学系
H27	67	小児固形腫瘍とリプログラミングの破綻：発がん機構解明から臨床応用へ	中川原 章	地方佐賀県医療センター好生館 大学院医学系研究科
H27	68	小児脳腫瘍に対する多施設共同研究による治療開発	原 純一	地方大阪市民病院 機構
H27	69	難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法の開発に関する研究	檜山 英三	広島大学 自然科学研究支援開発センター

H27	70	小児造血器腫瘍（リンパ系腫瘍）に対する標準治療確立のための研究	真部 淳	聖路加国際大学 聖路加国際病院
H27	71	高齢者進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対する標準的化学療法の確立に関する研究	岡本 勇	九州大学 九州大学病院
H27	72	高齢者 MDS におけるクローン進化の経時的理解に基づく新たな治療戦略の構築	小川 誠司	京都大学 研究所
H27	73	グレリン投与による高齢者食道癌手術の安全性向上に関するランダム化第 2 相試験	土岐 祐一郎	大阪大学 大学院 医学系研究科
H27	74	高齢がんを対象とした臨床研究の標準化とその普及に関する研究	長島 文夫	杏林大学 大学院 医学系研究科
H27	75	超高齢者社会における治癒困難な高齢切除不能進行再発大腸癌患者に対する標準治療確立のための研究	濱口 哲弥	国立がん研究センター 中央病院
H27	76	高齢者多発性骨髄腫患者に対する至適な分子標的療法の確立と治療効果および有害事象を予測するバイオマーカーの探索的研究	丸山 大	国立がん研究センター 中央病院
H27	77	新規バイオマーカーPRDM 1 4 による難治性乳がん・すい臓がんの診断法の開発	今井 浩三	東京大学 医科学 研究所
H27	78	胆道がんに対する治療法の確立に関する研究	奥坂 拓志	国立がん研究センター 中央病院
H27	79	iPS 細胞ストックを基盤とする進行胃がんに対する免疫細胞療法の開発	千住 覚	熊本大学
H27	80	化学物質誘発性胆管がんのリスク評価基盤：胆管がん発症機構の解明と関連バイオマーカーの探索	高田 龍平	東京大学 医学部 附属病院
H27	81	人工核酸 YB-1 阻害アンチセンス：膵癌に対する新しい分子標的治療の開発	中野 賢二	九州大学 先端融合医療レドックスナビ研究拠点
H27	82	膵癌症例の術後転移再発抑制を目差した慢性肝炎治療薬 3 - オキシゲルミルプロピオン酸重合体を用いた臨床治験に関する研究	中山 敬一	九州大学 医学部 附属病院

H27	83	切除不能膀胱癌に対する標準治療の確立に関する研究	古瀬 純司	杏林大学 免疫シグナルプロジェクト
H27	84	難治性乳癌のER非依存性病態の解明に基づく新規治療法の開発基盤研究	三木 義男	東京医科歯科大学 医薬保健研究域医学系
H27	85	標準治療抵抗性神経膠芽腫に対するペプチドワクチンの第三相臨床研究	伊東 恭悟	久留米大学
H27	86	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	岩本 幸英	九州大学 大学院 医学研究科
H27	87	変異型 IDH を標的とした悪性脳腫瘍・肉腫・胆管がんに対する革新的治療法の開発	北林 一生	国立がん研究センター 研究所
H27	88	臨床検体を用いた多層的オミクス解析による分子標的薬の肉腫への適応拡大のための基盤的研究	近藤 格	国立がん研究センター 研究所
H27	89	眼部希少がんの発生・多様性獲得機構の「鍵となる」分子・分子経路の特定と、二次がん発生のサーベイランス体制の確立	鈴木 茂伸	国立がん研究センター 中央病院
H27	90	中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するテモゾロミドを用いた標準治療確立に関する研究	西川 亮	埼玉医科大学 がん・生活習慣病センター
H27	91	網羅的ドライバー遺伝子変異検索に基づく耐性GISTの治療薬開発	西田 俊朗	国立がん研究センター 中央病院
H27	92	頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究	西村 恭昌	近畿大学 医学部
H27	93	国際連携を基盤とした日本人難治固形がんゲノム統合解析による新たな治療標的の同定と予防戦略への展開研究	柴田 龍弘	国立がん研究センター 研究所
H27	94	前向き大規模コホート研究において既に収集されているがん罹患前試料・情報を用いた発がんリスク要因の探索と層別化に関する研究	岩崎 基	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
H27	95	肺腺がんの個別化・層別化・早期発見のための高危険度群捕捉手法の確立に関する研究	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所

H27	96	ゲノム情報で規定される超高リスク群の診断と、層別化・個別化予防のためのエビデンス構築をめざした臨床観察研究	吉田 輝彦	国立がん研究センター 中央病院
H27	97	大腸がん超高危険度群におけるがんリスク低減手法の最適化に関する研究	武藤 倫弘	国立がん研究センター 研究所
H27	98	対策型検診を目指した大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化比較試験	工藤 進英	昭和大学 横浜市北部病院
H27	99	がん細胞が生成する尿中蛋白質断片の検出を応用した肺腺癌早期診断システム樹立に関する研究	中里 雅光	宮崎大学 研究所
H27	100	膵がん検診の効率化を目指した血液バイオマーカーの実用化研究	本田 一文	国立がん研究センター 研究所
H27	101	がん化学予防薬の実用化をめざした大規模臨床研究	石川 秀樹	京都府立医科大学
H27	102	HPV ワクチンの有効性と安全性の評価のための大規模疫学研究	榎本 隆之	新潟大学
H27	103	同種移植後再発の成人T細胞白血病リンパ腫に対する次世代型レトロウイルスベクターによるT細胞レセプター遺伝子導入ドナーリンパ球輸注療法	池田 裕明	三重大学研究所
H27	104	がん認識抗体と遺伝子導入T細胞によるがん治療を目指した前臨床開発研究	玉田 耕治	山口大学
H27	105	悪性胸膜中皮腫に対する新規治療法の開発及び実用化に関する研究	仲 哲治	医薬基盤・健康・栄養研究所
H27	106	難治性神経芽腫に対する分化誘導療法併用下でのエピジェネティック治療開発	牛島 俊和	国立がん研究センター 研究所
H27	107	PRDM14を標的とする革新的核酸治療による難治性がん克服のための実用化に関する臨床研究	谷口 博昭	東京大学 医科学研究所
H27	108	オリジナル抗原 HSP105 由来ペプチドワクチンの FIH 医師主導治験	中面 哲也	国立がん研究センター 早期・探索臨床研究センター

H27	109	難治急性リンパ性白血病に対するボルテゾミブ追加多剤併用療法の国内導入（医師主導治験）	小川 千登世	国立がん研究センター 中央病院
H27	110	希少遺伝子変異を有する小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院
H27	111	アンメットメディカルニーズにおける抗がん薬のPK/PDに基づく最適化医療の実施	濱田 哲暢	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H27	112	BIM 遺伝子多型陽性癌における HDAC 阻害薬の耐性克服効果を最適化する薬力学的効果の指標を探索する研究	矢野 聖二	金沢大学 中央病院
H27	113	難治性がんの間質を標的にした分子イメージング法の開発	安永 正浩	国立がん研究センター 東病院
H27	114	大腸がんの単一細胞レベルでの発現解析を通じた治療抵抗性獲得機構の解明	大畑 広和	国立がん研究センター 研究所
H27	115	肺がんにおける薬物排出トランスポーターの分子基盤研究によるがん幹細胞の性状解析と分子標的治療薬耐性についての研究	片山 量平	がん研究会 がん化学療法センター
H27	116	クリニカルシーケンスのための実用的なバイオインフォマティクスプログラムの開発および情報解析	加藤 護	国立がん研究センター 中央病院
H27	117	悪性リンパ腫の腫瘍細胞と微小環境構成細胞の比較解析と微小環境構成細胞による腫瘍支持機構を標的とする新規治療法の開発	島田 和之	名古屋大学
H27	118	標的タンパク質絶対定量情報を基盤とする悪性脳腫瘍の分子標的療法に関する臨床的特性の分子基盤解明	立川 正憲	東北大学
H27	119	Liquid Biopsy のゲノムシーケンス解析による癌の変異プロファイル	藤本 明洋	理化学研究所
H27	120	希少がんである神経内分泌腫瘍の個別化医療開発に向けたがん抑制遺伝子 PHLDA3 の機能解析	山口 陽子	国立がん研究センター 研究所
H27	121	胃がんにおける遺伝子変異・エピジェネティック異常と生活習慣などリスク要因との関連：前向きコホート研究	島津 太一	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター

H27	122	高純度エクソソーム精製法による新規腫瘍マーカーの同定	華山 力成	大阪大学 中央病院
H27	123	口腔がんに対する磁性抗がん治療薬の実用化	石川 義弘	公立大学法人横浜市立大学 消化器内科
H27	124	滑膜肉腫に対する新設計がんペプチドワクチンと遺伝子改変 T 細胞療法から成る複合的がん免疫療法の研究開発	影山 慎一	三重大学 内視鏡科
H27	125	成人 T 細胞性白血病 / リンパ腫 (ATLL) に対する NY-ESO-1+AS15 ASCI のモガムリズマブ併用での安全性と有効性探索のための医師主導治験 (第 / 相)	金倉 譲	大阪大学 大学院 医学系研究科
H27	126	化学療法に対する抵抗性を克服することを目的とした希少がん (悪性胸膜中皮腫) 治療薬開発のための医師主導治験の実施	金田 安史	大阪大学 中央病院
H27	127	再発小児・AYA(Adolescent and Young Adult) 世代固形腫瘍に対する 2 剤併用化学療法についての多施設共同臨床研究	小川 淳	新潟県立がんセンター 新潟病院
H27	128	AYA 世代における急性リンパ性白血病の生物学的特性と小児型治療法に関する研究	早川 文彦	名古屋大学 医学部 附属病院
H27	129	ノン・ハイリスク群小児悪性固形腫瘍の安全性と治療後 QOL の向上への新たな標準治療法開発のための多施設共同臨床研究	細井 創	京都府公立大学法人 中央病院
H27	130	高悪性度神経内分泌肺癌切除例に対する術後補助化学療法の標準治療確立のための研究	浅村 尚生	慶應義塾大学 医学部
H27	131	成人 T 細胞白血病・リンパ腫(ATL)に対する新規治療を開発する医師主導治験	石塚 賢治	鹿児島大学
H27	132	臨床試験、発症ハイリスクコホート、ゲノム解析を統合したアプローチによる ATL 標準治療法の開発	塚崎 邦弘	国立がん研究センター 東病院
H27	133	未治療原発不明癌に対する次世代シーケンスを用いた原発巣推定に基づく治療効果の意義を問う第 I I 相試験	中川 和彦	近畿大学

H27	134	予後不良の神経膠腫に対する標準治療の確立と希少癌組織のバイオバンクを目的とした多施設共同研究	成田 善孝	国立がん研究センター 中央病院
H27	135	成人T細胞白血病に対する標準治療としての同種造血幹細胞移植法の確立およびゲノム解析に基づく治療法の最適化に関する研究	福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院
H27	136	進行上顎洞癌に対する超選択的動注化学療法を併用した放射線治療による新規治療法開発に関する研究	本間 明宏	北海道大学 大学院医学研究科
H27	137	消化器神経内分泌癌に対する標準治療の確立に関する研究	森実 千種	国立がん研究センター 中央病院
H27	138	高度腹膜転移胃癌に対する標準化学療法の確立に関する研究	中島 貴子	聖マリアンナ医科大学 東病院
H27	139	TERT を標的とした新規阻害剤の悪性脳腫瘍に対する臨床応用を目指した研究	市村 幸一	国立がん研究センター 研究所
H27	140	がん会合性マクロファージ制御フロント阻害薬の臨床開発研究	松島 綱治	東京大学 大学院医学系研究科
H27	141	低酸素誘導転写因子が活性化した悪性がんの根治に向けた新薬開発	近藤 科江	東京工業大学 生命理工学研究科
H27	142	CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第II相臨床試験	珠玖 洋	三重大学
H27	143	革新的抗がんウイルス療法の実用化臨床研究	藤堂 具紀	東京大学
H27	144	慢性骨髄性白血病に対する根治薬の臨床開発研究	宮田 敏男	東北大学 大学院医学系研究科
H27	145	肉腫への革新的医薬実用化を目指した独自開発の増殖制御型アデノウイルスの医師主導治験	小賤 健一郎	鹿児島大学
H27	146	RET 融合遺伝子陽性肺癌に対するアレクチニブの有効性を明らかにする研究	矢野 聖二	金沢大学
H27	147	RET 融合遺伝子陽性の進行非小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院

H27	148	がん診断から治療への効率的ワークフロー構築のための核医学分子イメージング法を用いる高度画像診断システムの確立	佐治 英郎	京都大学 大学院 薬学研究科
H27	149	悪性神経内分泌腫瘍に対する 131I-MIBG 内照射療法の開発	絹谷 清剛	金沢大学 医薬保健研究域医学系
H27	150	Dynamic WaveArc 照射技法を用いた革新的放射線治療法の確立	平岡 真寛	京都大学
H27	151	小児リンパ腫の標準的治療法確立のための研究	小林 良二	社会医療法人北榆会 札幌北榆病院
H27	152	高齢者の小細胞肺癌に対する新たな標準治療の確立に関する研究	岡本 浩明	横浜市立市民病院
H27	153	Borderline resectable 膵癌の集学的治療法確立に関する多施設共同研究	高橋 進一郎	国立がん研究センター 東病院
H27	154	胃癌腹膜播種に対するタキサン腹腔内投与を用いた新規治療戦略の確立	北山 丈二	東京大学
H27	155	側方骨盤リンパ節転移陽性の難治性下部直腸癌の予後改善を目指した治療法に関する研究	岩佐 悟	国立がん研究センター 中央病院
H27	156	びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の新規難治性病型に対する治療研究	山口 素子	三重大学
H27	157	進行期悪性黒色腫(末端黒子型)に対する非骨髄破壊性前処置併用での腫瘍浸潤 T リンパ球輸注療法の安全性試験	河上 裕	慶應義塾大学 医学部
H27	158	がん免疫療法における抗 CCR4 抗体による Treg 除去療法 抗体単独療法から複合免疫療法への医師主導治験 抗体単独療法から複合免疫療法への医師主導治験	和田 尚	大阪大学
H27	159	トリプルネガティブ乳がんの転移後増殖をターゲットとした新規抗がん剤の開発	三森 功士	九州大学 九州大学病院別府病院
H27	160	胸腺癌、胸腺腫に対する抗 PD-1 抗体ニボルマブ適応拡大のための研究	堀之内 秀仁	国立がん研究センター 中央病院

H27	161	再発又は難治性の ALK 陽性 ALCL に対するアレクチニブ塩酸塩の開発	永井 宏和	名古屋医療センター
H27	162	RNA 絶対定量による微小環境解析に基づくびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の層別化および新規治療法の開発	赤司 浩一	九州大学 大学院 医学研究院
H27	163	肥満誘導性肝がんの微小環境における脂質代謝物を標的とした治療戦略	大谷直子	東京理科大学 理 工学部
H27	164	がん免疫療法との併用による分子標的薬の治療抵抗性の克服	酒井 敏行	京都府立医科大学
H27	165	T 細胞応答の多様性回復によるがん免疫併用療法の開発	西川 博嘉	国立がん研究セン ター 先端医療開 発センター
H27	166	AYA 世代急性リンパ性白血病の発症機構解明と治療標的の同定	間野 博行	東京大学 大学院 医学系研究科
H27	167	ゲノム診療体制の構築を目指した AYA 世代がんのリスク要因・治療標的の同定と検査系の開発	河野 隆志	国立がん研究セン ター 研究所
H27	168	悪性黒色腫局所の微小免疫環境の本態解明に基づく革新的がん免疫療法の開発	前田 優香	国立がん研究セン ター 研究所
H27	169	酵素活性プロテオミクスを用いた新規がん治療標的の探索と治療法開発	足立 淳	医薬基盤・健康・ 栄養研究所
H27	170	マクロファージ由来タンパク質 AIM によるがん細胞の除去機構を利用した肝細胞がん治療法の開発	新井 郷子	東京大学
H27	171	臨床腫瘍特異的な機能的 T 細胞の同定技術に基づく革新的がん診断・治療法の基盤開発	加藤 洋人	東京医科歯科大学 難治疾患研究所
H27	172	腫瘍血管ダイナミクスの解明と個別化医療を目指した革新的医療の開発	間石 奈湖	北海道大学 遺伝 子病制御研究所
H27	173	がん幹細胞維持機構を破綻させる治療法の開発	玉井 恵一	地方宮城県立病院 機構 宮城県立がん センター
H27	174	悪性黒色腫における TRAIL 耐性機構の解明と新規併用療法の試み	柳 輝希	北海道大学 北海 道大学病院

H27	175	胃がん DNA 異常メチル化に対する配列選択的 DNA 結合小分子を用いた新規抗がん療法の開発	松坂 恵介	千葉大学 大学院 医学研究院
H27	176	個人の生活習慣等の環境要因と遺伝的リスクを考慮した科学的根拠に基づく効率的な乳がん予防法の開発研究	松尾 恵太郎	愛知県がんセンタ ー
H27	177	ゲノム・エピゲノム解析による子宮頸癌前駆病変 (CIN) 患者の子宮頸癌発癌リスクの特定とそれに基づく CIN 患者の個別化リスク低減法に関する研究	川名 敬	東京大学 医学部 附属病院
H27	178	低線量 CT による肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験および大規模コホート研究	佐川 元保	金沢医科大学 医 学部
H27	179	末梢血細胞の DNA メチル化指標を用いた新規発がんリスク診断法の開発	新井 恵史	慶應義塾大学 医 学部
H27	180	患者乳癌組織移植モデルと質量分析イメージングによる空間薬物動態解析を用いた新視点からの創薬支援研究開発	林 光博	国立がん研究セン ター 先端医療開 発センター
H27	181	MYCN 遺伝子塩基配列特異的アルキル化による進行神経芽腫に対する新規薬剤開発に関する研究	高取 敦志	千葉県がんセンタ ー
H27	182	骨肉腫の増悪化に関与する Ror2 チロシンキナーゼの基質同定とその治療標的としての応用	林 真琴	神戸大学 大学院 医学研究科
H27	183	革新的術後併用療法を提供する個別化放射免疫療法の開発	吉井 幸恵	放射線医学総合研 究所
H27	184	光子線を用いた放射線療法のすべての治療装置に対応した患者個々の治療の品質保証法の確立	橋 英伸	国立がん研究セン ター 先端医療開 発センター
H27	185	陽子線治療の有効性の検証等に関する研究	櫻井 英幸	筑波大学 筑波大 学附属病院
H27	186	四次元コーンビーム CT を利用した次世代型非侵襲動体追尾照射法の開発	中村 光宏	京都大学 医学部 附属病院
H27	187	局所進行食道癌に対して、治療の有効性向上を目指した新しい術前治療を確立する研究	加藤 健	国立がん研究セン ター 中央病院

H27	188	チロシンキナーゼ阻害薬による慢性骨髄性白血病の治癒を目指した研究	松村 到	近畿大学 医学部
H27	189	臨床病期 I/II/III 食道癌 (T4 を除く) に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第 III 相試験	北川 雄光	慶應義塾大学 医学部
H27	190	新規抗がん剤の PK/PD/PGx に基づく適正使用と安全性確保に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 中央病院
H27	191	進行膵臓がんを対象とした複合型 CTL ワクチン療法第 2 相試験	水口 徹	北海道公立大学法人 札幌医科大学 医学部
H28	1	がんにおけるミトコンドリア品質管理機構の異常とその臨床的特性における意義に関する研究	荒川 博文	国立がん研究センター 研究所
H28	2	メトホルミンによる腫瘍局所免疫疲弊解除に基づく癌免疫治療研究	鷓殿 平一郎	岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科
H28	3	p53 経路が規定する難治がんの分子標的と治療抵抗性の解析	江成 政人	国立がん研究センター 研究所
H28	4	統合リポドミクス・ゲノミクスを用いたホルモン感受性癌における革新的先制医療シーズの探索	小川 修	京都大学 大学院 医学研究科
H28	5	大腸癌層別化による発がん分子基盤の解明と配列特異的標的治療薬開発への応用	金田 篤志	千葉大学 大学院 医学研究院
H28	6	なぜ遺伝子変異なしでがんができるか: その分子基盤解明と標的探索	上條 岳彦	埼玉県立がんセンター 臨床腫瘍研究所
H28	7	クリニカルシーケンスによる肺腺がんの治療標的・抵抗性克服分子の同定に関する研究	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H28	8	臨床検体の三次元的複層分子解析によるがん多様性創出機構の実証的解明とその克服に向けた臨床応用研究	加藤 護	国立がん研究センター 研究所
H28	9	全例登録を基盤とした臨床情報と遺伝子情報の融合による ATLL 予後予測モデル、発症前診断の開発と、ATLL クローン進化機序の解明	下田 和哉	宮崎大学 医学部

H28	10	ATL の分子病態に基づく治療層別化のためのマーカー開発と分子標的の同定、および革新的マウス急性型 ATL 実験モデルを用いた臨床応用への展開	瀬戸 加大	久留米大学 医学部
H28	11	クリニカルプロテオミクス解析を基盤とする肺がんの分子病態の解明と革新的分子標的治療の開発	高橋 隆	名古屋大学 大学院医学系研究科
H28	12	スキルスがんにおける癌幹細胞悪性形質獲得機構に関する研究	土屋 輝一郎	東京医科歯科大学 医学部附属病院
H28	13	Liquid Biopsy による分子標的薬の治療感受性・抵抗性の予測および新規獲得耐性機序の解明	西尾 和人	近畿大学 医学部
H28	14	乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究	大内 憲明	東北大学 大学院医学系研究科
H28	15	子宮頸がん検診における細胞診と HPV 検査併用の有用性に関する研究	青木 大輔	慶應義塾大学 医学部
H28	16	難治性固形がんにも有効な PARG 阻害剤の実用化研究(新規 PARG 阻害剤の開発)	益谷 美都子	長崎大学
H28	17	固形がん幹細胞を標的とした革新的治療法の開発に関する研究	森 正樹	大阪大学 医学系研究科
H28	18	高精度エピゲノム胃がんリスク診断の確立と多層的食道がんリスク診断の開発	牛島 俊和	国立がん研究センター 研究所
H28	19	癌細胞由来分泌小胞を標的とした膵癌早期診断バイオマーカー開発	植田 幸嗣	がん研究会 ゲノムセンター
H28	20	RNA 測定による膵癌血液診断法の実用化研究	金子 周一	金沢大学 医薬保健研究域医学系
H28	21	がんの早期診断に資する新規の PET 薬剤標識技術開発と普及に向けた自動合成装置の開発に関する研究	栗原 宏明	国立がん研究センター 中央病院
H28	22	膵癌、胆道癌の検出と薬物治療効果予測を可能にする血清マイクロ RNA 検査の臨床導入	小嶋 基寛	国立がん研究センター 先端医療開発センター

H28	23	消化管がんに対する特異的蛍光内視鏡の開発とその臨床応用に向けた研究	斎藤 豊	国立がん研究センター 中央病院
H28	24	膜型 C4.4A を標的とした大腸がんに対する転移再発予測診断技術の開発	堤 康央	大阪大学 大学院 薬学研究科
H28	25	膵管内乳頭粘液腫瘍患者における超早期膵癌捕捉技術の開発	萩原 淳司	公立大学法人大阪 市立大学 医学部 医学研究科
H28	26	蛍光ウイルス試薬を用いた進行胃癌患者の腹腔内浮遊がん細胞の生物学的悪性度評価に基づく早期再発症例の診断技術の開発	藤原 俊義	岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科
H28	27	難治性食道がんの治療方針決定に資する技術開発に関する研究	武藤 学	京都大学 大学院 医学研究科
H28	28	更なる低侵襲化を目指した強度変調陽子線照射システムの技術開発	秋元 哲夫	国立がん研究センター 東病院
H28	29	吸収性スプーサーを用いた体内空間可変粒子線治療の有用性と安全性の検討	佐々木 良平	神戸大学 医学部 附属病院
H28	30	難治がんに対する動体追尾放射線治療の臨床評価に関する研究	平岡 眞寛	京都大学
H28	31	消化器がん治療における医用画像処理技術を用いた統合的個別化手術支援システム開発と臨床応用	三澤 一成	愛知県がんセンター 中央病院
H28	32	先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発	森本 尚樹	関西医科大学 関西医科大学 医学部
H28	33	トレーサビリティの確保された線源と画像誘導を利用した高線量率小線源治療の標準化と高度化の研究	伊丹 純	国立がん研究センター 中央病院
H28	34	ステージ 胃癌に対する術前診断の妥当性研究：術前補助化学療法への転換を目指して	大橋 学	がん研究会 有明病院
H28	35	ALK 融合遺伝子陽性の 期非小細胞肺癌に対する集学的治療法の開発に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院

H28	36	直腸癌側方骨盤リンパ節転移の術前診断の妥当性に関する観察研究	志田 大	国立がん研究センター 中央病院
H28	37	高度リンパ節転移を有する HER2 陽性胃癌に対する術前 trastuzumab 併用化学療法の意義に関する臨床試験	寺島 雅典	静岡県立静岡がんセンター
H28	38	局所進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するシスプラチン+S-1 同時胸部放射線治療とシスプラチン+ペメトレキセド同時胸部放射線治療の無作為化第 Ⅲ 相試験	仁保 誠治	国立がん研究センター 東病院
H28	39	乳癌に対する術前薬物療法における治療戦略研究	向井 博文	国立がん研究センター 東病院
H28	40	Stage IV 乳癌に対する標準治療の確立に関する研究	枝園 忠彦	岡山大学
H28	41	大腸がん肝転移切除例に適した新規抗がん剤を用いた術後補助化学療法の研究	清水 泰博	愛知県がんセンター 中央病院
H28	42	切除可能進行胃癌に対する網膜切除の意義に関する研究	土岐 祐一郎	大阪大学
H28	43	乳がん術後の適切なフォローアップに関する研究	増田 慎三	大阪医療センター
H28	44	切除不能進行・再発胃癌に対する個別化治療と最適化標準治療に関する研究	岩佐 悟	国立がん研究センター 中央病院
H28	45	非浸潤または小型非小細胞肺癌に対する標準的機能温存手術の確立に関する研究	渡辺 俊一	国立がん研究センター 中央病院
H28	46	早期子宮頸がんに対する機能温存低侵襲手術の確立に関する研究	笠松 高弘	東京都立墨東病院
H28	47	外科手術手技の客観的評価と科学的根拠に基づいた標準治療開発のための多施設共同第三相無作為化試験の確立	島田 和明	国立がん研究センター 中央病院
H28	48	ステージング手術が行われた上皮性卵巣癌 Ⅲ 期における補助化学療法の必要性に関するランダム化第 Ⅲ 相比較試験	田部 宏	慈恵大学 東京慈恵会医科大学附属 柏病院

H28	49	進行頭頸部がんに対する術後補助療法の標準治療確立のための多施設共同研究	田原 信	国立がん研究センター 東病院
H28	50	患者のQOL向上をめざした胃がんに対する低侵襲標準治療確立に関する多施設共同試験	森田 信司	国立がん研究センター 中央病院
H28	51	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のための非ランダム化検証的試験	吉川 裕之	茨城県立中央病院
H28	52	最新のIVRによる症状緩和についての研究	荒井 保明	国立がん研究センター 中央病院
H28	53	がん患者の重大症状に対する緩和医療開発に関する多施設共同臨床研究	岩瀬 哲	東京大学 医科学研究所
H28	54	がん疼痛へのオピオイド使用に対するバイオマーカーを用いたランダム化比較試験	中川 和彦	近畿大学 医学部
H28	55	がん治療に伴う皮膚変化の評価方法と標準的ケアの確立に関する研究	野澤 桂子	国立がん研究センター 中央病院
H28	56	これまで治療法がなかった食道癌術後の難治性吻合部狭窄に対する新しい治療法の開発	武藤 学	京都大学 大学院 医学研究科
H28	57	がん治療による神経系合併症（認知機能障害と痛み）の緩和に関する研究	山内 照夫	聖路加国際大学 聖路加国際病院
H28	58	小児骨髄系腫瘍に対する標準的治療法の確立	足立 壮一	京都大学 医学部
H28	59	Adolescent and young adult (AYA)世代に及ぶ骨・軟部肉腫ならびに固形がんに対する妊娠、晩期合併症に考慮した治療プロトコール開発に関する研究	黒田 達夫	慶應義塾大学 医学部
H28	60	小児白血病におけるバイオマーカーによる早期診断技術の確立と実用化に関する研究	真田 昌	名古屋医療センター 臨床研究センター
H28	61	小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを用いたキメラ抗原受容体T細胞療法の開発	高橋 義行	名古屋大学 大学院 医学系研究科
H28	62	小児固形腫瘍とリプログラミングの破綻：発がん機構解明から臨床応用へ	中川原 章	佐賀県医療センター 好生館

H28	63	小児脳腫瘍に対する多施設共同研究による治療開発	原 純一	大阪市立総合医療センター
H28	64	難治性小児悪性固形腫瘍における診断バイオマーカーの同定と新規治療法の開発に関する研究	檜山 英三	広島大学 自然科学研究支援開発センター
H28	65	小児造血器腫瘍（リンパ系腫瘍）に対する標準治療確立のための研究	真部 淳	聖路加国際大学 聖路加国際病院
H28	66	高齢者進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対する標準的化学療法の確立に関する研究	岡本 勇	九州大学 九州大学病院
H28	67	高齢者 MDS におけるクローン進化の経時的理解に基づく新たな治療戦略の構築	小川 誠司	京都大学 大学院 医学研究科
H28	68	グレリン投与による高齢者食道癌手術の安全性向上に関するランダム化第 2 相試験	土岐 祐一郎	大阪大学 大学院 医学系研究科
H28	69	高齢がんを対象とした臨床研究の標準化とその普及に関する研究	長島 文夫	杏林大学 大学院 医学系研究科
H28	70	超高齢者社会における治癒困難な高齢切除不能進行再発大腸癌患者に対する標準治療確立のための研究	濱口 哲弥	国立がん研究センター 中央病院
H28	71	高齢者多発性骨髄腫患者に対する至適な分子標的療法の確立と治療効果および有害事象を予測するバイオマーカーの探索的研究	丸山 大	国立がん研究センター 中央病院
H28	72	新規バイオマーカーPRDM 1 4 による難治性乳がん・すい臓がんの診断法の開発	今井 浩三	東京大学 医科学研究所
H28	73	胆道がんに対する治療法の確立に関する研究	奥坂 拓志	国立がん研究センター 中央病院
H28	74	iPS 細胞ストックを基盤とする進行胃がんに対する免疫細胞療法の開発	千住 覚	熊本大学
H28	75	化学物質誘発性胆管がんのリスク評価基盤：胆管がん発症機構の解明と関連バイオマーカーの探索	高田 龍平	東京大学 医学部 附属病院

H28	76	人工核酸 YB-1 阻害アンチセンス：膵癌に対する新しい分子標的治療の開発	中野 賢二	九州大学 先端融合医療レドックスナビ研究拠点
H28	77	膵癌症例の術後転移再発抑制を目差した慢性肝炎治療薬 3 - オキシゲルミルプロピオン酸重合体を用いた臨床治験に関する研究	中山 敬一	九州大学
H28	78	切除不能膵癌に対する標準治療の確立に関する研究	古瀬 純司	杏林大学 大学院 医学系研究科
H28	79	難治性乳癌の E R 非依存性病態の解明に基づく新規治療法の開発基盤研究	三木 義男	東京医科歯科大学 難治疾患研究所
H28	80	標準治療抵抗性神経膠芽腫に対するペプチドワクチンの第三相臨床研究	伊東 恭悟	久留米大学 久留米大学がんワクチンセンター
H28	81	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	岩本 幸英	九州労災病院
H28	82	変異型 IDH を標的とした悪性脳腫瘍・肉腫・胆管がんに対する革新的治療法の開発	北林 一生	国立がん研究センター 研究所
H28	83	臨床検体を用いた多層的オミクス解析による分子標的薬の肉腫への適応拡大のための基盤的研究	近藤格	国立がん研究センター 研究所
H28	84	眼部希少がんの発生・多様性獲得機構の「鍵となる」分子・分子経路の特定と、二次がん発生のサーベイランス体制の確立	鈴木 茂伸	国立がん研究センター 中央病院
H28	85	中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するテモゾロミドを用いた標準治療確立に関する研究	西川 亮	埼玉医科大学 医学部
H28	86	頭頸部腫瘍に対する強度変調放射線治療の確立と標準化のための臨床研究	西村 恭昌	近畿大学 医学部
H28	87	国際連携を基盤とした日本人難治固形がんゲノム統合解析による新たな治療標的の同定と予防戦略への展開研究	柴田 龍弘	国立がん研究センター 研究所
H28	88	前向き大規模コホート研究において既に収集されているがん罹患前試料・情報を用いた発がんリスク要因の探索と層別化に関する研究	岩崎 基	国立がん研究センター 社会と健康研究センター

H28	89	肺腺がんの個別化・層別化・早期発見のための高危険度群捕捉手法の確立に関する研究	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H28	90	ゲノム情報で規定される超高リスク群の診断と、層別化・個別化予防のためのエビデンス構築をめざした臨床観察研究	吉田 輝彦	国立がん研究センター 研究所
H28	91	大腸がん超高危険度群におけるがんリスク低減手法の最適化に関する研究	武藤 倫弘	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H28	92	対策型検診を目指した大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化比較試験	工藤 進英	昭和大学 横浜市北部病院消化器センター
H28	93	がん細胞が生成する尿中蛋白質断片の検出を応用した肺腺癌早期診断システム樹立に関する研究	中里 雅光	宮崎大学 医学部
H28	94	膵がん検診の効率化を目指した血液バイオマーカーの実用化研究	本田 一文	国立がん研究センター 研究所
H28	95	がん化学予防薬の実用化をめざした大規模臨床研究	石川 秀樹	京都府公立大学法人 京都府立医科大学
H28	96	HPV ワクチンの有効性と安全性の評価のための大規模疫学研究	榎本 隆之	新潟大学 医歯学系大学院医歯学総合研究科
H28	97	がん認識抗体と遺伝子導入 T 細胞によるがん治療を目指した前臨床開発研究	玉田 耕治	山口大学 大学院医学系研究科
H28	98	悪性胸膜中皮腫に対する新規治療法の開発及び実用化に関する研究	仲 哲治	医薬基盤・健康・栄養研究所
H28	99	難治性神経芽腫に対する分化誘導療法併用下でのエピジェネティック治療開発	牛島 俊和	国立がん研究センター 研究所
H28	100	PRDM14 を標的とする革新的核酸治療による難治性がん克服のための実用化に関する臨床研究	谷口 博昭	東京大学 医科学研究所
H28	101	オリジナル抗原 H S P 1 0 5 由来ペプチドワクチンの F I H 医師主導治験	中面 哲也	国立がん研究センター 先端医療開発センター

H28	102	難治急性リンパ性白血病に対するボルテゾミブ追加多剤併用療法の国内導入（医師主導治験）	小川 千登世	国立がん研究センター 中央病院
H28	103	希少遺伝子変異を有する小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院
H28	104	アンメットメディカルニーズにおける抗がん薬のPK/PDに基づく最適化医療の実施	濱田 哲暢	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H28	105	難治性がんの間質を標的にした分子イメージング法の開発	安永 正浩	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H28	106	大腸がんの単一細胞レベルでの発現解析を通じた治療抵抗性獲得機構の解明	大畑 広和	国立がん研究センター 研究所
H28	107	クリニカルシーケンスのための実用的なバイオインフォマティクスプログラムの開発および情報解析	加藤 護	国立がん研究センター 研究所
H28	108	悪性リンパ腫の腫瘍細胞と微小環境構成細胞の比較解析と微小環境構成細胞による腫瘍支持機構を標的とする新規治療法の開発	島田和之	名古屋大学 医学部附属病院
H28	109	標的タンパク質絶対定量情報を基盤とする悪性脳腫瘍の分子標的療法に関する臨床的特性の分子基盤解明	立川 正憲	東北大学 大学院薬学研究科
H28	110	Liquid Biopsy のゲノムシーケンス解析による癌の変異プロファイル	藤本 明洋	京都大学 医学研究科
H28	111	希少がんである神経内分泌腫瘍の個別化医療開発に向けたがん抑制遺伝子 PHLDA3 の機能解析	山口 陽子	国立がん研究センター 研究所
H28	112	胃がんにおける遺伝子変異・エピジェネティック異常と生活習慣などリスク要因との関連：前向きコホート研究	島津 太一	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H28	113	高純度エクソソーム精製法による新規腫瘍マーカーの同定	華山 力成	金沢大学 医薬保健研究域医学系
H28	114	口腔がんに対する磁性抗がん治療薬の実用化	石川 義弘	公立大学法人横浜市立大学 大学院医学研究科

H28	115	化学療法に対する抵抗性を克服することを目的とした希少がん（悪性胸膜中皮腫）治療薬開発のための医師主導治験の実施	金田 安史	大阪大学 大学院 医学系研究科
H28	116	再発小児・AYA(Adolescent and Young Adult)世代固形腫瘍に対する2剤併用化学療法についての多施設共同臨床研究	小川 淳	新潟県立がんセンター 新潟病院
H28	117	AYA世代における急性リンパ性白血病の生物学的特性と小児型治療法に関する研究	早川 文彦	名古屋大学 医学部 附属病院
H28	118	ノン・ハイリスク群小児悪性固形腫瘍の安全性と治療後QOLの向上への新たな標準治療法開発のための多施設共同臨床研究	細井 創	京都府立医科大学 大学院医学研究科
H28	119	高悪性度神経内分泌肺癌切除例に対する術後補助化学療法の標準治療確立のための研究	浅村 尚生	慶應義塾大学 医学部
H28	120	成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL)に対する新規治療を開発する医師主導治験	石塚 賢治	鹿児島大学
H28	121	臨床試験、発症ハイリスクコホート、ゲノム解析を統合したアプローチによるATL標準治療法の開発	塚崎 邦弘	国立がん研究センター 東病院
H28	122	未治療原発不明癌に対する次世代シーケンスを用いた原発巣推定に基づく治療効果の意義を問う第I相試験	中川 和彦	近畿大学 医学部
H28	123	予後不良の神経膠腫に対する標準治療の確立と希少癌組織のバイオバンクを目的とした多施設共同研究	成田 善孝	国立がん研究センター 中央病院
H28	124	成人T細胞白血病に対する標準治療としての同種造血幹細胞移植法の確立およびゲノム解析に基づく治療法の最適化に関する研究	福田 隆浩	国立がん研究センター 中央病院
H28	125	進行上顎洞癌に対する超選択的動注化学療法を併用した放射線治療による新規治療法開発に関する研究	本間 明宏	北海道大学 医学研究科
H28	126	消化器神経内分泌癌に対する標準治療の確立に関する研究	森実 千種	国立がん研究センター 中央病院
H28	127	高度腹膜転移胃癌に対する標準化学療法の確立に関する研究	中島 貴子	聖マリアンナ医科大学

H28	128	TERT を標的とした新規阻害剤の悪性脳腫瘍に対する臨床応用を目指した研究	市村 幸一	国立がん研究センター 研究所
H28	129	がん会合性マクロファージ制御フロント阻害薬の臨床開発研究	松島 綱治	東京大学 大学院 医学系研究科
H28	130	低酸素誘導転写因子が活性化した悪性がんの根治に向けた新薬開発	近藤 科江	東京工業大学 生 命理工学院
H28	131	CHP/NY-ESO-0 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第 II 相臨床試験	影山 慎一	三重大学 大学院 医学系研究科
H28	132	革新的抗がんウイルス療法の実用化臨床研究	藤堂 具紀	東京大学 医科学 研究所
H28	133	慢性骨髄性白血病に対する根治薬の臨床開発研究	宮田 敏男	東北大学 大学院 医学系研究科
H28	134	肉腫への革新的医薬実用化を目指した独自開発の増殖制御型アデノウイルスの医師主導治験	小賤 健一郎	鹿児島大学 大学 院歯医学総合研究 科
H28	135	RET 融合遺伝子陽性肺癌に対するアレクチニブの有効性を明らかにする研究	矢野 聖二	金沢大学
H28	136	RET 融合遺伝子陽性の進行非小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院
H28	137	がん診断から治療への効率的ワークフロー構築のための核医学分子イメージング法を用いる高度画像診断システムの確立	佐治 英郎	京都大学 大学院 薬学研究科
H28	138	悪性神経内分泌腫瘍に対する 131I-MIBG 内照射療法の開発	絹谷 清剛	金沢大学 医薬保 健研究域医学系
H28	139	Dynamic WaveArc 照射技法を用いた革新的放射線治療法の確立	平岡 眞寛	京都大学
H28	140	小児リンパ腫の標準的治療法確立のための研究	小林 良二	札幌北榆病院
H28	141	高齢者の小細胞肺癌に対する新たな標準的治療法の確立に関する研究	岡本 浩明	横浜市立市民病院

H28	142	Borderline resectable 膵癌の集学的治療法確立に関する多施設共同研究	高橋 進一郎	国立がん研究センター 東病院
H28	143	胃癌腹膜播種に対するタキサン腹腔内投与を用いた新規治療戦略の確立	石神 浩徳	東京大学 医学部 附属病院
H28	144	側方骨盤リンパ節転移陽性の難治性下部直腸癌の予後改善を目指した治療法に関する研究	岩佐 悟	国立がん研究センター 中央病院
H28	145	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の新規難治性病型に対する治療研究	山口 素子	三重大学 医学部
H28	146	進行期悪性黒色腫(末端黒子型)に対する非骨髄破壊性前処置併用での腫瘍浸潤Tリンパ球輸注療法の安全性試験	河上 裕	慶應義塾大学 医学部
H28	147	がん免疫療法における抗CCR4抗体によるTreg除去療法 抗体単独療法から複合免疫療法への医師主導治験	和田 尚	大阪大学 大学院 医学系研究科
H28	148	トリプルネガティブ乳がんの転移後増殖をターゲットとした新規抗がん剤の開発	三森 功士	九州大学 九州大学病院
H28	149	胸腺癌、胸腺腫に対する抗PD-1抗体ニボルマブ適応拡大のための研究	堀之内 秀仁	国立がん研究センター 中央病院
H28	150	再発又は難治性のALK陽性ALCLに対するアレクチニブ塩酸塩の開発	永井 宏和	名古屋医療センター
H28	151	RNA絶対定量による微小環境解析に基づくびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の層別化および新規治療法の開発	赤司 浩一	九州大学 大学院 医学研究院
H28	152	肥満誘導性肝がんの微小環境における脂質代謝物を標的とした治療戦略	大谷 直子	東京理科大学 理工学部
H28	153	がん免疫療法との併用による分子標的薬の治療抵抗性の克服	酒井 敏行	京都府立医科大学
H28	154	T細胞応答の多様性回復によるがん免疫併用療法の開発	西川 博嘉	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H28	155	AYA世代急性リンパ性白血病の発症機構解明と治療標的の同定	間野 博行	東京大学 大学院 医学系研究科

H28	156	ゲノム診療体制の構築を目指した AYA 世代がんのリスク要因・治療標的の同定と検査系の開発	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H28	157	悪性黒色腫局所の微小免疫環境の本態解明に基づく革新的がん免疫療法の開発	前田 優香	国立がん研究センター 研究所
H28	158	酵素活性プロテオミクスを用いた新規がん治療標的の探索と治療法開発	足立 淳	医薬基盤・健康・栄養研究所
H28	159	マクロファージ由来タンパク質 AIM によるがん細胞の除去機構を利用した肝細胞がん治療法の開発	新井 郷子	東京大学
H28	160	個人の生活習慣等の環境要因と遺伝的リスクを考慮した科学的根拠に基づく効率的な乳がん予防法の開発研究	松尾 恵太郎	愛知県がんセンター 研究所
H28	161	ゲノム・エピゲノム解析による子宮頸癌前駆病変 (CIN) 患者の子宮頸癌発癌リスクの特定とそれに基づく CIN 患者の個別化リスク低減法に関する研究	川名 敬	日本大学医学部 医学部
H28	162	低線量 CT による肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験および大規模コホート研究	佐川 元保	東北医科薬科大学 東北医科薬科大学 病院
H28	163	光子線を用いた放射線療法のすべての治療装置に対応した患者個々の治療の品質保証法の確立	橋 英伸	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H28	164	局所進行食道癌に対して、治療の有効性向上を目指した新しい術前治療を確立する研究	加藤 健	国立がん研究センター 中央病院
H28	165	チロシンキナーゼ阻害薬による慢性骨髄性白血病の治療を目指した研究	松村 到	近畿大学 医学部
H28	166	臨床病期 I/II/III 食道癌 (T4 を除く) に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第 III 相試験	北川 雄光	慶應義塾大学 医学部
H28	167	新規抗がん剤の PK/PD/PGx に基づく適正使用と安全性確保に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 中央病院

H28	168	進行膵臓がんを対象とした複合型 CTL ワクチン療法第 2 相試験	水口 徹	北海道公立大学法人 札幌医科大学 医学部
H28	169	同所性移植で得られたヒト膵臓がん細胞由来の治療標的分子に関する研究	宮園 浩平	東京大学 大学院 医学系研究科
H28	170	女性難治がんの PDX モデルを用いたがん微小環境を標的とした革新的診断治療法の構築	後藤 典子	金沢大学 がん進展制御研究所
H28	171	マウスモデルと臨床材料を用いた消化器がん転移の研究	武藤 誠	京都大学 医学研究科
H28	172	慢性リンパ球性白血病および B 細胞性リンパ腫における IRAK-M 分子の機能解明および革新的標的治療法の確立	菊繁 吉謙	九州大学 大学院 医学研究院
H28	173	がん幹細胞維持機構を破綻させる治療法の開発	玉井 恵一	宮城県立がんセンター
H28	174	腫瘍血管ダイナミクスの解明と個別化医療を目指した革新的医療の開発	間石 奈湖	北海道大学 遺伝子病制御研究所
H28	175	fusobacterium nucleatum に注目した大腸癌の新規スクリーニングと予防法の開発	日暮 琢磨	横浜市立大学 横浜市立大学附属病院
H28	176	骨肉腫の増悪化に関与する Ror2 チロシンキナーゼの基質を標的とした新規分子標的薬の開発	林 真琴	神戸大学 大学院 医学研究科
H28	177	細胞競合による変異細胞排除機構を応用した新規がん予防・治療薬の開発	丸山 剛	北海道大学
H28	178	医療ビッグデータを用いた緩和医療の質評価および臨床課題の疫学調査方法の開発と測定	佐藤 一樹	東北大学 大学院 医学系研究科
H28	179	新規多発性骨髄腫特異的抗原を標的とした CAR-T 細胞療法の開発	保仙 直毅	大阪大学 大学院 医学系研究科
H28	180	iPS 細胞に由来するキメラ抗原受容体 (CAR) 発現再生 T 細胞の非臨床試験	金子 新	京都大学 iPS 細胞研究所
H28	181	非小細胞肺がんの根治に向けた術後補助化学療法後の新規ペプチドワクチン維持療法の開発研究	醍醐 弥太郎	東京大学 医科学研究所

H28	182	進行・再発固形がん患者を対象としたヒト型化抗 CD4 抗体 IT1208 の第 I 相医師主導臨床治験	松島 綱治	東京大学
H28	183	BIM 遺伝子多型に起因する EGFR 変異肺癌の EGFR 阻害薬耐性をポリノスタット併用で克服する研究	矢野 聖二	金沢大学
H28	184	難治性神経芽腫に対する IL2、CSF 併用 ch14.18 免疫療法の国内臨床開発	原 純一	地方大阪市民病院 機構
H28	185	腫瘍特異的な低線量放射線治療を実現する無機/有機ハイブリッドナノ粒子の有効性評価	西村 勇哉	神戸大学 大学院 科学技術イノベーション研究科
H28	186	切除可能肝細胞癌に対する陽子線治療と外科的切除の非ランダム化比較同時対照試験	秋元 哲夫	国立がん研究センター 東病院
H28	187	化学療法にて消失した大腸癌肝転移病変の、DW-MRI を用いた術前診断能の妥当性に関する研究 Diffusion-Weighted Magnetic REsonance Imaging Assessment of Liver Metastasis to Improve Surgical Planning (DREAM)	塩澤 学	神奈川県立がんセンター
H28	188	悪性腫瘍に伴う悪液質の標準治療の確立	高山 浩一	京都府立医科大学 大学院医学研究科
H28	189	進行がん患者に対するスクリーニングを組み合わせた看護師主導による治療早期からの専門的緩和ケア介入プログラムの臨床的有用性を検証する無作為化比較試験	松本 禎久	国立がん研究センター 東病院
H28	190	シスプラチンを含む高度催吐性化学療法による化学療法誘発性悪心・嘔吐の予防に対する標準制吐療法 + オランザピンの有効性と安全性を比較する二重盲検プラセボ対照第 3 相ランダム化比較試験	安部 正和	静岡県立静岡がんセンター
H28	191	外来がんリハビリテーションプログラムの開発に関する研究	辻 哲也	慶應義塾大学 医学部
H28	192	がん治療中のせん妄の発症予防を目指した多職種せん妄プログラムの開発	小川 朝生	国立がん研究センター 東病院

H28	193	進行がん患者のがん関連倦怠感に対するステロイド治療の標準プロトコルの確立のための無作為化比較試験	三浦 智史	国立がん研究センター 東病院
H28	194	胃癌術後補助化学療法コンプライアンス改善を狙った強化支持療法プログラムの開発	宮崎 安弘	大阪大学
H28	195	アジア国際共同臨床試験を通じた DS-ALL における標準治療の開発	岡本 康裕	鹿児島大学病院
H28	196	Interim PET に基づく初発進行期ホジキンリンパ腫に対する ABVD 療法および ABVD/増量 BEACOPP 療法の非ランダム化検証的試験：JCOG1305 試験	永井 宏和	名古屋医療センター
H28	197	EGFR 遺伝子変異陽性進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ単剤治療とゲフィチニブにシスプラチン+ペメトレキセドを途中挿入する治療とのランダム化比較試験 (JCOG1404/WJOG8214L: AGAIN)	大江 裕一郎	国立がん研究センター 中央病院
H28	198	進行・再発子宮頸癌の予後向上を目指した集学的治療の開発	八重樫 伸生	東北大学 東北大学病院
H28	199	頭頸部癌全国症例登録システムの構築と臓器温存治療のエビデンス創出	丹生 健一	神戸大学 大学院 医学研究科
H28	200	眼部腫瘍の全国症例登録システムの構築に関する研究	鈴木 茂伸	国立がん研究センター 中央病院
H28	201	HPV 関連中咽頭癌の治療最適化に関する研究	家根 旦有	近畿大学 医学部
H28	202	「頭頸部表在癌全国登録調査」に基づいた頭頸部表在癌に対する診断・治療法の開発に関する研究	林 隆一	国立がん研究センター 東病院
H28	203	喉頭・下咽頭癌における最適な喉頭温存治療法に関する研究	藤井 博文	自治医科大学 自治医科大学附属病院
H28	204	鼻副鼻腔悪性腫瘍に対する内視鏡下頭蓋底手術の標準化を目指した多施設共同研究	朝蔭 孝宏	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科

H28	205	上顎洞癌の治療最適化に関する研究	本間 明宏	北海道大学 医学研究科
H28	206	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成	大須賀 穰	東京大学 大学院 医学系研究科
H28	207	がんリン酸化シグナル伝達因子の活性定量に基づく新次元薬効予測診断システムの開発	朝長 毅	医薬基盤・健康・栄養研究所
H28	208	がんゲノム個別化医療の実現に向けた遺伝子診断共通カリキュラム構築と教育・研修プログラムの実証的開発研究	西尾 和人	近畿大学 医学部
H28	209	産学連携全国がんゲノムスクリーニング事業 SCRUM-Japan で組織した遺伝子スクリーニング基盤を利用した、多施設多職種専門家から構成された Expert Panel による全国共通遺伝子解析・診断システムの構築および研修プログラムの開発	吉野 孝之	国立がん研究センター 東病院
H28	210	個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究	深尾 彰	宮城県対がん協会
H28	211	安全なゲノム編集システムの開発とがん免疫療法への応用	石坂 幸人	国立国際医療研究センター
H28	212	miRNA 制御 Crispr/Cas9 発現依存的にがん幹細胞機能因子群をゲノム編集する新規がん治療用ベクターの開発	近藤 亨	北海道大学 遺伝子病制御研究所
H28	213	癌関連遺伝子の発現を多重制御するエピゲノム編集ベクターの開発と応用	佐久間 哲史	広島大学 大学院 理学研究科
H28	214	ゲノム編集効率向上の為に細胞環境とゲノム編集ベクター改良のトータルパッケージ開発	篠原 美紀	大阪大学 蛋白質研究所
H28	215	ステルス型 RNA ベクターを利用した All-in-One 型ゲノム編集ツールの開発	中西 真人	産業技術総合研究所
H28	216	自己ゲノム編集機構を利用した安全性の高いゲノムデザイン技術の開発	間世田 英明	徳島大学 大学院 生物資源産業学研究部

H28	217	病理学的 Stage II/III で“vulnerable”な 80 歳以上の高齢者胃癌に対する開始量を減量した S-1 術後補助化学療法に関するランダム化比較第 III 相試験	吉田 和弘	岐阜大学 大学院 医学系研究科
H28	218	腸内細菌由来新規大腸がんリスク因子を制御する食事要因の解明	渡辺 賢二	静岡県公立大学法人 静岡県立大学 薬学部
H29	1	難治急性リンパ性白血病に対するボルテゾミブ追加多剤併用療法の国内導入（医師主導治験）	小川 千登世	国立がん研究センター 中央病院
H29	2	TERT を標的とした新規阻害剤の悪性脳腫瘍に対する臨床応用を目指した研究	市村 幸一	国立がん研究センター 研究所
H29	3	がん会合性マクロファージ制御フロント阻害薬の臨床開発研究	松島 綱治	東京大学 大学院 医学系研究科
H29	4	低酸素誘導転写因子が活性化した悪性がんの根治に向けた新薬開発	近藤 科江	東京工業大学 生 命理工学院生命理 工学系
H29	5	CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第 II 相臨床試験	影山 慎一	三重大学 大学院 医学系研究科
H29	6	革新的抗がんウイルス療法の実用化臨床研究	藤堂 具紀	東京大学 医科学 研究所
H29	7	慢性骨髄性白血病に対する根治薬の臨床開発研究	宮田 敏男	東北大学 医学系 研究科
H29	8	肉腫への革新的医薬実用化を目指した独自開発の増殖制御型アデノウイルスの医師主導治験	小賤 健一郎	鹿児島大学 学術 研究院医歯学域医 学系
H29	9	RET 融合遺伝子陽性肺癌に対するアレクチニブの有効性を明らかにする研究	矢野 聖二	金沢大学 がん進 展制御研究所
H29	10	RET 融合遺伝子陽性の進行非小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院
H29	11	がん診断から治療への効率的ワークフロー構築のための核医学分子イメージング法を用いる高度画像診断システムの確立	佐治 英郎	京都大学 大学院 薬学研究科

H29	12	悪性神経内分泌腫瘍に対する 131I-MIBG 内照射療法の開発	絹谷 清剛	金沢大学 医薬保健研究域医学系
H29	13	Dynamic WaveArc 照射技法を用いた革新的放射線治療法の確立	溝脇 尚志	京都大学 医学研究科
H29	14	小児リンパ腫の標準的治療法確立のための研究	小林 良二	札幌北榆病院
H29	15	高齢者の小細胞肺癌に対する新たな標準的治療の確立に関する研究	岡本浩明	横浜立市民病院
H29	16	Borderline resectable 膵癌の集学的治療法確立に関する多施設共同研究	高橋 進一郎	国立がん研究センター 東病院
H29	17	側方骨盤リンパ節転移陽性の難治性下部直腸癌の予後改善を目指した治療法に関する研究	岩佐 悟	国立がん研究センター 中央病院
H29	18	びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の新規難治性病型に対する治療研究	山口 素子	三重大学
H29	19	進行期悪性黒色腫(末端黒子型)に対する非骨髄破壊的前処置併用での腫瘍浸潤 T リンパ球輸注療法の安全性試験	河上 裕	慶應義塾大学 医学部
H29	20	がん免疫療法における抗 CCR4 抗体による Treg 除去療法 - 抗体単独療法から複合免疫療法への医師主導治験 -	和田 尚	大阪大学 大学院 医学系研究科
H29	21	トリプルネガティブ乳がんの転移後増殖をターゲットとした新規抗がん剤の開発	三森 功士	九州大学 九州大学病院別府病院
H29	22	胸腺癌、胸腺腫に対する抗 PD-1 抗体ニボルマブ適応拡大のための研究	堀之内 秀仁	国立がん研究センター 中央病院
H29	23	再発又は難治性の ALK 陽性 ALCL に対するアレクチニブ塩酸塩の開発	永井 宏和	名古屋医療センター 臨床研究センター
H29	24	RNA 絶対定量による微小環境解析に基づくびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫の層別化および新規治療法の開発	赤司 浩一	九州大学 大学院 医学研究院

H29	25	肥満誘導性肝がんの微小環境における脂質代謝物を標的とした治療戦略	大谷 直子	大阪市立大学法人 大阪市立大学 大学院医学研究科
H29	26	がん免疫療法との併用による分子標的薬の治療抵抗性の克服	酒井 敏行	京都府立大学法人 京都府立医科大学
H29	27	T細胞応答の多様性回復によるがん免疫併用療法の開発	西川 博嘉	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H29	28	AYA 世代急性リンパ性白血病の発症機構解明と治療標的の同定	間野 博行	東京大学 大学院 医学系研究科
H29	29	ゲノム診療体制の構築を目指した AYA 世代がんのリスク要因・治療標的の同定と検査系の開発	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H29	30	悪性黒色腫局所の微小免疫環境の本態解明に基づく革新的がん免疫療法の開発	前田 優香	国立がん研究センター 研究所
H29	31	酵素活性プロテオミクスを用いた新規がん治療標的の探索と治療法開発	足立 淳	医薬基盤・健康・ 栄養研究所
H29	32	マクロファージ由来タンパク質 AIM によるがん細胞の除去機構を利用した肝細胞がん治療法の開発	新井 郷子	東京大学 大学院 医学系研究科
H29	33	個人の生活習慣等の環境要因と遺伝的リスクを考慮した科学的根拠に基づく効率的な乳がん予防法の開発研究	松尾 恵太郎	愛知県がんセンター 研究所
H29	34	ゲノム・エピゲノム解析による子宮頸癌前駆病変 (CIN) 患者の子宮頸癌発癌リスクの特定とそれに基づく CIN 患者の個別化リスク低減法に関する研究	川名 敬	日本大学医学部 医学部
H29	35	低線量 CT による肺がん検診の実用化を目指した無作為化比較試験および大規模コホート研究	佐川 元保	東北医科薬科大学 医学部
H29	36	光子線を用いた放射線療法のすべての治療装置に対応した患者個々の治療の品質保証法の確立	橘 英伸	国立がん研究センター 先端医療開発センター

H29	37	局所進行食道癌に対して、治療の有効性向上を目指した新しい術前治療を確立する研究	加藤 健	国立がん研究センター 中央病院
H29	38	チロシンキナーゼ阻害薬による慢性骨髄性白血病の治療を目指した研究	松村 到	近畿大学 医学部
H29	39	臨床病期 I/II/III 食道癌 (T4 を除く) に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第 III 相試験	北川 雄光	慶應義塾大学 医学部
H29	40	新規抗がん剤の PK/PD/PGx に基づく適正使用と安全性確保に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 中央病院
H29	41	同所性移植で得られたヒト膵臓がん細胞由来の治療標的分子に関する研究	宮園 浩平	東京大学 大学院 医学系研究科
H29	42	女性難治がんの PDX モデルを用いたがん微小環境を標的とした革新的診断治療法の構築	後藤 典子	金沢大学 がん進展制御研究所
H29	43	マウスモデルと臨床材料を用いた消化器がん転移の研究	武藤 誠	京都大学 医学研究科
H29	44	慢性リンパ球性白血病および B 細胞性リンパ腫における IRAK-M 分子の機能解明および革新的標的治療法の確立	菊繁 吉謙	九州大学 大学院 医学研究院
H29	45	がん幹細胞維持機構を破綻させる治療法の開発	玉井 恵一	宮城県立がんセンター 研究所
H29	46	腫瘍血管ダイナミクスの解明と個別化医療を目指した革新的医療の開発	間石 奈湖	北海道大学 遺伝子病制御研究所
H29	47	Fusobacterium nucleatum に注目した大腸癌の新規スクリーニングと予防法の開発	日暮 琢磨	横浜市立大学 横浜市立大学附属病院
H29	48	医療ビッグデータを用いた緩和医療の質評価および臨床課題の疫学調査方法の開発と測定	佐藤 一樹	名古屋大学 大学院 医学系研究科
H29	49	新規多発性骨髄腫特異的抗原を標的とした CAR-T 細胞療法の開発	保仙 直毅	大阪大学 大学院 医学系研究科
H29	50	iPS 細胞に由来するキメラ抗原受容体(CAR)発現再生 T 細胞の非臨床試験	金子 新	京都大学 iPS 細胞研究所

H29	51	非小細胞肺がんの根治に向けた術後補助化学療法後の新規ペプチドワクチン維持療法の開発研究	醍醐 弥太郎	東京大学 医科学研究所
H29	52	進行・再発固形がん患者を対象としたヒト型化抗 CD4 抗体 IT1208 の第 I 相医師主導臨床治験	松島 綱治	東京大学 大学院医学系研究科
H29	53	BIM 遺伝子多型に起因する EGFR 変異肺癌の EGFR 阻害薬耐性をボリノスタット併用で克服する研究	矢野 聖二	金沢大学 がん進展制御研究所
H29	54	難治性神経芽腫に対する IL2、CSF 併用 ch14.18 免疫療法の国内臨床開発	原 純一	大阪市立総合医療センター
H29	55	切除可能肝細胞癌に対する陽子線治療と外科的切除の非ランダム化比較同時対照試験	秋元 哲夫	国立がん研究センター 東病院
H29	56	化学療法にて消失した大腸癌肝転移病変の、DW-MRI を用いた術前診断能の妥当性に関する研究 Diffusion-Weighted Magnetic Resonance Imaging Assessment of Liver Metastasis to Improve Surgical Planning (DREAM)	塩澤 学	神奈川県立がんセンター
H29	57	悪性腫瘍に伴う悪液質の標準治療の確立	高山 浩一	京都府立医科大学
H29	58	進行がん患者に対するスクリーニングを組み合わせた看護師主導による治療早期からの専門的緩和ケア介入プログラムの臨床的有用性を検証する無作為化比較試験	松本 禎久	国立がん研究センター 東病院
H29	59	シスプラチンを含む高度催吐性化学療法による化学療法誘発性悪心・嘔吐の予防に対する標準制吐療法 + オランザピンの有効性と安全性を比較する二重盲検プラセボ対照第 3 相ランダム化比較試験	安部 正和	静岡県立静岡がんセンター
H29	60	外来がんリハビリテーションプログラムの開発に関する研究	辻 哲也	慶應義塾大学 医学部

H29	61	がん治療中のせん妄の発症予防を目指した多職種せん妄プログラムの開発	小川 朝生	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H29	62	進行がん患者のがん関連倦怠感に対するステロイド治療の標準プロトコルの確立のための無作為化比較試験	三浦 智史	国立がん研究センター 東病院
H29	63	アジア国際共同臨床試験を通じた DS-ALL における標準治療の開発	岡本 康裕	鹿児島大学 学術研究院医歯学域医学系
H29	64	Interim PET に基づく初発進行期ホジキンリンパ腫に対する ABVD 療法および ABVD/増量 BEACOPP 療法の非ランダム化検証的試験：JCOG1305 試験	永井 宏和	名古屋医療センター 臨床研究センター
H29	65	EGFR 遺伝子変異陽性進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ単剤治療とゲフィチニブにシスプラチン+ペメトレキセドを途中挿入する治療とのランダム化比較試験 (JCOG1404/WJOG8214L:AGAIN)	大江 裕一郎	国立がん研究センター 中央病院
H29	66	進行・再発子宮頸癌の予後向上を目指した集学的治療の開発	八重樫 伸生	東北大学 東北大学病院
H29	67	頭頸部癌全国症例登録システムの構築と臓器温存治療のエビデンス創出	丹生 健一	神戸大学 大学院医学研究科
H29	68	眼部腫瘍の全国症例登録システムの構築に関する研究	鈴木 茂伸	国立がん研究センター 中央病院
H29	69	HPV 関連中咽頭癌の治療最適化に関する研究	家根 旦有	近畿大学 医学部奈良病院
H29	70	「頭頸部表在癌全国登録調査」に基づいた頭頸部表在癌に対する診断・治療法の開発に関する研究	林 隆一	国立がん研究センター 東病院
H29	71	生殖機能温存がん治療法の革新的発展にむけた総合的プラットフォームの形成	大須賀 穰	東京大学 大学院医学系研究科
H29	72	がんリン酸化シグナル伝達因子の活性定量に基づく新次元薬効予測診断システムの開発	朝長 毅	医薬基盤・健康・栄養研究所

H29	73	がんゲノム個別化医療の実現に向けた遺伝子診断共通カリキュラム構築と教育・研修プログラムの実証的開発研究	西尾 和人	近畿大学 医学部
H29	74	産学連携全国がんゲノムスクリーニング事業 SCRUM-Japan で組織した遺伝子スクリーニング基盤を利用した、多施設多職種専門家から構成された Expert Panel による全国共通遺伝子解析・診断システムの構築および研修プログラムの開発	吉野 孝之	国立がん研究センター 東病院
H29	75	個別リスクに基づく適切な胃がん検診提供体制構築に関する研究	深尾 彰	宮城県対がん協会
H29	76	安全なゲノム編集システムの開発とがん免疫療法への応用	石坂 幸人	国立国際医療研究センター 研究所
H29	77	miRNA 制御 Crispr/Cas9 発現依存的にがん幹細胞機能因子群をゲノム編集する新規がん治療用ベクターの開発	近藤 亨	北海道大学 遺伝子病制御研究所
H29	78	癌関連遺伝子の発現を多重制御するエピゲノム編集ベクターの開発と応用	佐久間 哲史	広島大学 大学院 理学研究科
H29	79	ゲノム編集効率向上のための細胞環境とゲノム編集ベクター改良のトータルパッケージ開発	篠原 美紀	近畿大学 農学部
H29	80	ステルス型 RNA ベクターを利用した All-in-One 型ゲノム編集ツールの開発	中西 真人	産業技術総合研究所
H29	81	自己ゲノム編集機構を利用した安全性の高いゲノムデザイン技術の開発	間世田 英明	産業技術総合研究所
H29	82	局所限局性前立腺癌中リスク症例に対する陽子線治療の多施設共同臨床試験	櫻井 英幸	筑波大学 医学医療系
H29	83	病理学的 Stage II/III で“vulnerable”な 80 歳以上の高齢者胃癌に対する開始量を減量した S-1 術後補助化学療法に関するランダム化比較第 III 相試験	吉田 和弘	岐阜大学 大学院 医学系研究科
H29	84	腸内細菌由来新規大腸発がんリスク因子を制御する食事要因の解明	渡辺 賢二	静岡県立大学 薬学部

H29	85	画像解析による肺マッピングを利用した革新的超低侵襲肺癌手術治療法の創成	佐藤 雅昭	東京大学 医学部 附属病院
H29	86	骨髄異形成症候群(MDS)のオミックス解析による治療反応性および病型進展の新たなバイオマーカーの同定とその実用化に関する研究	小川 誠司	京都大学 大学院 医学研究科
H29	87	急性骨髄性白血病における PDX モデルで意義づけられた分子層別化システムの確立と臨床的実効性と有用性の検証	清井 仁	名古屋大学 大学 院医学系研究科
H29	88	革新的がん遺伝子機能解析法によるプレジジョンメディシンの実現	高阪 真路	東京大学 大学院 医学系研究科
H29	89	ゲノム情報と薬剤感受性予測に基づく、小児血液腫瘍における最適医療の実現に向けた研究	真田 昌	名古屋医療センタ ー 臨床研究セン ター
H29	90	成人T細胞白血病・リンパ腫(ATL)最適化医療の確立とハイリスクキャリアの同定	下田 和哉	宮崎大学 医学部
H29	91	進行肺癌大規模クリニカルシーケンスデータを用いた個別化治療法の開発	土原 一哉	国立がん研究セン ター 先端医療開 発センター
H29	92	急性型およびリンパ腫型成人T細胞白血病のゲノム解析とバイオマーカーに基づいた造血幹細胞移植の最適化に関する研究	福田 隆浩	国立がん研究セン ター 中央病院
H29	93	がん薬物療法における exceptional response をもたらす遺伝子異常の研究と治療開発	山本 昇	国立がん研究セン ター 中央病院
H29	94	生理活性脂質リゾホスファチジルセリンのがん免疫抑制作用の解明と創薬応用	青木 淳賢	東北大学 大学院 薬学研究科
H29	95	大腸がん細胞の多段階悪性化が制御する微小環境形成ネットワーク機構の解明と新規予防治療戦略の確立	大島 正伸	金沢大学 がん進 展制御研究所
H29	96	がん微小環境における細胞間ネットワークの制御による新規がん予防・治療法の開発	大谷 直子	公立大学法人大阪 市立大学 大学院 医学研究科

H29	97	PD-L1 分子異常による、がん-免疫ネットワーク変容・破綻の分子基盤および臨床的特性の解明	片岡 圭亮	国立がん研究センター 研究所
H29	98	IL-34 を基軸としたがん微小環境分子基盤の理解とその臨床的特性に基づいた新しい治療法の開発	清野 研一郎	北海道大学 遺伝子病制御研究所
H29	99	環境がゲノムにもたらすエピゲノム修飾の理解に基づいた消化器癌本態解明とその領域特異的制御	金田 篤志	千葉大学 大学院 医学研究院
H29	100	環境要因による発がん機構の解明と予防法の確立	戸塚 ゆ加里	国立がん研究センター 研究所
H29	101	国際共同研究に資する日本人難治性がん・生活習慣病関連がん大規模統合ゲノミクス解析と国際コンソーシアムでのデータ共有による国際貢献	柴田 龍弘	国立がん研究センター 研究所
H29	102	統合された科学的根拠に基づく日本人のためのがんリスク評価モデルの開発とその革新的改善に資する疫学研究の推進	岩崎 基	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	103	ピロリ菌除菌後健康人を対象とした世界初エピゲノム発がんリスク診断の実用化	牛島 俊和	国立がん研究センター 研究所
H29	104	多施設共同遺伝性腫瘍「汎用プロトコール」の臨床疫学的データに基づく、ゲノム情報で規定される超高リスク群捕捉法の確立	吉田 輝彦	国立がん研究センター 中央病院
H29	105	生活習慣・病態・遺伝的多型に基づく、個人のがんリスク評価：大規模ゲノムコホート研究データの解析	若井 建志	名古屋大学 大学院医学系研究科
H29	106	個人のがんリスクに応じて開発された個別化予防のための累積リスク予測ツールの評価に関する介入研究	島津 太一	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	107	大腸がん超高危険度群におけるがんリスク低減手法の最適化に関する研究	武藤 倫弘	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	108	人工知能技術を用いた大腸内視鏡検査における病変検出・診断支援技術の開発	炭山 和毅	東京慈恵会医科大学

H29	109	独創的な尿中蛋白質断片解析法により同定した高感度の早期肺癌・膵臓癌診断マーカーの検診への導入を目指した多施設検証と企業化の実現	中里 雅光	宮崎大学 医学部
H29	110	最新の高感度変異解析技術を用いた「胃カメラしながら膵がん検診」の開発	谷内田 真一	国立がん研究センター 研究所
H29	111	子宮頸がん検診における細胞診と HPV 検査併用の有用性に関する研究	青木 大輔	慶應義塾大学 医学部
H29	112	がん化学予防薬の実用化をめざした大規模臨床研究	石川 秀樹	京都府立医科大学
H29	113	中高年者におけるヘリコバクター・ピロリ菌除菌の胃がん予防効果を評価するための長期追跡研究	井上 真奈美	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	114	超音波検査による乳がん検診の有効性を検証する比較試験	大内 憲明	東北大学 大学院 医学系研究科
H29	115	対策型検診を目指した大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化比較試験	工藤 進英	昭和大学 横浜市 北部病院
H29	116	血液バイオマーカーを用いた効率的な膵がん検診の実用化	本田 一文	国立がん研究センター 研究所
H29	117	遺伝子組換え麻疹ウイルスを用いた癌治療法の開発	甲斐 知恵子	東京大学 医科学研究所
H29	118	Epstein-Barr ウイルスによる T/NK 白血病・リンパ腫治療薬候補 S-FMAU の前臨床試験	児玉 栄一	東北大学 災害科学国際研究所
H29	119	DDS 技術に基づく PEG 化スルファサラジンをを用いたがん幹細胞標的治療の開発	佐谷 秀行	慶應義塾大学 医学部
H29	120	CD116 陽性骨髄系腫瘍を標的とした非ウイルス遺伝子改変キメラ抗原受容体 T 細胞の非臨床試験	中沢 洋三	信州大学 学術研究院医学系
H29	121	難治がん・希少がんに対する p53 癌抑制遺伝子搭載武装化ウイルス製剤の実用化のための非臨床試験	藤原 俊義	岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科

H29	122	PARG-poly(ADP-ribose)集積を標的とする新規抗がん剤の開発研究	益谷 美都子	長崎大学 大学院 医歯薬学総合研究科
H29	123	NY-ESO-1 抗原特異的 TCR 遺伝子導入 T リンパ球輸注による同種移植後再発難治性成人 T 細胞白血病リンパ腫を対象とした多施設共同臨床第 Ⅲ 相医師主導治験	池田 裕明	長崎大学 大学院 医歯薬学総合研究科
H29	124	難治性肉腫に対するワクチン併用 TCR 遺伝子改変 T 細胞輸注療法の多施設共同医師主導治験	影山 慎一	三重大学 大学院 医学系研究科
H29	125	希少遺伝子変異を有する小細胞肺癌に対する新規治療法の確立に関する研究	後藤 功一	国立がん研究センター 東病院
H29	126	Precision Medicine 時代を切り拓く 11C 標識メチオニンの脳腫瘍診断に関する研究 - 薬剤自動合成装置の医療機器承認取得を目指して -	志賀 哲	北海道大学 大学院 医学研究院
H29	127	小児急性リンパ性白血病に対する非ウイルスベクターを用いたキメラ抗原受容体 T 細胞療法の実用化	高橋 義行	名古屋大学 大学院 医学系研究科
H29	128	がん認識抗体と遺伝子導入 T 細胞による難治性 B 細胞性悪性リンパ腫を対象とした第 Ⅲ 相医師主導臨床試験	玉田 耕治	山口大学 大学院 医学系研究科
H29	129	TERT を標的とした再発膠芽腫に対するエリブリンの医師主導治験	成田 善孝	国立がん研究センター 中央病院
H29	130	遺伝子スクリーニング基盤 (LC-SCRUM-Japan) を利用した、MET 遺伝子異常陽性の進行非小細胞肺癌に対する治療開発を目指した研究	葉 清隆	国立がん研究センター 東病院
H29	131	非小細胞肺癌の転移活性を評価し、術後補助化学療法の効果予測するバイオマーカーの実用化に関する研究	久保田 馨	日本医科大学 医学部
H29	132	難治性食道がんの治療方針決定に資する技術開発に関する研究	武藤 学	京都大学 大学院 医学研究科
H29	133	がんの早期発見と適格治療の早期診断に資する PET イメージングの開発	栗原 宏明	国立がん研究センター 中央病院

H29	134	蛍光分子イメージングにより実現する革新的がん可視化画像診断技術の開発	徐 岩	宮崎大学 医学部 機能制御学講座物 質科学分野
H29	135	頭頸部扁平上皮癌に対する強度変調陽子線治療の実用化に向けた技術開発と有効性検証	秋元 哲夫	国立がん研究セン ター 東病院
H29	136	早期胃癌に対する画期的な個別的・超低侵襲手術法の開発と検証	北川 雄光	慶應義塾大学 医 学部
H29	137	新たな根治的粒子線治療を実現する吸収性スペーサーの適応拡大と実用化研究	佐々木 良平	神戸大学 医学部 附属病院
H29	138	早期非小細胞肺癌に対する体幹部定位放射線治療線量増加ランダム化比較試験	永田 靖	広島大学 大学院 医歯薬保健学研究 科
H29	139	難治がんに対する動体追尾放射線治療の臨床評価に関する研究	溝脇 尚志	京都大学 大学院 医学研究科
H29	140	先天性巨大色素性母斑を母地とした悪性黒色腫に対する予防的低侵襲治療方法の開発～First-in-man 臨床研究から先進医療へ	森本 尚樹	関西医科大学 医 学部
H29	141	トレーサビリティの確保された線源と画像誘導を利用した高線量率小線源治療の標準化と高度化の研究	伊丹 純	国立がん研究セン ター 中央病院
H29	142	切除不能進行・再発胃癌に対する個別化治療と最適化標準治療に関する研究	岩佐 悟	国立がん研究セン ター 中央病院
H29	143	StageIV 乳癌に対する予後の改善を目指した標準治療の確立に関する研究	枝園 忠彦	岡山大学 岡山大 学病院
H29	144	大腸癌肝転移切除例に適した新規抗がん剤を用いた術後補助化学療法の研究	清水 泰博	愛知県がんセンタ ー 中央病院
H29	145	切除不能または再発食道癌に対する CF (シスプラチン+5-FU) 療法と bDCF (biweekly ドセタキセル+CF) 療法のランダム化第 III 相比較試験	坪佐 恭宏	静岡県立静岡がん センター
H29	146	局所進行胃癌に対する術前化学療法の有効性を検証する臨床第 III 相試験	寺島 雅典	静岡県立静岡がん センター

H29	147	高度リンパ節転移を有する HER2 陽性胃癌に対する術前 trastuzumab 併用化学療法の意義に関する臨床試験	寺島 雅典	静岡県立静岡がんセンター
H29	148	局所進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するシスプラチン+S-1 同時胸部放射線治療とシスプラチン+ペメトレキセド同時胸部放射線治療の無作為化第 Ⅲ 相試験	仁保 誠治	国立がん研究センター 東病院
H29	149	Stage III 治癒切除大腸癌に対する術後補助療法としてのアスピリンの有用性を検証する二重盲検化ランダム化比較試験	濱口 哲弥	国立がん研究センター 中央病院
H29	150	リンパ節転移リスクを有する子宮体癌に対する標準的リンパ節郭清確立のための多施設共同臨床試験	渡利 英道	北海道大学 北海道大学病院
H29	151	臨床病期 / 期非小細胞肺癌におけるリンパ節郭清の縮小化の治療的意義を検証するランダム化比較試験	岡田 守人	広島大学 原爆放射線医学研究所
H29	152	早期子宮頸がんに対する機能温存低侵襲手術の確立に関する研究	笠松 高弘	東京都立墨東病院
H29	153	患者の QOL 向上をめざした胃がんに対する低侵襲標準治療確立に関する多施設共同試験	片井 均	国立がん研究センター 中央病院
H29	154	標準的乳がんラジオ波熱焼灼療法確立のための多施設共同臨床研究	木下 貴之	国立がん研究センター 中央病院
H29	155	上皮性卵巣癌の妊孕性温存治療の対象拡大のための非ランダム化検証的試験	佐藤 豊実	筑波大学 医学医療系
H29	156	根治が見込める癌に対する外科侵襲の軽減と QOL 改善を目指した標準治療法確立のための多施設共同第三相試験	島田 和明	国立がん研究センター 中央病院
H29	157	進行頭頸部がんに対する術後補助療法の標準治療確立のための多施設共同研究	田原 信	国立がん研究センター 東病院
H29	158	胃癌補助化学療法の期間短縮を目指した非劣性ランダム化比較第三相試験	吉川 貴己	神奈川県立がんセンター
H29	159	非浸潤または小型非小細胞肺癌に対する機能温存手術の確立に関する研究	渡辺 俊一	国立がん研究センター 中央病院

H29	160	乳がん患者の再発不安・恐怖に対するスマートフォン問題解決療法および行動活性化療法の有効性：無作為割付比較試験	明智 龍男	公立大学法人名古屋市立大学 大学院医学研究科
H29	161	乳房再建におけるアウトカム指標の確立と科学的根拠に基づいた患者意思決定支援	木股 敬裕	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科
H29	162	分子標的治療薬によるざ瘡様皮膚炎に対する標準的ケア方法の確立に関する研究	野澤 桂子	国立がん研究センター アピアランス支援センター
H29	163	急速進行性がん患者・家族と医師の共感的コミュニケーション促進のための統合支援プログラムの有効性を検証する無作為化比較試験	藤森 麻衣子	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所自殺総合対策推進センター
H29	164	がん患者の難治性神経障害性疼痛へのエビデンスに基づく標準的薬物療法の開発	松岡 弘道	近畿大学 医学部内科学心療内科部門
H29	165	小児骨髄系腫瘍に対する標準的治療法の確立	足立 壮一	京都大学 大学院医学研究科
H29	166	小児脳腫瘍に対する多施設共同研究による治療開発	原 純一	地方大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
H29	167	AYA 世代急性リンパ性白血病の小児型治療法および遺伝子パネル診断による層別化治療に関する研究	早川 文彦	名古屋大学 医学部附属病院
H29	168	小児胎児性固形がんに対する標準的治療法開発	檜山 英三	広島大学 自然科学研究支援開発センター
H29	169	小児および AYA 世代の横紋筋肉腫およびユーイング肉腫患者に対するリスク層別化臨床試験実施による標準的治療法の開発	細井 創	京都府立医科大学 大学院医学研究科
H29	170	小児急性リンパ性白血病に対する標準的治療法の確立	真部 淳	聖路加国際大学 聖路加国際病院
H29	171	高悪性度神経内分泌肺癌切除例に対する術後補助化学療法の標準治療確立のための研究	浅村 尚生	慶應義塾大学 医学部

H29	172	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	尾崎 敏文	岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究 科
H29	173	小腸腺癌に対する標準治療の確立に関する研究	金光 幸秀	国立がん研究セン ター 中央病院
H29	174	臨床試験と全国患者実態把握による indolent ATL に対する標準治療の開発研究	塚崎 邦弘	埼玉医科大学 国 際医療センター造 血器腫瘍科
H29	175	再発膠芽腫に対するテモゾロミド用量強化法を 用いた標準治療確立に関する研究	永根 基雄	杏林大学 医学部
H29	176	予後不良の神経膠腫に対する標準治療の確立と 希少癌組織のバイオバンクを目的とした多施設 共同研究	成田 善孝	国立がん研究セン ター 中央病院
H29	177	中枢神経系原発悪性リンパ腫に対するテモゾロ ミドを用いた標準治療確立に関する研究	西川 亮	埼玉医科大学 医 学部
H29	178	急性型およびリンパ腫型成人T細胞白血病に対 する標準治療としての同種造血幹細胞移植法の 確立	福田 隆浩	国立がん研究セン ター 中央病院
H29	179	進行上顎洞癌に対する超選択的動注化学療法を 併用した放射線治療による新規治療法開発に関 する研究	本間 明宏	北海道大学 大学 院医学研究院
H29	180	高齢者進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対する標 準的化学療法の確立に関する研究	岡本 勇	九州大学 九州大 学病院
H29	181	認知症合併に対応した最適の治療選択と安全性 の向上を目指した支援プログラムの開発	小川 朝生	国立がん研究セン ター 先端医療開 発センター
H29	182	超高齢者社会における治癒困難な高齢切除不能 進行再発大腸癌患者に対する標準治療確立のた めの研究	濱口 哲弥	埼玉医科大学 国 際医療センター包 括的がんセンター
H29	183	高齢者の切除不能な進行・再発胃癌に対する機 能評価と前向きな化学療法後の臨床情報が紐づ けされたデータセットの作成を通じて標準治療 を開発する多施設共同臨床研究	牧山 明資	地域医療機能推進 機構九州病院 九 州病院

H29	184	高齢者多発性骨髄腫患者に対する至適な分子標的療法と高齢者評価ツールの確立および治療効果と毒性に関するバイオマーカーの探索的研究	丸山 大	国立がん研究センター 中央病院
H29	185	未治療低腫瘍量進行期濾胞性リンパ腫に対するリツキシマブ早期介入に関するランダム化比較第 Ⅲ 相試験：JCOG1411	石澤 賢一	山形大学 大学院 医学系研究科
H29	186	胆道がんに対する治療法の確立に関する研究	奥坂 拓志	国立がん研究センター 中央病院
H29	187	高度腹膜転移胃癌に対する標準化学療法の確立に関する研究	中島 貴子	聖マリアンナ医科大学
H29	188	皮膚悪性黒色腫に対するインターフェロン 局所注射による術後補助療法の開発に関する研究 (JCOG1309)	並川 健二郎	国立がん研究センター 中央病院
H29	189	TP53 遺伝子変異陽性骨髄異形成症候群に対する新規治療戦略	南谷 泰仁	京都大学 医学部
H29	190	切除不能膀胱癌に対する標準治療の確立に関する研究	古瀬 純司	杏林大学 医学部
H29	191	消化器神経内分泌癌に対する標準治療の確立に関する研究	森実 千種	国立がん研究センター 中央病院
H29	192	KRAS 遺伝子変異標的の新規抗癌化合物 KR12 の開発研究	永瀬 浩喜	千葉県がんセンター 研究所
H29	193	がん幹細胞の遺伝子転写を標的とした新規分子標的治療薬の開発	山田 哲司	国立がん研究センター 研究所
H29	194	膀胱がん微小環境における免疫抑制ネットワーク機構の解明に基づく新規免疫療法の開発	青木 一教	国立がん研究センター 研究所
H29	195	スキルス胃癌における変異型 RHOA に対する創薬ポイントの確立	油谷 浩幸	東京大学 先端科学技術研究センター
H29	196	難治性がんにおけるペプチドミクス解析によるネオアンチゲン同定法の確立と個別化がん免疫療法への応用	笹田 哲朗	神奈川県立がんセンター 臨床研究所

H29	197	膵臓がんの治療抵抗性を規定する因子の探索と根治を目指した新規治療法の開発	藤田 恭之	北海道大学 遺伝子病制御研究所
H29	198	がん微小環境の分子基盤に基づいた革新的がん治療薬の開発	大澤 毅	東京大学 先端科学技術研究センター
H29	199	MYC を制御し肺がんの生存・増殖を担う MYMLR lncRNA の機能解明と革新的分子標的薬の開発	梶野 泰祐	名古屋大学 大学院医学系研究科
H29	200	がん特異的抗原の効率的な同定とそれらを標的とした免疫治療戦略の開発	清谷 一馬	がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター
H29	201	血管免疫芽球性 T 細胞リンパ腫における多段階的ゲノム異常を有する腫瘍細胞と微小環境細胞の分子基盤と臨床的特性の解明	坂田（柳元） 麻実子	筑波大学 医学医療系
H29	202	がん悪性化に寄与する細胞外小胞顆粒の分泌制御因子を標的とした治療薬の開発	小坂 展慶	国立がん研究センター 研究所
H29	203	がん患者血清を用いた自己抗体プロファイリングによる診断マーカーの探索	谷川 千津	東京大学 医科学研究所
H29	204	合成致死表現型を指標とした新規悪性中皮腫治療薬標的の探索	村上 優子	愛知県がんセンター 研究所
H29	205	HPV ワクチンの有効性の評価のための大規模疫学研究	榎本 隆之	新潟大学 医歯学系
H29	206	がんと糖尿病：両者を繋ぐメカニズム、糖尿病併存がん患者の実態に関する包括的な疫学研究	後藤 温	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	207	成人 T 細胞白血病に対する HTLV-1 ウイルス標的樹状細胞ワクチン療法の確立および製品化技術開発	末廣 陽子	九州がんセンター
H29	208	難治性消化器がんに対する核酸医療の臨床への展開	森 正樹	大阪大学 大阪大学大学院医学系研究科
H29	209	日本発放射性薬剤 64Cu-ATSM による悪性脳腫瘍の革新的治療法開発—非臨床毒性試験・次相に向けた薬剤製造体制強化	吉井 幸恵	量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所

H29	210	クロマチンリモデリング遺伝子欠損がんにおける代謝経路を標的とした合成致死治療法の開発	荻原 秀明	国立がん研究センター 研究所
H29	211	支持 / 緩和治療領域研究の方法論確立に関する研究	全田 貞幹	国立がん研究センター 東病院
H29	212	甲状腺未分化癌の標準的治療法の開発に向けた全国的組織を用いた医師主導臨床試験の企画	小野田 尚佳	公立大学法人大阪 市立大学 大学院 医学研究科
H29	213	小児再発・難治性白血病に対する低用量抗胸腺細胞免疫グロブリンを用いた T 細胞充満 HLA ハプロ移植の多施設共同非盲検無対照試験	菊田 敦	公立大学法人福島 県立医科大学
H29	214	標準治療開発を前提とした小児腎腫瘍に対する新規リスク分類確立のための国際共同臨床研究プロトコール作成	越永 従道	日本大学医学部 医学部
H29	215	悪性胸膜中皮腫に対する血管新生阻害剤の効果予測モデル構築に基づく新治療法確立に関する研究	長谷川 好規	名古屋大学 大学 院医学系研究科
H29	216	「一過性骨髄異常増殖症(TAM)に対する化学療法および白血病発症予防法の確立を目指した第2相臨床試験」開発を目指した臨床試験立案研究	村松 秀城	名古屋大学 医学 部附属病院
H29	217	乳児期発症の急性リンパ性白血病に対する国際共同第 III 相臨床試験に向けた多施設共同パイロット第 II 相臨床試験の作成研究	宮村 能子	大阪大学 大学院 医学系研究科
H29	218	「新規診断小児急性前骨髄球性白血病における化学療法剤減量を目指した第 2 相国際共同臨床試験」開発のための臨床試験立案研究	湯坐 有希	東京都立小児総合 医療センター

未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業

年度	No.	研究課題名	研究代表者名	研究機関
H26-H30	1	高い安全性と更なる低侵襲化及び高難度治療を可能にする軟性内視鏡手術システムの研究開発	北川 雄光	学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 医学部
H26-H30	2	安全性と医療効率の向上を両立するスマート治療室の開発	村垣 善浩	学校法人東京女子医科大学 先端生命医科学研究所
H27-H30	3	生体多光子励起イメージング技術を利用した新規低侵襲・高解像度がん診断装置の開発	石井 優	国立大学法人大阪大学 大学院医学系研究科
H27-H30	4	磁気ナノ粒子によるセンチネルリンパ節の特定とがん転移の迅速診断法の開発	関野 正樹	国立大学法人東京大学 大学院工学系研究科
H27-H30	5	微粒子腫瘍マーカとリアルタイム3次元透視を融合した次世代高精度粒子線治療技術の開発	白土 博樹	国立大学法人北海道大学 大学院医学研究院
H26-H28	6	がん診断・治療ナビゲーションシステムの研究開発	白土 博樹	国立大学法人北海道大学 大学院医学研究院
H27-H28	7	4次元腫瘍認識誘導型至適放射線治療システムの研究開発	平岡 眞寛	国立大学法人京都大学 大学院医学研究科

臨床ゲノム情報統合データベース整備事業

年度	No.	研究課題名	研究代表者名	研究機関
H28-H30	1	ゲノム創薬・医療を指向した全国規模の進行固形がん、及び、遺伝性腫瘍臨床ゲノムデータストレージの構築	中釜 斉	国立がん研究センター
H28-H30	2	がん領域における臨床ゲノム情報データストレージの整備に関する研究	堀部 敬三	国立病院機構名古屋医療センター
H28-H30	3	国内完結型がんクリニカルシーケンスの社会実装と統合データベース構築およびゲノム医療人材育成に関する研究開発	武藤 学	京都大学大学院医学研究課
H28-H30	4	大規模ゲノム医療体制の確立と知識データベースの構築	宮園 浩平	東京大学大学院医学系研究課

がん対策推進総合研究

年度	N o.	研究課題名	研究代表者 名	機関名
H26	1	がん患者の健康増進のための乳がんサバイバーシップコホート研究	山本 精一郎	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
H26	2	がん患者が抱える精神心理的・社会的問題に関して、その原因や関連要因になり得る社会的要因に着目し、その是正を目指した研究	内富 庸介	国立がん研究センター 支持療法開発センター
H26	3	緩和ケアセンターを軸としたがん疼痛の評価と治療改善の統合に関する多施設研究	的場 元弘	青森県立中央病院
H26	4	小児がん拠点病院を軸とした小児がん医療提供体制のあり方に関する研究	松本 公一	国立成育医療研究センター 小児がんセンター
H26	5	先端的がん医療実施のための地域完結型病理診断および臨床・病理連携ネットワークの構築	桑田 健	国立がん研究センター 東病院
H26	6	HTLV-1キャリアとATL患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備とATL/HTLV-1感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究	内丸 薫	東京大学 医科学研究所
H26	7	がん医療ネットワークナビゲーターによるがん医療情報提供強化プロジェクト：情報が確実に手元に届く地域連携モデルの構築	西山 正彦	群馬大学 大学院医学系 研究科
H26	8	がんによる生涯医療費の推計と社会的経済的負担に関する研究	濱島 ちさと	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
H26	9	手術療法の標準化に向けた消化器外科専門医育成に関する研究	今野 弘之	浜松医科大学 医学部
H26	10	在宅がん患者の栄養サポートに精通した在宅医療福祉従事者の全国的育成システムの開発	福尾 恵介	武庫川女子大学 生活環境学部
H26	11	小児がん経験者に対する長期的支援の在り方に関する研究	五十嵐 隆	国立成育医療研究センター

H26	12	わが国における遺伝性乳癌卵巣癌の臨床遺伝学的特徴の解明と遺伝子情報を用いた生命予後の改善に関する研究	新井 正美	がん研究会 有明病院
H26	13	都道府県がん登録データの全国集計と既存がん統計の資料の活用によるがん及びがん診療動向把握の研究	松田 智大	国立がん研究センター がん対策情報センター
H26	14	がん診療科データベースと Japanese National Cancer Database (JNCDB)の運用と他がん登録との連携	手島 昭樹	大阪府立成人病センター 放射線治療科
H26	15	がん対策推進基本計画の効果検証と目標設定に関する研究	加茂 憲一	札幌医科大学 医療人育成センター
H26	16	小児・若年がん長期生存者に対する妊孕性のエビデンスと生殖医療ネットワーク構築に関する研究	三善 陽子	大阪大学 大学院医学系 研究科
H26	17	若年乳がん患者のサバイバーシップ向上を志向した妊孕性温存に関する心理支援体制の構築	鈴木 直	聖マリアンナ医科大学 医学部
H26	18	働くがん患者の職場復帰支援に関する研究 - 病院における離職予防プログラム開発評価と企業文化づくりの両面から	高橋 都	国立がん研究センター がん対策情報センター
H26	19	胃がん予防のための感染検査と除菌治療を組み込んだ成人および中高生に対するピロリ菌感染対策のガイドライン作成	加藤 元嗣	北海道大学 北海道大学 病院
H26	20	国際分類に基づくわが国の公的がん研究費俯瞰的分析とその方法論及び戦略提言に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 企画戦略局
H26	21	希少がんの定義と集約化に向けたデータ収集と試行のための研究	東 尚弘	国立がん研究センター がん対策情報センター
H26	22	がん対策における緩和ケアの評価に関する研究	加藤 雅志	国立がん研究センター がん対策情報センター
H26	23	がん診療拠点病院におけるがん疼痛緩和に対する取り組みの評価と改善に関する研究	細川 豊史	京都府立医科大学大学院 医学科
H26	24	がん対策における進捗管理指標の策定と計測システムの確立に関する研究	若尾 文彦	国立がん研究センター がん対策情報センター

H26	25	第3次対がん総合戦略全体の報告と評価に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 企画戦略局
H26	26	がん診療ガイドライン普及促進とその効果に関する研究及び同ガイドライン事業の在り方に関する研究	平田 公一	札幌医科大学 医学部
H26	27	わが国におけるがんの予防と検診の新たなあり方に関する研究	津金 昌一 郎	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
H26	28	標準療法不応の肺がんに有効な新規がんペプチドワクチン療法の開発と創薬展開	醍醐 弥太 郎	滋賀医科大学 医学部
H26	29	肺癌に対するWT 1ペプチド免疫療法の開発	杉山 治夫	大阪大学 大学院医学系 研究科
H26	30	難治性がんに対するがん幹細胞標的ペプチドワクチン療法の開発	佐藤 昇志	札幌医科大学 医学部
H26	31	CHP/NY-ESO-1ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第I相臨床試験	珠玖 洋	三重大学 大学院医学系 研究科
H26	32	小児の肉腫や脳腫瘍等に対するがんペプチドワクチン単剤療法の開発	中面 哲也	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H26	33	進行・再発膀胱癌に対する新規エピトープペプチドカクテル療法と標準化学療法の併用効果を検討する多施設共同第I/II相臨床試験	岡 正朗	山口大学
H26	34	膀胱癌に対する術後再発予防のための2方向性新規ペプチドワクチン療法の開発	山上 裕機	和歌山県立医科大学 医学部
H26	35	去勢抵抗性前立腺がんに対する新規がんペプチドワクチン療法開発のための第I相・第II相（前半）臨床試験	野口 正典	久留米大学 先端癌治療 研究センター
H26	36	microRNA阻害剤による骨肉腫がん幹細胞制御を基盤とした新たな革新的がん治療の実用化を目指す前臨床試験	川井 章	国立がん研究センター 中央病院
H26	37	癌幹細胞を制御する転写因子を標的とした難治性乳癌治療法の開発	谷口 博昭	東京大学 医科学研究所

H26	38	難治癌を標的治療できる完全オリジナルのウイルス遺伝子医薬の実用化のための前臨床研究	小賤 健一郎	鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
H26	39	進行非小細胞肺癌を対象としたエルロチニブと Y M 1 5 5 の分子標的治療薬併用第 I 相試験	中川 和彦	近畿大学 医学部
H26	40	我が国で新しく発明された概念に基づく抗がん剤アルクテゲニン臨床第 I I 相試験による膵がん克服	江角 浩安	東京理科大学 生命医科学研究所
H26	41	固形がんに対する抗 C C R 4 抗体療法第 I a / I b 相医師主導治験	上田 龍三	愛知医科大学 医学部
H26	42	希少がんに対するウイルス療法の実用化臨床研究	藤堂 具紀	東京大学 医科学研究所
H26	43	癌特異的アポトーシスを誘導する革新的分子標的薬による難治性皮膚癌に対する治療薬の医師主導臨床治験による実用化開発	片山 一郎	大阪大学 大学院医学系研究科
H26	44	癌治療用組換え麻疹ウイルスの開発	甲斐 知恵子	東京大学 医科学研究所
H26	45	ヒト型抗 C D 4 抗体の癌免疫細胞療法への適応を目指した前臨床開発研究	松島 綱治	東京大学 大学院医学系研究科
H26	46	成人 T 細胞白血病の治療を目指した病因ウイルス特異抗原を標的とする新規複合的ワクチン療法：抗 C C R 4 抗体を併用した樹状細胞療法第 I / I I 相試験	末廣 陽子	九州がんセンター
H26	47	難治性神経芽腫に対する I L 2、C S F 併用 c h 1 4 . 1 8 免疫療法の国内臨床開発	原 純一	大阪市立総合医療センター
H26	48	腹腔内転移癌を対象とした H B - E G F を分子標的とするがん治療薬 B K - U M の第 2 相試験	岩本 亮	大阪大学 微生物病研究所
H27	1	がん患者の健康増進のための乳がんサバイバースhip コホート研究	山本 精一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H27	2	がん患者が抱える精神心理的・社会的問題に関して、その原因や関連要因になり得る社会的要因に着目し、その是正を目指した研究	内富 庸介	国立がん研究センター 支持療法開発センター

H27	3	緩和ケアセンターを軸としたがん疼痛の評価と治療改善の統合に関する多施設研究	的場 元弘	日本赤十字社医療センター
H27	4	小児がん拠点病院を軸とした小児がん医療提供体制のあり方に関する研究	松本 公一	国立成育医療研究センター 小児がんセンター
H27	5	先端のがん医療実施のための地域完結型病理診断および臨床・病理連携ネットワークの構築	桑田 健	国立がん研究センター 東病院
H27	6	HTLV-1 キャリアと ATL 患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備と ATL/HTLV-1 感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究	内丸 薫	東京大学 医科学研究所
H27	7	がん医療ネットワークナビゲーターによるがん医療情報提供強化プロジェクト：情報が確実に手元に届く地域連携モデルの構築	西山 正彦	群馬大学 大学院医学系研究科
H27	8	がんによる生涯医療費の推計と社会的経済的負担に関する研究	濱島 ちさと	国立がん研究センター がん予防・検診研究センター
H27	9	手術療法の標準化に向けた消化器外科専門医育成に関する研究	今野 弘之	浜松医科大学 医学部
H27	10	在宅がん患者の栄養サポートに精通した在宅医療福祉従事者の全国的育成システムの開発	福尾 恵介	武庫川女子大学 生活環境学部・栄養科学研究所
H27	11	わが国における遺伝性乳癌卵巣癌の臨床遺伝学的特徴の解明と遺伝子情報を用いた生命予後の改善に関する研究	新井 正美	がん研究会 有明病院
H27	12	都道府県がん登録データの全国集計と既存がん統計の資料の活用によるがん及びがん診療動向把握の研究	松田 智大	国立がん研究センター がん対策情報センター
H27	13	がん診療科データベースと Japanese National Cancer Database (JNCDB) の運用と他がん登録との連携	手島 昭樹	大阪府立成人病センター 放射線治療科
H27	14	がん対策推進基本計画の効果検証と目標設定に関する研究	加茂 憲一	札幌医科大学 医療人育成センター
H27	15	小児・若年がん長期生存者に対する妊孕性のエビデンスと生殖医療ネットワーク構築に関する研究	三善 陽子	大阪大学 大学院医学系研究科

H27	16	若年乳がん患者のサバイバーシップ向上を志向した妊孕性温存に関する心理支援体制の構築	鈴木 直	聖マリアンナ医科大学 医学部
H27	17	働くがん患者の職場復帰支援に関する研究 - 病院における離職予防プログラム開発評価と企業文化づくりの両面から	高橋 都	国立がん研究センター がん対策情報センター
H27	18	胃がん予防のための感染検査と除菌治療を組み込んだ成人および中高生に対するピロリ菌感染対策のガイドライン作成	加藤 元嗣	北海道大学病院 光学医療診療部
H27	19	国際分類に基づくわが国の公的がん研究費俯瞰的分析とその方法論及び戦略提言に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 企画戦略局
H27	20	希少がんの定義と集約化に向けたデータ収集と試行のための研究	東 尚弘	国立がん研究センター がん対策情報センター
H27	21	地域包括緩和ケアプログラムを活用したがん医療における地域連携推進に関する研究	加藤 雅志	国立がん研究センター がん対策情報センター
H27	22	汎用性のある系統的な苦痛のスクリーニング手法の確立とスクリーニング結果に基づいたトリアージ体制の構築と普及に関する研究	木下 寛也	国立がん研究センター 東病院
H27	23	全国がん登録と連携した臓器がん登録による大規模コホート研究の推進及び高質診療データベースの為に NCD 長期予後入力システムの構築に関する研究	平田 公一	札幌医科大学 医学部
H27	24	研究者と自治体の協働による、がん検診受診率向上等、自分自身で健康を守るための国民の行動変容を促す方法の開発と評価	山本 精一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H27	25	わが国におけるがんの予防と検診の新たなあり方に関する研究	津金 昌一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H27	26	がん登録等の推進に関する法律下におけるがん登録情報の活用の実際に関する研究	柴田 亜希子	国立がん研究センター がん対策情報センター
H27	27	検診効果の最大化に資する、職域を加えた新たながん検診精度管理手法に関する研究	斎藤 博	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H27	28	総合的な思春期・若年成人（AYA）世代のがん対策のあり方に関する研究	堀部 敬三	名古屋医療センター 臨床研究センター

H28	1	がん患者の健康増進のための乳がんサバイバーシップコホート研究	山本 精一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H28	2	がん患者が抱える精神心理的・社会的問題に関して、その原因や関連要因になり得る社会的要因に着目し、その是正を目指した研究	内富 庸介	国立がん研究センター 中央病院
H28	3	緩和ケアセンターを軸としたがん疼痛の評価と治療改善の統合に関する多施設研究	的場 元弘	日本赤十字社医療センター
H28	4	小児がん拠点病院を軸とした小児がん医療提供体制のあり方に関する研究	松本 公一	国立成育医療研究センター 小児がんセンター
H28	5	先端のがん医療実施のための地域完結型病理診断および臨床・病理連携ネットワークの構築	桑田 健	国立がん研究センター 東病院
H28	6	HTLV-1 キャリアと ATL 患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備と ATL/HTLV-1 感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究	内丸 薫	東京大学 大学院新領域 創成科学研究科
H28	7	がん医療ネットワークナビゲーターによるがん医療情報提供強化プロジェクト：情報が確実に手元に届く地域連携モデルの構築	西山 正彦	群馬大学 大学院医学系 研究科
H28	8	がんによる生涯医療費の推計と社会的経済的負担に関する研究	濱島 ちさと	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H28	9	手術療法の標準化に向けた消化器外科専門医育成に関する研究	今野 弘之	浜松医科大学
H28	10	在宅がん患者の栄養サポートに精通した在宅医療福祉従事者の全国的育成システムの開発	福尾 恵介	武庫川女子大学 生活環境学部
H28	11	わが国における遺伝性乳癌卵巣癌の臨床遺伝学的特徴の解明と遺伝子情報を用いた生命予後の改善に関する研究	新井 正美	がん研究会 有明病院
H28	12	全国がん登録、院内がん登録および既存がん統計情報の活用によるがん及びがん診療動向把握に関する包括的研究	西本 寛	国立がん研究センター がん登録センター
H28	13	がん診療科データベースと Japanese National Cancer Database (JNCDB) の運用と他がん登録との連携	手島 昭樹	大阪府立成人病センター 放射線治療科

H28	14	がん対策推進基本計画の効果検証と目標設定に関する研究	加茂 憲一	札幌医科大学 医療人育成センター
H28	15	小児・若年がん長期生存者に対する妊孕性のエビデンスと生殖医療ネットワーク構築に関する研究	三善 陽子	大阪大学 大学院医学系研究科
H28	16	若年乳がん患者のサバイバーシップ向上を志向した妊孕性温存に関する心理支援体制の構築	鈴木 直	聖マリアンナ医科大学 医学部
H28	17	働くがん患者の職場復帰支援に関する研究 - 病院における離職予防プログラム開発評価と企業文化づくりの両面から	高橋 都	国立がん研究センター がん対策情報センター
H28	18	国際分類に基づくわが国の公的がん研究費俯瞰的分析とその方法論及び戦略提言に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 企画戦略局
H28	19	希少がんの定義と集約化に向けたデータ収集と試行のための研究	東 尚弘	国立がん研究センター がん対策情報センター
H28	20	地域包括緩和ケアプログラムを活用したがん医療における地域連携推進に関する研究	加藤 雅志	国立がん研究センター がん対策情報センター
H28	21	汎用性のある系統的な苦痛のスクリーニング手法の確立とスクリーニング結果に基づいたトリアージ体制の構築と普及に関する研究	松本 禎久	国立がん研究センター 東病院
H28	22	全国がん登録と連携した臓器がん登録による大規模コホート研究の推進及び高質診療データベースの為にNCD長期予後入力システムの構築に関する研究	平田 公一	札幌医科大学 医学部
H28	23	研究者と自治体の協働による、がん検診受診率向上等、自分自身で健康を守るための国民の行動変容を促す方法の開発と評価	山本 精一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H28	24	総合的な思春期・若年成人（AYA）世代のがん対策のあり方に関する研究	堀部 敬三	名古屋医療センター 臨床研究センター
H28	25	がん診療ガイドラインの運用等の実態把握及び標準的治療の実施に影響を与える因子の分析	藤原 俊義	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科
H28	26	わが国におけるがんの予防と検診の新たなあり方に関する研究	津金 昌一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター

H28	27	検診効果の最大化に資する、職域を加えた新たながん検診精度管理手法に関する研究	斎藤 博	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H28	28	がん対策における進捗管理指標の策定と計測システムの確立に関する研究	若尾 文彦	国立がん研究センター がん対策情報センター
H28	29	陽子線治療患者の全例登録実施状況調査と施設訪問調査研究	白土 博樹	北海道大学 大学院医学 研究科
H29	1	地域包括緩和ケアプログラムを活用したがん医療における地域連携推進に関する研究	加藤 雅志	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	2	汎用性のある系統的な苦痛のスクリーニング手法の確立とスクリーニング結果に基づいたトリアージ体制の構築と普及に関する研究	松本 禎久	国立がん研究センター 東病院
H29	3	全国がん登録と連携した臓器がん登録による大規模コホート研究の推進及び高質診療データベースの為に NCD 長期予後入力システムの構築に関する研究	平田 公一	札幌医科大学
H29	4	研究者と自治体の協働による、がん検診受診率向上等、自分自身で健康を守るための国民の行動変容を促す方法の開発と評価	山本 精一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	5	総合的な思春期・若年成人(AYA)世代のがん対策のあり方に関する研究	堀部 敬三	名古屋医療センター 臨床 研究センター
H29	6	検診効果の最大化に資する、職域を加えた新たながん検診精度管理手法に関する研究	斎藤 博	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	7	科学的根拠に基づくがん種別・年代別検診手法の受診者にわかりやすい勧奨方法の開発に関する研究	中山 富雄	大阪国際がんセンター
H29	8	小児期に発症する遺伝性腫瘍に対するがんゲノム医療体制実装のための研究	熊本 忠史	国立がん研究センター 中央病院
H29	9	ゲノム情報を活用した遺伝性乳癌卵巣癌診療の標準化と先制医療実装にむけたエビデンス構築に関する研究	櫻井 晃洋	札幌医科大学
H29	10	生活・療養環境による要望特性に応じたがん情報提供・相談支援体制の在り方：地域ニーズの検証と活性化人材の育成と普及	西山 正彦	群馬大学大学院

H29	11	将来に亘って持続可能ながん情報提供と相談支援の体制の確立に関する研究	高山 智子	国立がん研究センター がん対策情報センター
H29	12	小児甲状腺がんにおける情報提供と相談支援の体制構築のための研究	鈴木 眞一	福島県立医科大学
H29	13	小児がん拠点病院等の連携による移行期を含めた小児がん医療提供体制整備に関する研究	松本 公一	国立成育医療研究センター
H29	14	小児・AYA 世代がん患者のサバイバーシップ向上を志向した妊孕性温存に関する心理支援体制の均てん化に向けた臨床研究	鈴木 直	聖マリアンナ医科大学
H29	15	がんの医療提供体制および医療品質の国際比較：高齢者がん医療の質向上に向けた医療体制の整備	丸橋 繁	福島県立医科大学
H29	16	高齢者がん医療の質の向上に資する簡便で効果的な意思決定支援プログラムの開発に関する研究	小川 朝生	国立がん研究センター 先端医療開発センター
H29	17	がん患者の就労継続及び職場復帰に資する研究	若尾 文彦	国立がん研究センター がん対策情報センター
H29	18	がん患者の就労継続及び職場復帰に資する研究	遠藤 源樹	順天堂大学
H29	19	希少癌診療ガイドラインの作成を通じた医療提供体制の質向上	小寺 泰弘	名古屋大学大学院
H29	20	希少がんの病理診断と診療体制の実態とあり方に関する研究	西田 俊朗	国立がん研究センター 中央病院
H29	21	全国がん登録を基盤とした長期記述疫学研究用特定匿名化情報の整備に関する研究	柴田 亜希子	国立がん研究センター がん対策情報センター
H29	22	都道府県がん登録の全国集計データと診療情報等との併用・突合によるがん統計整備及び活用促進の研究	松田 智大	国立がん研究センター がん対策情報センター
H29	23	抗がん剤治療中止時の医療従事者によるがん患者の意思決定支援プログラムの開発	内富 庸介	国立がん研究センター 中央病院

H29	24	質の高い消化器がん診療の均てん化を目指した、専門医制度の評価・育成プログラム構築システムの開発	今野 弘之	浜松医科大学
H29	25	がん患者の健康増進および患者と家族の社会的問題の解決に資する乳がんサバイバーシップコホート研究	山本 精一郎	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	26	がん対策の進捗管理のための指標と測定の継続的な発展に向けた研究	東 尚弘	国立がん研究センター がん対策情報センター
H29	27	「全国の医療機関における緩和ケアの実施状況と医療従事者（医師・看護師）調査に基づくがん緩和ケアの推進に関する研究」	加藤 雅志	国立がん研究センター 社会と健康研究センター
H29	28	がんと診断された時からの緩和ケアの推進に関する研究	武藤 学	京都大学
H29	29	地域包括ケアにおけるがん診療連携体制の構築に資する医療連携と機能分化に関する研究	松本 禎久	国立がん研究センター 東病院
H29	30	ATL/HTLV-1 キャリア診療中核施設群の構築による ATL コホート研究	内丸 薫	東京大学大学院
H29	31	生まれ年度による罹患リスクに基づいた実効性のある子宮頸癌予防法の確立に向けた研究	上田 豊	大阪大学大学院
H29	32	環境要因・遺伝要因との統合解析による肺がん罹患リスクの検証と能動・受動喫煙に関する行動変容に資するエビデンスの構築	河野 隆志	国立がん研究センター 研究所
H29	33	がん研究10か年戦略の進捗評価に関する研究	藤原 康弘	国立がん研究センター 企画戦略局
H29	34	がん患者に対するアピアランスケアの均てん化と指導者教育プログラムの構築に向けた研究	野澤 桂子	国立がん研究センター 中央病院